					ग्र हो १९	(年)	事務事業振	にしく。		/亚代02年年	中长声类/	かたてい				
1	. 基本	青報			干,及,20	十尺	争伤争未恢	医サン-	-1-	(平成27年度	美 他争某(り版返り)				
ľ	事務事			=	5 70 To #4 17	±44-75-3	5日人主次日 40次	///: rm -== v	← ± Ψ			担当部	教育部			
	⊦		011001020	0020101 青	的事業名	教育多	委員会事務局総務	官埋事務	分争来			担当課	教育総務調			
ŧ	政策名	_	4	育み磨	きあうまちづ	らくり					本村 成明					
‡	施策名				育の充実				グループ教育総務グループ							
1 2	基本事業				境の整備				<mark>内線番号</mark> 5058							
	子 会計 一般会計							事業		□単年度のみ		_	HE			
	予 会計 一般会計 算 10 教育費 科 項 01 教育総務費								期間 ■ 単年度樑巡(開始年度 一 不明)							
	目	<u>項</u> 目	-	教育総 事務局				根拠法令·条件	_	□期間限定核	夏 数年度(~)		
Н	 評価区			事份问 簡易評価		西対象	1次評価	関連計								
_							1八計画	因廷司								
	. 事務					<do></do>	37. Vm 3. 20. VA									
					体的なやり		、詳細を記述)									
C	① 活動	指標	(事務	事業の	活動量)				単位	26年度 (実績)	27 4 (見込)	年度 (実績)	28年度 (見込)	(見込)		
ז	教育委	員会!	事務局に	こ関する	事務事業				円	5,956	6,483	5,902	7,101	7,101		
1	r															
4	7															
(2) 事	務事 :	業の目	的												
	2) 対象					③ 対	象指標		単位	26年度	274	<u> </u>	28年度	29年度		
	(誰、何	を対象	きにして	いるの	カゝ)	(左言	2②対象の大きさを表	きす指標)	早12	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)		
7	教育委	:員会	事務局													
1	1															
ď	7															
1	1 意図		. ,				果指標		単位	26年度		年度	28年度	29年度		
L	(②対象	をどう	したい	のか)		(左記	④意図の達成度を表	きす指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)		
7	教育委	員会	業務をF	円滑に行	う											
					_											

ゥ ト位の其大車業

1,	リノエロの本本事末								
6	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27년	丰度	28年度	29年度	
(;	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	中心	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
ア	児童生徒にとって安心して教育か受けられる環境が整っていると考える学校 の割合								
1									
ゥ									

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

霧島市経営健全化推進計画(第2次改訂版)(平成26年12月策定)において、持続可能な健全財政を確立するため歳出削減に関する取組を全庁的に推進する必要があるとされ、その中で、需用費や役務費については常にコストを意識して、不要不急な物品の購入や電気・電話・水道の浪費等を厳に慎むことで節減に努め、また、ランニングコスト縮減に資する機器の導入等を検討し、維持管理費の縮減に努めることとされている。

4.	事業費の推移						単位	26年度 (決算)	27 至 (予算)	F 	28年度 (予算)	29年度 (計画)
			国	庫支出金		金	千円	0	0	0	0	0
	事	財県支出金					千円	33	32	32	33	33
	事業費	財 県 支 出 金 地 方 債				債	千円	0	0	0	0	0
	費	記るの他			千円	2	1	2	1	1		
投入量			_	般	財	源	千円	6,252	6,483	5,873	7,067	7,067
量		事	業	費			千円	6,287	6,516	5,907	7,101	7,101

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

・公用車の管理に係る経費 燃料費: 757千円 修繕料: 557千円 保険料: 380千円 公課費: 93千円

・印刷機の使用料及びコピー代の経費 使用料: 156千円 コピー代: 1,238千円

公用車を適切に管理することで、現場対応や各種行事の準備・参加など 円滑に行うことができた。 コピー代などの消耗品等購入により教育委員会の事務が円滑に行われ

	事務事コート		011001020002	20101 事	事 務 [業名	教育委員会	事務局総務管理		担 <u>当</u> 部 担当課		
6.	振返り	/ <see< th=""><th>(Check)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理 日</th><th></th><th>2-123 to 12</th></see<>	(Check)>						理 日		2-123 to 12
	1 3	この事務事	業の目的は、	基本事業の意図に	こ結びつい	ていますか?					
			びついている				_				
音			接的に結びつい	 \ている							
的妥		□ 結	びついていない	\							
A目的妥当性	2:	この事業	をなぜ市が行れ 入して達成する	ーーーーー なければならなし 日的ですか?	ハのですか	·?					
		_	当である	, П п д С д <i>И</i> . :			_				
		□ 見	直す必要がある	 5							
	3 F	成果が向」	 上する余地(可能	<u></u> 能性)はありません	しか?						
		□向	 上する余地はか	 			_				
			上する余地はあ								
		□向	 上する余地はほ	まとんどない							
В	4	廃止•休止	の影響はありま	ミせんか?							
B有効性			 響がある				_				
性			響がほとんどな	:							
	5 ‡	 類似の目的 ありません		又は形態(イベント	や啓発等)を	上持つ他の事務	事業は 類似事業 合の事務	がある場事業名等			
	Ø.	_	が: 似の事業はない	۸			1 07 4 133	于木山寸			
		□ 類	似の事業はある	るが、統合又は連	携できない	١					
		□ 類	似の事業があり	リ、統合又は連携	できる						
	6:	事務事業の)手段(やり方)をご 、交付先に働きか	工夫することで、事業	業費を削減で 削減できませ	できませんか? さんか?	事業費の消	削減を図った	こが、他は消耗	ングコストの安い 毛品費や燃料等	・機器を導入し 必要経費を計
		■ 削	減できない				上しており	、削減の余	地はない。		
C 効率		□ 削	減できる								
率性	(7) ti	١ /?		工夫することで、人作			業務委託	は出来ない	伏況であり、 す	用車管理事務等 た、事務も教育	であるため、 総務課にほと
-)対応や委託によ 減できない	り人件費を削減でき	ませんか?		んど集約し	ているため	削減はできな	:V	
			減できる 滅できる								
_	8)受益者に偏って(性が確保されてい	いませんか	\?					
D公平性		_	者負担の公平1 平・公正である	性が確保されてい	ますか?		_				
性			直す必要がある	 5							
7	1 次 評	_		ction — Plan	> (組織	決定)				度の改革改善の方向	
_								«		売・コスト縮小	>
(1 改)事務	± 444 ~ 74								/ - 1	rite at
	善の万	事業の改 向性		やり方改善		事業拡充	連携	i	統合	休止	廃止
	善の万	事業の改 向性	0					i	統合	休止	廃止
(-)		i向性 	教育委員会裏紙使用が	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行でき	るよう適切な執行	た努める。		統合	休止	廃止
革)平成2 改善の	i向性 28年度の)内容	教育委員会 裏紙使用が	会の業務が円滑に	こ遂行でき	るよう適切な執行	た努める。		統合	休止	廃止
革)平成2 改善の	i向性 28年度の	教育委員会 裏紙使用が	会の業務が円滑に	こ遂行でき	るよう適切な執行	た努める。		統合	休止	廃止
革)平成2 改善の	i向性 28年度の)内容	教育委員会 裏紙使用が	会の業務が円滑に	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	たに努める。 努める。		統合	休止	廃止
革i (取)平成2 改善の り組む	i向性 28年度の D内容 いべき課題	教育委員会 裏紙使用が 教育委員会 裏紙使用が 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	たに努める。 努める。		統合	休止	廃止
(3)) 平成2 改善の り組む) 平成2	T向性 28年度の 内容 い内容 いべき課是 29年度の	教育委員会 裏紙使用が 教育委員会 裏紙使用が 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	たに努める。 努める。		統合	休止	廃止
(3)) 平成2 分割を	T向性 28年度の 内容 い内容 いべき課是 29年度の	教育委員会 裏紙使用が 教育委員会 裏紙使用が 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	たに努める。 努める。		統合	休止	廃止
(3) 向具)平成2 改善の り組む)平成2 生 本的な	で向性 28年度の ウ内容き課 29年度の 取組)	教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い など積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	に努める。 努める。			休止	廃止
(3) 向具)平成2 改善の り組む)平成2 生 本的な	で向性 28年度の ウ内容き課 29年度の 取組)	教育委員会 裏紙使用が 教育委員会 裏紙使用が 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い など積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品動	るよう適切な執行 費の経費節減に	に努める。 努める。		部局	休止	廃止
(3)向具)平成2 改善の ション ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で 28年度の 28年容き課 29年度の 取組) 1個結果 事業の改	教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い など積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品素	るよう適切な執行 費の経費節減に	に努める。 努める。	平価者		休止	廃止
(3)向具)平成2 改善の り組む)平成2 平成2 本的な	で 28年度の 28年容き課 29年度の 取組) 1個結果 事業の改	教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品素	るよう適切な執行 費の経費節減に! るよう適切な執行	に努める。	平価者	部局		
(3)向具)平成2 改善の ション ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で 28年度の 28年容き課 29年度の 取組) 1個結果 事業の改	教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品素	るよう適切な執行 費の経費節減に! るよう適切な執行	に努める。	平価者	部局		
(3) 向具(1) 改)平成2 改善の ション ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で 28年 28年 29年 度 29年 度 の 結果 の 本 の 本 の 本 の の の の の の の の の の の の の	教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会 教育委員会	会の業務が円滑になど積極的に行い	こ遂行できな 、消耗品素	るよう適切な執行 費の経費節減に! るよう適切な執行	に努める。	平価者	部局		

事務事業	10010200020101	事 務	教育委員会事務局総務管理事務事業	担当部	教育部
コード	10010200020101	事業名	教育委員会事務局総務管埋事務事業	担当課	教育総務課

9. :	기자	トの推移						
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)			
1	報		0	0				
2	給		0	0				
3	職		0	0				
4	共		0	0				
5		害補償費	0	0				
7	賃		0	0	00			
9	報旅		82	90	90			
10	<u></u>		750 11	647 37	647 37			
11	需		3,613	3,967	3,967			
l '''	m	消耗品費	2,296	2,344	2,344			
		燃料費	756	905	905			
		食糧費	0	0	000			
		印刷製本費	5	18	18			
		光熱水費	0	0				
		修 繕 料	556	700	700			
		賄材料費	0	0				
		飼料費	0	0				
		医薬材料費	0	0				
12	役		764	871	871			
		通信運搬費	434	473	473			
		広 告 料	0	0				
		手数料	0	0				
<u> </u>		保険料	330	398	398			
13	委		0	0	514			
14		用料及び賃借料 事 請 負 費	475	514	514			
15 16	<u></u> 原		0	0				
17		· 17 科	0	0				
18		品購入費	0	0				
19		担金補助及び交付金	119	853	853			
20	扶		0	0				
21	貸		0	0				
22	補	償補填及び賠償金	0	0				
23	償	還金利子及び割引料	0	0				
24	投	:資及び出資金	0	0				
25	積		0	0				
26	寄		0	0				
27	公		93	122	122			
28	繰		0	0				
	計		5,907	7,101	7,101			
	特	国庫支出金	0	0	0.0			
財	定	県 支 出 金 地 方 債	32	33	33			
財源内訳	定財源	地 方 債 そ の 他	2	0	1			
訳	_	・般財源	5,873	7,067	7,067			
		計	5,907	7,101	7,101			
			<u> </u>	(,101)	7,101			

1 774- 1 724 110- 1010 13 15	****
当初予算	6,516
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 25
予算合計	6,491

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源内訳										
区分	名称	金額								
県支出金	権限移譲委託金	32								
その他	証明手数料	2								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
	合 計	34								

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

_								0 000 0 -1-00			1	
ı	1. 基本	情報										
ı	事務事	業	0110010	204010103	主	世 夕	学标词	事務共同実施事	类		担当部	教育部
ı	コー		01100102	.01010103	争扬争	木口	十八又 7	产 场大门大心于:	未		担当課	教育総務課
1	政策	名	04	育み	磨きあうま	きちづく		担当課長	本村 成明			
ŧ	施策	名	01	学校	教育の充	実					グループ	教育総務グループ
ŧ	基本事	業名	01	学力の	の向上と	固性を	育む教	育の推進			内線番号	5058
ı	予	会計	一般	会計					± ₩	□ 単年度のみ		
ı	算	款	10	教育	費				一 <mark>事業</mark> 一 <mark>期間</mark>	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	年度 H	25 年度~)
ı	予 算 科 目	項	01	教育	総務費				拗巾	□ 期間限定複数年度	(~)
ı	目	目	02	事務	局費				根拠法令·条例等	霧島市立小中学校事務	支援室運営規	程
評価区分 標準評価 評価対象 1次評価								1次評価	関連計画			
ï			_									

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do> (1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

学校事務の一部を共同で実施し、事務の効率化が図られることによって、事務職員が教員の教育活動支援を行えるようになるための事業 ・市内小中学校をグループ分けして、それぞれ月2.3回ずつ拠点校に集まり、諸手当認定などの学校事務を共同で処理する。 ・各グループは学校事務支援室と称し、それぞれに「学校事務支援室長(事務職員)」を配置する。また、共同実施により行う業務の実施計画の策定及び実績の検証を行うため、共同実施協議会を各学校事務支援室に設置する。 ・共同実施協議会相互の連絡、調整や共同実施の効果的な実施方法、内容等についての協議を行うため、共同実施連絡協議会を設置する。

	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	右動作像(争務争業の活動車)		甲四	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	学校事務共同実施連絡協議会		□	3	2	2	2	2
1	各学校事務支援室共同処理		П	117	168	168	184	184
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
2	対象	③ 対象指標	単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(]	誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを表す指標)	+ 12	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	教員	教員数	人	652	658	648	664	664
1								
ゥ								
4	意図	⑤ 成果指標	単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
((②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	辛匹	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	学校事務の共同実施を円滑に行う	事務職員数	%	47	47	47	47	47
1								
ゥ								
(3	3) 上位の基本事業							
6	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27호	F度	28年度	29年度
(5	らにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	半世	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	個に応じた指導が受けられる	個に応じた指導が受けられた児童生徒の割 合	%	79	82	79.3	84	86
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 平成25年度から事業開始しているが、市民や議 会からの意見はないところである。

4. 事業費の推移							出什	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	77.7	R.H.	W1	正何夕			単位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	力	ī	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	の		他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	1,046	640	611	320	320
量		哥	事業費				千円	1,046	640	611	320	320

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

学校事務支援室の運営に必要なパソコンの購入(4支援室)や消耗品の 執行を行い、また、学校事務共同実施連絡協議会を開催した。 消耗品費:318千円 備品購入費:294千円

学校事務支援室の円滑な運営が図られたことにより、学校事務職員の業務が改善され、学校運営に貢献することができた。

Į.	事務事	事業 -ド	0110010204010)103 =	事 務 事業名	学校事	事務共同	実施事業		担当部担当課					
6.	振返	₩ <s< th=""><th>EE(Check)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th colspan="8">理 由</th></s<>	EE(Check)>					理 由							
	1	この事	務事業の目的は、基	本事業の意図	に結びつい	ていますか?	2	学校事務がま 学校運営補助 つで、児童生徒	共同実施 に関わ まが個に	施に』 り、教 こ応じ	tり円 で 員が た指	滑に行 子ども 導が多	fえることで と向き合え 受けられる。	学校事務職員が る時間が増える	
A			結びついている												
目的			間接的に結びつい	ている											
A目的妥当性			結びついていない		1.07±4	2		露 自古立小F	1学校	重数:	支援 党	文准 份	担担に其に		
性	2	· 税金を	業をなぜ市が行わた 投入して達成する目	的ですか?	1 10) C 9 711	r f	Ē	方で行うことは				已座百	が任いる -	2611-2 (409)	
			妥当である												
	<u> </u>		見直す必要がある	h#\;1+;1	/ 4· 0			事務職員が着	数育活!	動支担	爰を行	うこと	により、教員	の満足度が高ま	
	<u> </u>		向上する余地(可能		ひか?		<u> </u>	っていくと思わ	れるの	で、店]上す	る余地	也はある。		
			向上する余地はかれ												
			向上する余地はある												
	_		向上する余地はほん					学校事務職員	員が学#	校潘小	学補 用	かと関	わス機会が	なくなり、教員が	
B 有	4	廃止·休	ト止の影響はありまた	せんか?				子どもと向き合 は影響がある。	える時	間が	曽やっ	ナことか	ができないの	で、廃止・休止	
B有効性			影響がある					×,,,,, = 1, 0, 0, 0, 0							
江			影響がほとんどない	١											
	5	類似の	目的(対象・意図)又 :んか?	は形態(イベント	や啓発等)を	を持つ他の事務事	事業は	類似事業があ 合の事務事業	る場 名等						
			類似の事業はない												
			類似の事業はある	が、統合又は連	携できない	1									
			類似の事業があり、	統合又は連携	できる										
	6	·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をエ など、交付先に働きかり	の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか? ご、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか?							執行力	ぶ終わ	ったことから	っ、備品購入につ	
			削減できない												
Ç			削減できる												
C効率	7	・事務事	業の手段(やり方)をエ	夫することで、人		事務職員が主	体となっ	って事	業を	行なっ	ており、市	職員の人件費は			
性	\mathcal{D}	か? ・職員以	外の対応や委託により	むや委託により人件費を削減できませんか?											
			削減できない	できない											
			削減できる	54 +		_		の事業は 料	なが 旦 ナ	·	11.1 -	-4210	V 11 V 1	-5.t 7	
D 公	8	事務事また、受	業の内容が一部の受益者負担の公平性	逆益者に偏って が確保されてい	いませんかいますか?	`?		の事業は、教	(職員を	ピ灯筝	(2U	、おり、	公平•公正	. ぐめる。	
D公平性			公平・公正である												
II.			見直す必要がある												
7.	1次	評価結	果 <plan(act< th=""><th>ion — Plan</th><th>)>(組織:</th><th>決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th></th><th></th><th></th><th>の改革改善の2 <mark>やり方改善</mark></th><th>方向性 ≫</th></plan(act<>	ion — Plan)>(組織:	決定)			«				の改革改善の2 <mark>やり方改善</mark>	方向性 ≫	
		务事業 <i>σ</i>	2改革 継続	やり方改	善	事業拡充	Į.	連携		統合	ì		休止	廃止	
以至	野の人	方向性	0	0											
			霧島市学校 費の執行状	事務共同実施。 況など精査を行	基本方針に テい、支援室	基づいた事務事	業に取り	組み、備品購 対を行う。	入など	の初期	朝の事	事業投	資が終わっ	たことから、需用	
		成28年度	Eの改												
		の内容	課題)												
			霧島市学校	事務共同実施。	基本方針に	基づいた取組を	強化する	D							
(3)	平向	戊29年度	の方												
向性具体	生 本的な	な取組)	(
											_				
8.	2次	評価結!	果(担当部長評値	西)				評価	者	部局	3				
		§事業σ)改革 継続	やり方改	善	事業拡充	Į.	連携		統合	ì		休止	廃止	
改善	5万[向性													
,	in	= :::													
(2)	総	ā "													

本	ケまや		古 76			担当部	教育部
	务事業 ιード	0110010204010103	事 務 事業名	学校事	務共同実施事業	担当部担当課	教育総務課
		III. The	予 术 1			担当际	教育秘协体
9. :	コストの)推移					
		(単位:千円)	平成274	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算	[)	平成29年度(計画)
1	報	州画		0		0	
2	給	料		0		0	
3		員 手 当 等		0		0	
4	共	済 費		0		0	
5		害補償費		0		0	
7	賃	金		0		0	
8	報			0		0	
9	旅	費		0		0	
10		際費		0		0	900
11	需	用費		317		320	320
	炸炸	新品費 * *** *** ***		317		320	320
	1			0		0	
	_	೬ <u>檉 賃</u> 〕刷製本費		0		0	
		光熱 水費		0		0	
	値			0		0	
		有材料費		0		0	
	館			0		0	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0		0	
12		務費		0		0	(
				0		0	
	戊			0		0	
	手			0		0	
	仴			0		0	
13	委	託 料		0		0	
14	使用	料及び賃借料		0		0	
15	エ	事請 負 費		0		0	
16	原	材料費		0		0	
17		財産購入費		0		0	
18	備品	品購入費		294		0	
19		諸補助及び交付金		0		0	
20	扶	助費		0		0	
21		付 金		0		0	
22		博真及び賠償金		0		0	
23		利子及び割引料		0		0	
24		及び出資金		0		0	
25	<u>積</u>	立金		0		0	
26	寄	附金		0		0	
27	公榀	課費		0		0	
28	繰計	出 金		0		0	- 000
	1 1-	1 佳 士 山 A		611		320	320
	特定財源	庫支出金		0		0	
財	足 児	<u>文 田 宝</u> b 方 債		0		0	
財源内訳	源って	b 方 債 の 他				0	
訳	-	般 財源		611		320	200
		双 別 源		611		320	320

当初予算	640
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 26
予算合計	614

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

亚成27年度特定財殖内記

平成2/年度特定財源內訳									
区分	名称	金額							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
	合 計	0							

	平成	28年度	事務	事業振	返りシー	- - (平成27年度	実施事業0)振返り)		
1. 基本情報 事務事業 コード	0110030104010501 事務事業	業名 学校主	三事配置	置事業(中	学校)				担当部担当課	教育部教育総務調	Į.
政策名	04 育み磨きあうま						- 1	旦当課長	本村 成明		
施策名 基本事業名	01 学校教育の充写 05 教育環境の整備								グループ <u></u> 内線番号	教育総務ク 5059	ブループ
		Ħ			-t- alla		単年度のみ		内脉宙 方	5059	
算款	10 教育費				事業期間		単年度繰返	3(開始年度	Ę S	20 年頃	~)
科項	03 中学校費						期間限定複	要数年度(~)
□ 目 評価区分	01 学校管理費 簡易評価	評価対象	17	次評価	関連計						
	の概要・目的・指標	<do></do>	1	CHI III	Næn						
	業の概要(具体的なる		詳細を	記述)							
市内13の公立でのうち10名の臨	中学校に、校内の環境 時職員の賃金を支払。	美化や公文	書の使i である。	送、教諭の作	業補助等	をし、学	交運営を円∤	骨に進めるだ	ため、学校主	事を配置し	ている。そ
① 活動指標	(事務事業の活動量))				単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	拝度 (実績)	28年度 (見込)	29年度
ア採用人数						人	10	9	9	9	9
1											
ウ											
(2)事務事	業の目的	@ **		1			00左曲	07/	- -	00左曲	00左座
② 対象 (誰 何を対象	象にしているのか)	_	象指標 ゆか象	! の大きさを表	* おお煙)	単位	26年度 (実績)	2/ 章 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア生徒	KILD CV SVIII)	(/		·//\CCE#	() 10/5/		(天順)	()[2]	(大/)(人)	()[2]	()[[2]
1											
ウ											
4 意図			果指標			単位	26年度	27年	 F.度	28年度	29年度
(②対象をどう		/ (左記(4)意図の	の達成度を表	きす指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア教育環境が	整えられる										
1											
р											
(3) 上位の	基本事業										
⑥ 基本事業		⑦基	本事業	の成果指	票	単位	26年度	27年	丰度	28年度	29年度
(さらにどのよう	な成果に結びつくのか)	/ (左記(6意図の	の達成度を表	きす指標)	丰匹	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア適切な教育	環境で教育が受けられる										
1											
<mark>ウ</mark>											
	の理技亦ル 士日会	- E 64		_			00年度	07	- -	00左连	00左座
	の環境変化・市民意)巻〈環境変化、市民や議会など		4. 事	業費の推移	3	単位	26年度 (決算)	(予算)	丰度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (計画)
各学校に、学校	 支主事を配置している。	以前は市		国庫	支出金	千円	0	0	0	0	0
正規職員を配置	置していたが、人件費削 B職者が出た場合、臨	削減のため	事	財県支	出金	千円	0	0	0	0	0
	_{すってきている。}	1 11/15	事業費	源地	方 債	千円	0	0	0	0	0
				" -	の他	千円	0	0	0	0	0
			投 入 量 		財源	千円	12,574	12,949	12,891	12,914	12,914
			量	事業費		千円	12,574	12,949	12,891	12,914	12,914
5. 平成27年	度の実績及び成果										
	E度の宝績(取組)	/ 斯如由宏大*	<i>にはない</i> - ト	o E (+46) > 31.44	(0)	7 ct 274	5年のは田	/±30	の生徳(版如))	ァトス ch 田 ナ.90s	-4-

市内中学校に学校主事(臨時職員)を配置し、賃金を支払った。 (合計9名)

学校主事を配置し、学校の環境整備が整うことで、生徒が快適に学校生 活を送ることができた。

哥		§事業 一ド	0110	0030104010	9501 事 3	学校主	事配置事業(中	学校)	担 担 当	部 課 者	教育部 対育総務課
6.	振	返り <s< b=""></s<>	EE(CI	heck)>					J	里 由	
	1	この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結	びついていますか?	_				
			結びつ	いている							
ļ.			間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性			結びつ	いていない							
当性	2	·この事 ·税金を	業をな 投入し	ぜ市が行われて達成するE	なければならないの 目的ですか?	ですか?					
			妥当で	ある							
			見直す	必要がある							
	3	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか	?					
	Г		向上す	る余地はかる	なりある						
			向上す	る余地はある	る程度ある						
			向上す	る余地はほ	とんどない						
₽	4	〕 廃止•ク	木止の影	/響はありま	せんか?						
B有効性	Г		影響が	ある			_				
性			影響が	「ほとんどなし	١						
	(5	類似の ありませ	目的(対	対象・意図)又	は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は 類似事 合の事	事業がある場 務事業名等			
	П		類似の	事業はない			_				
			類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない					
			類似の	事業があり、	統合又は連携でき	る					
	6	·事務事 ·補助金	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	夫することで、事業費 ナて、市の負担を削減	を削減できませんか? できませんか?	ついてに	は、学校主事	こ関する取 と学校司	扱い規定の範囲 書の兼務を進め	圏内で、小規模校に ていければ、削減で
			削減で	きない			きる可能	き性はある。			
C 効			削減で	きる							
率性	7	·事務事 か?	業の手段	设(やり方)をエ	夫することで、人件費	(延べ業務時間)を削減で	きません 欠勤時 ることで	等に教育総系 、報告漏れの	条課へ出勤)確認作業	カ日数を報告する が減り、事務の	ることを周知徹底す 軽減が図られる。
-		・職員以			人件費を削減できませ	けんか?					
	L		削減で								
	(8)	古双古			受益者に偏っていま	せんか?					
D公平性		りまた、受	受益者負	担の公平性	が確保されています		_				
性	H			公正である 							
_	4 %				les Blests	/如益之一			[参考	】前年度の改革改善	の方向性
7.	12	火評価結:	宋 < 1		ion — Plan)>	(粗報决定)		«		継続・やり方改	
		務事業σ D方向性)改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
				間限までに	● O 数容総務課に出勤り		トら国知を図る				
(2)) ग्र	成28年度	₤₯₯	対限よくに		人グレック 軒以口 ガー・ないさい	사기미재선[최신]				
革	りょうしょう りょうしょく とくしょく しょく とく かいしょ しょう とく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょ	りの内容 組むべき									
(-12		120 61	P								
				臨時職員の	賃金について適正な	な執行に努める。					
(3)) 平	成29年度	きの方								
向性	生	内な取組)	(
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									
8.	2 ž	欠評価結:	果 (担	当部長評価	曲)			評価者	部局		
(1) at≑	事 * - 1	務事業 <i>σ</i> 5向性	O改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
W.E	<u> </u>) "] <u>T</u>									
(2)) 総	注									

事務事業 0110030104010501 事務 学校主事配置事業(中学校) <u>担当部</u> 教育部											
コード	0110000101010001	事業名	一	心色学术(十子汉)	担当課	教育総務課					
9. コストの推移											
	(単位:千円)	平成274	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平	成29年度(計画)					

9. =	ℷスト	-の推移					
		(単位:千円)	平成27年度(決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)		
1	報		0	0			
2	給		0	0			
3		員手当等	0	0			
4	共		0	0			
5		害補償費	0	0			
7	賃		12,891	12,914	12,914		
8	報		0	0			
9	旅		0	0			
10	交		0	0			
11	需		0	0	0		
		消耗品費	0	0			
		燃 料 費 食 糧 費	0	0			
		食 糧 費 印刷製本費	0	0			
		光熱水費	0	0			
		修繕料	0	0			
		期 材 料 費	0	0			
		飼料費	0	0			
		医薬材料費	0	0			
12	役		0	0	0		
		通信運搬費	0	0			
		広 告 料	0	0			
		手 数 料	0	0			
		保 険 料	0	0			
13	委	託 料	0	0			
14	使	用料及び賃借料	0	0			
15	エ	事請負費	0	0			
16	原		0	0			
17		有財産購入費	0	0			
18		品購入費	0	0			
19		担金補助及び交付金	0	0			
20	扶		0	0			
21	貸		0	0			
22		賞補填及び賠償金	0	0			
23		環金利子及び割引料 資及び出資金	0	0			
24			0	0			
26	<u>積</u> 寄	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	0			
27	公		0	0			
28	 繰	出金	0	0			
	計		12,891	12,914	12,914		
		国庫支出金	0	0	-,		
₽±	特定財源	県支出金	0	0			
源	財	地 方 債	0	0			
財源内訳	源	そ の 他	0	0			
川訳	_	般 財源	12,891	12,914	12,914		
		計	12,891	12,914	12,914		
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,			

当初予算	12,949
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	12,949

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源內訳									
区分	名称	金額							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
	合 計	0							

1. 基本情報	平月	成28年度	事	務事業振	返りシー	 (:	平成27年度	実施事業の	の振返り)		
									担当部	教育部	
事務事業コード	10030304010501 事務事	業名 学校	施設團	整備事業(中	学校)				担当課	教育総務部	Į į
		- ちづくり							担当課長	本村 成明	
	1 学校教育の充								<u>ニコドス</u> グループ	教育施設ク	
	5 教育環境の整								<u>力</u> 線番号	5072	
子 会計 一	般会計				車業		単年度のみ	<i>*</i>			
21 371	0 教育費				事業期間		単年度繰過		₹ —	不明)
科 項 0	3 中学校費	-11-				_	期間限定義	复数年度(~)
	3 学校施設整備			4 VL ⇒T /TT	根拠法令・条件						
評価区分	簡易評価	評価対象		1次評価	関連計						
2. 事務事業の概念											
	の概要 (具体的な 学校(14校)建物・				Cara L. III Ida	1 14 18	V == 1 00 lds		14.2.7-2-1	- NC -	- ^ } #/ ==
環境を整備を図る。	0										
① 活動指標(事	事務事業の活動量	r)				単位	26年度		丰度	28年度	29年度
ア施設整備等を行						校	(実績) 1	(見込) 7	(実績) 7	(見込) 1	(見込) 1
/ NEWEM 42 FT	17/21/2						1	'	'	1	1
ウ											
(2) 事務事業(の目的										
② 対象	у Д н з	(3) x	象指	標			26年度	27年	 F度	28年度	29年度
(誰、何を対象に	しているのか)	_		ナ象の大きさを	表す指標)	単位	(実績)	(見込)	· (実績)	(見込)	(見込)
ア学校施設											
,											
1											
ウ											
4 意図		⑤ 成	果指	標		224 / L	26年度	27年	 F度	28年度	29年度
(②対象をどうした	たいのか)	/ (左記	2④意[図の達成度を	表す指標)	単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア安全性を確保す	 ⁻る										
1											
ウ											
(3) 上位の基準	本事業										
⑥ 基本事業の	意図	⑦ 基	本事	集の成果指	標	単位	26年度	27年	丰度	28年度	29年度
(さらにどのような原	成果に結びつくのか	<u>)</u> / (左記	26意[図の達成度を	表す指標)	甲亚	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 適切な教育環境	覚で教育が受けられる	5									
イ 安心して教育が	受けられる										
	入り シャピ の										
ウ											
3. 事務事業の理	環境変化·市民	意見等	4 1	事業費の推	较	単位	26年度	27年	丰度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く)	環境変化、市民や議会な	どからの意見等)	4	学未良の 社	19	中位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
・市民からは学校の 優先して、施設の野					支出金	千円	0	67,165	53,884	17,253	127,973
愛先して、他設の などの意見があった		いりv '/こV '	:	事財県3	支 出 金	千円	0	0	0	0	0
				事業内地を	方 債	千円	0	159,400	122,900	93,500	624,500
				III	の他	千円	3,400	0	0	0	0
			投 入 量		段 財源	千円	20,997	1,280	12,396	31,552	33,829
			量_	事業費		千円	24,397	227,845	189,180	142,305	786,302
			Ш								

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組)

(2)平成27年度の成果

- ①市內中学校屋內運動場天井耐震化工事(舞鶴中·木原中·横川中) ②市內中学校武道場天井耐震化工事(舞鶴中·国分南中·牧園中·牧之原中) ③日当山中学校校舎大規模改造工事実施設計業務委託
- ・各中学校の屋内運動場・武道場の天井材が貼ってある施設について、軽量天井(2kg/㎡以下)に改修を行った。また、照明についてもLED照明機器に改修を行い、安全な施設の環境整備を行うことできた。 ・日当山中学校の校舎大規模改造に伴う実施設計を終了させたことによって今後計画的に大規模改造工事を実施することができる。

1	事務事業コード	011	0030304010)501 事 務 事業名		B整備事業(中学	校) 担	当 部 当 課		育部 総務課
6.	振返り <s< th=""><th>SEE (CI</th><th>neck)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理由</th><th></th><th></th></s<>	SEE (CI	neck)>					理由		
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	ぶついていますか?					
		結びつ	いている							
		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性		結びつ	いていない							
当性	② ·この事 ・税金を	業をなり投入し	ぜ市が行われて で達成するE	なければならないので 目的ですか?	ですか?					
		妥当で								
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか?	,					
		向上す	· る余地はか	 なりある						
		向上す	る余地はある	 る程度ある						
		向上す	る余地はほ	とんどない						
В	④ 廃止·6	木止の影	/響はありませ	せんか?						
B有効性		影響が	 「ある			_				
性		影響が	 ほとんどない	١						
	⑤ 類似の		対象・意図)又	は形態(イベントや啓発	発等)を持つ他の事務事	事業は 類似事業が 合の事務	がある場			
			事業はない			口の手術	#未有可	_	_	
				が、統合又は連携で	 きない					
		類似の	事業があり、	統合又は連携できる	5					
	6 ·事務事	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	夫することで、事業費を ナて、市の負担を削減で	削減できませんか?	年度によったするのは	って事業量が難しいが、改	異なることから	o、前年度との そで基本的なる	事業費の比較 な修内容を維
	110-93 112		きない	7 (持し、各学	校のニーズに	合わせて反	やさせる必要な	があるため、事 舌用するように
ç		削減で	きる			している。				
C効率性		業の手段	设(やり方)をエ	夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減で	きません・大規模改造	造工事等につ	ついては、設ま シチェックは 『	十監理など業績 禁員が行う必要	务委託を行って 要があり、その
性	⑦ か? ·職員以	外の対応	でや委託により	人件費を削減できません	んか?	時間を削減行う予定とし	でするのは難していることか	ハ。今後も総ら、人件費の	戦員が行う応感 終続して大規模 削減を行うの	されるが、その 真改造工事等を は難しい。
	•	削減で	きない					- 17 11721	,	
		削減で		マナネレケ インナ	1.7.4.0		_	_	_	
D 公				受益者に偏っていまt が確保されています						
D公平性		公平・2	公正である							
		見直す	必要がある							- 44
7.	1次評価結	果 <f< th=""><th>PLAN (Act</th><th>ion - Plan)>(</th><th>組織決定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>の改革改善の方[継続</th><th>» ></th></f<>	PLAN (Act	ion - Plan)>(組織決定)		«		の改革改善の方[継続	» >
)事務事業 <i>σ</i>	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	紡	合	休止	廃止
改計	善の方向性		0							
革)平成28年度 改善の内容 り組むべき				される事業についてに に努めながら、より良い			容についても	、過大になっ [~]	ていないか発注
向作)平成29年度 生 本的な取組)	(る学校があり)、年次計画をもとにし	経過した学校を多く所存 して、計画的な学校整 兄にあるので、優先的に	備をする必要がある	が、国からの	補助金等を沿	用しないと難	行う必要のあ しい状況にあり
8.	2次評価結	果 <u>(</u> 担	当部長評価	西)			平価者 部	·····································		
(1))事務事業 <i>0</i> 等方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携		合	休止	廃止
)総 評									

事務事業 0110030	事務	学校施設整備事業(由学校)	担当部	教育部
コード	事業名	子仪	担当課	教育総務課

9. :	コストの推移			
	(単位:千円)	平成27年度(決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報酬	0	0	
2	給 料	0	0	
3	職員手当等	0	0	
4	共 済 費	0	0	
5	災害補償費	0	0	
7		0	0	
8	報 償 費	0	0	
9	旅費	0	0	
10	交際費	0	0	110
11	需用費	100	0	110
	消 耗 品 費 燃 料 費	100	0	100
	食糧費	0		
	印刷製本費	0	0	10
	光熱水費	0	0	10
	修繕料	0	0	
	期 材 料 費	0	0	
	飼料費	0	0	
	医薬材料費	0	0	
12		0	0	450
'-	通信運搬費	0	0	100
	広 告 料	0	0	
	手 数 料	0	0	450
	保 険 料	0	0	
13	委 託 料	26,298	19,300	61,000
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工事請負費	162,782	122,700	724,437
16	原材料費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備品購入費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	0	305	305
20	扶 助 費	0	0	
21	貸 付 金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	<u>積 立 金</u>	0	0	
26	寄附金	0	0	
27	公 課 費 繰 出 金	0	0	
28	計	190 190	142.205	786,302
		189,180	142,305	127,973
	特定財源を出金金金のである。	53,884	17,253	121,913
財	財地方債	122,900	93,500	624,500
財源内訳	源を分し	122,900	93,300	024,300
訳	一般財源	12,396	31,552	33,829
	計	189,180	142,305	786,302
	μűl	109,180	142,300	100,302

当初予算	227,845
補正予算	▲ 33,530
補正第5号	▲ 33,530
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	194,315

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源內訳								
区分	名称	金額						
国庫支出金	義務教育施設整備事業費	53,884						
地方債	緊急防災•減災事業債	300						
地方債	全国防災事業債	102,000						
地方債	合併特例債	20,600						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
-		0						
	合 計	176,784						

					平原	戊28年	度	事務事業振過	区りシート	(平成27年度 実施事業	業の振返り)	
	1. 基本	情報										
	事務事	業	011002030	04010501	車務車	坐夕	分松協	: 沙敷備重業(小学	>		担当部	教育部
	<u>コード </u>					担当課	教育総務課					
1	政策名	名	04	育み	磨きあうま	ちづくり					担当課長	本村 成明
ŧ	施策名	名	01	学校	教育の充名	実			グループ	教育施設グループ		
ŧ	基本事業	業名	05	05 教育環境の整備							内線番号	5072
I	- 子	会計	一般:	会計					- + *	□ 単年度のみ		
١	算	款	10	教育	費				事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	不明)	
١	予 算 科 目	項	02	小学	校費				初申	□ 期間限定複数年度	(~)
l	目	目	03	学校	施設整備	費			根拠法令·条例等			
	評価区	分	f	簡易評	平価	評価対	才象	1次評価	関連計画			
Ì	2. 事務	事業(の概項	፱•目	的•指標	< D	0>					
								詳細を記述)				
I	霧島市の環境を整備	 内の各 備を図	- 中学村 る。	交(35	校)建物・	設備等の	り老朽	北に伴い、年次的に	こ大規模な改	修が必要な学校について	改修を行うこと	で、学校の安全な教育

a) 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
U	/ 伯刬伯保 (事務事業の伯刬里)		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	施設整備等を行った学校	校	6	4	4	1	1
1							
ゥ							

③ 対象指標

(2) 事務事業の目的 ② 対象

(誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを表す指標)	甲四	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	学校施設							
1								
ゥ								
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ² (目標)	F 度 (実績)	28年度	29年度
_			単位					

ゥ トはの其大車等

_ \	(0) 工世份签举事未										
(基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)		26年度	27年	F度	28年度	29年度			
(さらにどのような成果に結びつくのか)			(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)			
ア	適切な教育環境で教育が受けられる										
1	安心して教育が受けられる										
Ċ	,										

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

・市民からは学校の老朽化・危険性の改善を最 優先して、施設の環境整備を進めてもらいたい などの意見があった。

А	4. 事業費の推移				単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度		
4.					単位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)		
			玉	庫3	と出	金	千円	88,039	75,583	69,225	25,723	129,113
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	496,100	463,100	428,500	102,100	377,900
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	8,200	8,100	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	53,507	32,477	37,662	22,501	20,463
量		哥	業	費			千円	637,646	579,360	543,487	150,324	527,476
ı												

26年度

単位

27年度

28年度

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

- ①上小川小学校校舎大規模改造工事 ②上小川小学校小プール改築工事 ③大田小学校プール屋外便所改築工事

- ④市内小学校屋内運動場天井耐震化工事(宮内小·平山小·青葉小)

- ・上小川小学校については、平成26年度において、屋内運動場の大規模改造工事を行い、平成27年度においては、校舎の大規模改造工事を行い学校全体の整備を行うことができた。
 ・上小川小プールについては、コンクリート製プールで老朽化しており、FRP製に改築を行うことで、安全な施設整備ができた。
 ・大田小学校プール屋外便所につては、汲取り式であったため、今回水洗化にすることで、衛生的に環境が整備された。
 ・各小学校の天井材が貼ってある施設について、軽量天井(2kg/㎡)に改修を行い、また照明についてもLED照明機器に改修を行い、安全な施設の環境整備を行うことできた。

į	事務事業コード	0110	0020304010	9501 事 務 事業名		投整備事業(小学	校)			育部 総務課
6.	振返り <8	SEE (CI	heck)>					理	由	
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	がついていますか?					
		結びつ	いている							
且		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性		1	いていない							
性	② ·この事 ·税金を	業をな 投入し	ぜ市が行われ て達成するE	なければならないので 目的ですか?	ですか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか?						
		向上す	る余地はかる	なりある						
		向上す	る余地はある	る程度ある						
		向上す	る余地はほ	とんどない						
B	④ 廃止・体	木止の影	/響はありま	せんか?						
B有効性		影響が	がある							
性		影響が	「ほとんどなし	١						
	⑤ 類似のありませ		対象・意図)又	は形態(イベントや啓発	発等)を持つ他の事務		だがある場 事業名等			
		類似の	事業はない							
		類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない					
		類似の	事業があり、	統合又は連携できる	5					
	⑥ ·事務事	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	夫することで、事業費を ナて、市の負担を削減で	削減できませんか? きませんか?				とから、前年度との 校毎で基本的な	
		削減で	きない			デース 持し、谷子 業費の削え している。	域は難しい	人に合わせ(て反映させる必要が こついては、常に	かめるにめ、事 活用するように
C 効		削減で	きる							
C効率性	⑦ か?				延べ業務時間)を削減で	・大規模改 いるが、最	を を を を を を を を を を	については、	設計監理など業は、職員が行う必要	務委託を行って 要があり、その
			いった。 さない	人件費を削減できません	6か?	時間を削り 行う予定と	咸するのは :しているこ	難しい。今後 とから、人件	も継続して大規模 費の削減を行うの	関改造工事等を は難しい。
		削減で								
	② 事務事	業の内	容が一部の	受益者に偏っていまt						
D公平性	\$12.5	_		が確保されています	か? 	_				
性			公正である ⁻ 必要がある							
_		10_1		ion - Plan)>(4440年		_	【参考】前	年度の改革改善の方	向性
7.	/火計Ш和:	* \			和聊天上/		«		継続	>
)事務事業の 善の方向性	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
			0	かたの補助会が切り	される事業についてに	+ 是十個洋田1 t	ふがた 敷/曲	内容につい	ても 温土にわる	アレンチュレンカンダジナ
革)平成28年度 改善の内容 い組むべき				に努めながら、より良い				00,20,110	
・建設してからかなりの年月を経過した学校を多く所有して ・建設してからかなりの年月を経過した学校を多く所有して る学校があり、年次計画をもとにして、計画的な学校整備をで 、近年補助金の採択も厳しい状況にあるので、優先的に整備 (具体的な取組)						備をする必要がある	るが、国から	っの補助金等	≨を活用しないと難	で行う必要のあ としい状況にあり
0	2次評価結	風 (地	当部長評価	而)			評価者	部局		
			継続		± ** 1 + -		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		—————————————————————————————————————	廃止
)事務事業 <i>0</i> 善方向性)改革	和全市冗	やり方改善	事業拡充	連携		統合	小工	冼 山
(2)総 評									

事務事業 011000	事務	学校施設整備事業(小学校)	担当部	教育部
コード	事業名	子仪加改笠渊争来(小子仪)	担当課	教育総務課

9. =	コストの	推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	西州	0	0	
2	給	料	0	0	
3		1 手 当 等	0	0	
4	共	済 費	0	0	
5		子補 償 費	0	0	
7	賃	金	0	0	
8	報	償 費	0	0	
9	旅	費	0	0	
10	交	際費	0	0	
11	需	用 費	150	150	150
	消		140	140	140
	燃		0	0	
	食		0	0	
		刷製本費	10	10	10
		熱水費	0	0	
	修		0	0	
		材料費	0	0	
	飼		0	0	
		薬材料費	0	0	
12	役	務 費	30	374	374
	通	信運搬費	0	0	
	広		0	0	
	手		30	374	374
	保		0	0	
13		託 料	58,774	4,200	41,000
14		料及び賃借料	0	0	
15		請負費	484,228	145,600	485,952
16		材料費	0	0	
17		財産購入費	0	0	
18		開入費	0	0	
19		補助及び交付金	305	0	
20	<u>扶</u>	助 費	0	0	
21	貸	付金	0	0	
22		i填及び賠償金 和るみび割引料	0	0	
23		利子及び割引料	0	0	
24		及び出資金	0	0	
25	<u>槓</u> 寄	<u>立 金</u> 附 金	0	0	
26 27	<u></u> 公	課 費	0	0	
28	 繰	<u></u> 出 金	0	0	
20	計	ш 並	543,487	150,324	527,476
-		庫支出金	69,225	25,723	129,113
	特 學 完		09,225	25,723	129,113
財	特定財源 世紀		428,500	102,100	377,900
財源内訳	源を	の他	8,100	102,100	311,900
訳		般 財源	37,662	22,501	20,463
		計	543,487	150,324	
		āl	543,487	100,324	527,476

当初予算	579,360
補正予算	▲ 30,032
補正第5号	▲ 30,032
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	549,328

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內訳								
区分	名称	金額						
国庫支出金	義務教育施設整備事業費	69,225						
地方債	緊急防災・減災事業債	6,900						
地方債	合併特例債	369,500						
地方債	全国防災事業債	52,100						
その他	特定建設事業基金繰入金	8,100						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	505,825						

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

I	1. 基本	情報													
ı	事務事	業	0110050104010501				小山冶	松小雅園	維持答	抽車茶(外	(米国)	担当部	教育部		
ı	事務事業名 小中学校幼稚園維持管理						一汉列作图	性事素(例)	[世國]	担当課	教育総務課				
政策名 04 育み磨きあうまちづくり										担当課長	本村 成明				
# 施策名 01 学校教育の充実									グループ	教育総務グループ					
ŧ	基本事業	業名	05	教育	環境の整	備						内線番号	5058		
ı	予	会計	一般	会計						+ **	□ 単年度のみ				
ı	算	款	10	教育	費					事業期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	F度 S	40 年度~)		
ı	予算 款 10 教育費 科 項 05 幼稚園費 目 01 幼稚園費								7切1印	□ 期間限定複数年度	(~)			
ı									根拠法令·条例等	特になし					
	評価区分 簡易評価 評価対象 1次評価						1次評	価	関連計画						

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

5つの市立幼稚園を円滑に運営するのに必要な消耗品費や高熱水費、通信運搬費、備品購入費、また維持管理するために必要な建物火災保険料、し尿浄化槽管理業務や消防設備保守点検業務委託料等、安定かつ安全な幼稚園を運営、維持管理するために必要な経費を賄うための事業 である。

Œ) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	/ 山刬伯保 (事份事表(/)伯刬里/		中世	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	消耗品購入件数		件	250	260	240	260	260
1	備品購入件数		件	11	11	7	11	11
ゥ								
(2	2)事務事業の目的							
) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年 度 (実績)	27^左 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	園児							
1								
ゥ								
) 意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^左 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	円滑に教育を受けられる							
1	安全に教育を受けられる							
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図	⑦基本事業の成果指標	単位	26年度	27年		28年度	29年度
	さらにどのような成果に結びつくのか) 	(左記⑥意図の達成度を表す指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	適切な教育環境で教育が受けられる							
1	安心して教育が受けられる							
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 公立幼稚園の開設と同時にその運営に関する 経費が発生してきた。平成26年度から園児減少 により福山幼稚園が休園となり、その分の経費 が削減された。

4. 事業費の推移					単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度		
4.	4. 争果賞の性移			中心	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)			
			国	庫ま	え 出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7.	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	σ.)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	5,394	5,634	5,268	5,457	5,457
量		哥	業	費			千円	5,394	5,634	5,268	5,457	5,457

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

(2)平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載

消耗品の購入(240件)、燃料の購入(22件) 浄化槽水質検査・し尿浄化槽維持管理業務(陵南・三体・牧之原幼稚園)、警備保障業務・消防設備保守点検(大田幼稚園以外4園) 園環境維持に係る業務委託(6件) 備品購入(7件)

法定検査等を適切に受け、機械警備委託を行う等、園児のために安全な 教育環境を維持することができた。また、日常の教育や、入学式・卒園式 ・運動会・おゆうぎ会等で使用する消耗品や備品を購入し、教育環境の 充実を図ることができた。

Į.	事務事業コード	01100501040	10501 事	務 業名	小中学校幼稚園	維持管理事業 園)		担 当 音 担 当 部		
6.	振返り く	SEE(Check)>						理	由	
	① この事	務事業の目的は、	基本事業の意図に	結びついて	こいますか?					
		結びついている								
A目的妥当性		間接的に結びつい	いている							
印妥出		結びついていない				_				
性	② ·この事 ·税金を	事業をなぜ市が行れ と投入して達成する	oなければならない。 6目的ですか?	のですか?	?					
		妥当である								
		見直す必要がある	3							
	③ 成果が	向上する余地(可能	能性)はありませんフ	か?						
		向上する余地はた	かなりある							
		向上する余地はあ				4				
		向上する余地はほ	まとんどない 		_	_				
B	④ 廃止・位	木止の影響はありま	きせんか?							
B有効性		影響がある								
_	WE (N) O	影響がほとんどな			H - W 0 = 70 = # 1					
	⑤ 類似の		又は形態(イベントや 	啓発等)を	持つ他の事務事業は	類似事業が合の事務事	がある場 業名等			
		類似の事業はない	,\							
			るが、統合又は連携			4				
	○ 事務事		J、統合又は連携で エキオスニトで、事業額		きませんか?	暖屋器具な	どを省エス	ネ家電製品に	変えることで、冬	場の灯油など
	6 補助金		工夫することで、事業を いけて、市の負担を削減	減できません	らか? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の燃料費や大きく予算が	電気代を	抑えることは「 る。	ニ変えることで、冬 可能である。しかし	、初期投資に
		削減できない				4				
C効率性	· 事務事	削減できる 業の手段(やり方)を	Tますることで 人件を	書(延べ業系	8時間)を削減できませ	4. 業務時間外	の作業は	行事の準備等	等限られたもので るため、業務にか	あり、各園に必
性	(7) か?		り人件費を削減できま		SPANIS CC & C.	要な職員も減することに	必要最小に は難しい。	限となってい	るため、業務にか	かる時間を削
		削減できない								
		削減できる								
Ď	8 事務事	業の内容が一部の 受益者負担の公平)受益者に偏ってい 性が確保されていま	ませんか^ キすか?	?					
D公平性		公平・公正である								
11		見直す必要がある	3							
7.	1次評価結	果 <plan(a< th=""><th>ction — Plan)></th><th>>(組織)</th><th>快定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>∓度の改革改善の方向 り方改善・コスト編</th><th></th></plan(a<>	ction — Plan)>	>(組織)	快定)		«		∓度の改革改善の方向 り 方改善・コスト 編	
(1)	事務事業の	D改革 継続	やり方改善	4	事業拡充			統合	休止	廃止
	善の方向性	0								
		新電力事	業者の参入状況を注	主視し、電	気料金の削減ができ	ないか検討する	5.			
(2)	平成28年月 女善の内容	度の改								
	り組むべき	課題)								
		認定子ども今後の園	。園等の新たな子育 児数の動向を見なか	て環境の ぶら、幼稚[普及、少子化の影響 園のあり方について村	により、各園の 計 する。	園児数は	変動傾向にあ	ある 。	
(3) 向作	平成29年原 生	<mark>きの方</mark>								
	本的な取組)	, i								
8.	2次評価結	果 (担当部長評	[価]				価者	部局		
(1)	事務事業の	20改革 継続	やり方改善	=	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
	善方向性									
/6	40) = -									
(2,	総評									

 事務事業 コード
 0110050104010501
 事務 事業名
 小中学校幼稚園維持管理事業(幼稚園)
 担当部 教育部 担当課 教育総務課

9. :	コストの推移			
	(単位:千F	平成27年度(決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報 酉		0	
2	給 米		0	
3	職員手当等		0	
4	共 済 費		0	
5	災害補償費		0	
7	賃		0	
8	報 償 費		0	
9	旅			
10	交際		0	2.224
11	需用		3,294	3,294
	消耗品費		1,514	1,514
	燃 料 3 食 糧 3		102	102
	日 相 り 印刷製本費		40	40
	光熱水費		1,638	1,638
	修繕米		1,030	1,030
	賄 材 料 費		0	
	飼料 独		0	
	医薬材料費		0	
12			764	764
	通信運搬費		560	560
	広 告 米	0	0	
	手 数 #	134	128	128
	保 険 *	72	76	76
13	委 託 米		912	912
14	使用料及び賃借料		44	44
15	工事請負費		0	
16	原材料		23	23
17	公有財産購入費		0	
18	備品購入費		420	420
19	負担金補助及び交付:		0	
20			0	
22	具 N 3			
23	償還金利子及び割引		0	
24	投資及び出資金			
25	積 立 슄			
26	寄附金		0	
27	公 課 費			
28	繰 出 🕯		0	
	計	5,268	5,457	5,457
	_特 国庫支出		0	
日才		金 0	0	
源	財地方	責 0	0	
財源内訳	1 47	也 0	0	
	一般財源		5,457	5,457
	計	5,268	5,457	5,457

平成27年度補正•流用状況

当初予算	5,634
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 74
予算合計	5,560

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內訳								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

	平成28年度	事務事業振	区りシート	· (3	平成27年度	実施事業の)振返り)		
1. 基本情報							10 V 40	let also be	
事務事業 0110020104010501 事務	<mark>8事業名</mark> 学校主導	事配置事業(小学	全校)				担当部	教育部	я
	 あうまちづくり						担当課 旦当課長	教育総務調本村 成明	
応策名 04 青み居さる 1 1 1 1 1 1 1 1 1							^{旦コ詠茂} グループ	教育総務ク	
基本事業名 05 教育環境	7 - 7 -						内線番号	5059	
A =1 (m 4 m)	· > 1E Mil				単年度のみ		加州田	0000	
算 款 10 教育費			事業 期間		単年度繰返	(開始年度	ŧ s	20 年頃	~)
▶ 科 │ 項 │ 02 │小学校費			州间		期間限定複	夏数年度(~)
目 01 学校管理	費		根拠法令·条例等						
評価区分 簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画						
2. 事務事業の概要・目的・	指標 <do></do>								
(1) 事務事業の概要(具体)	的なやり方、手順、診	詳細を記述)							
市内35の公立小学校に、校内ののうち28名の臨時職員の賃金を	環境美化や公文書 支払うための事業で	の使送、教諭の作ある。	業補助等を(し、字材	交連宮を円置	骨に進めるだ	こめ、字校主	事を配置し	ている。そ
① 活動指標 (事務事業の活	動量)		È	単位	26年度	27年		28年度	29年度
					(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア解用人数				人	29	28	28	28	28
1									
<mark>ゥ</mark>									
(2) 事務事業の目的									
② 対象	③ 対象	.指標	1	単位	26年度		F度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか)	/ (左記②	対象の大きさを表	す指標)	+14	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 児童									
1									
ウ									
4 意図	⑤ 成果	:指標		27.7.1	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか)		意図の達成度を表	・ す指標) ・	単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア教育環境が整えられる									
7 秋月外が加 正だり400									
1									
ゥ									
(3)上位の基本事業 ⑥ 基本事業の意図	⑦♯★	事業の成果指標	=		26年度	27年	F Œ	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつく		・手来の成本相信 意図の達成度を表		単位	20年度 (実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
		思囚り足以及とな	、		(大順)	(口/示/	(大順)	(口/示/	(口/示/
ア 適切な教育環境で教育が受ける	うれる								
1									
j									
7									
3. 事務事業の環境変化・市	民意見等	. 事業費の推移	2	単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や諸	義会などからの意見等)			+ 1-2	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
各学校に、学校主事を配置して 正規職員を配置していたが、人	いる。以前は市			千円	0	0	0	0	0
、正規職員の退職者が出た場合	、臨時職員へ	事業内においては、おります。	出金	千円	0	0	0	0	0
の雇用転換を行ってきている。ま 員の雇用に関する取扱い規定を	た、市臨時職	事が見せる。	方 債	千円	0	0	0	0	0
校で離職者が出た場合、近隣校	との兼務とする		の 他 =	千円	0	0	0	0	0
こともある。	<u> 1</u> 5		財源	千円	36,910	39,233	39,878	39,055	39,055
		事業費	=	千円	36,910	39,233	39,878	39,055	39,055
][
]]								
]]	<u> </u>							
5. 平成27年度の実績及び	沙里								
		ないことの目(たらりょうこれ)	(a) W =	むっった	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/+=	の宝縛(所知)	アトスポ田ナデュ	# \
(1)平成27年度の実績(取約	・ 収組内容を数値	[等により具体的に記載]	(2)平月	火2/节	度の成果	<左記	♥ノ夫續(収組)(こよる成果を記載	X/

市内小学校に学校主事(臨時職員)を配置し、賃金を支払った (合計28名) 学校主事を配置し、学校の環境整備が整うことで、生徒が快適に学校生 活を送ることができた。

1	事務事業コード	011	0020104010	9501 事 海		事配置事業(小	学校)			育部 総務課
6.	振返り < S	SEE (CI	heck)>					理	由	
	① この事	務事業(の目的は、基	本事業の意図に結	びついていますか?	_				
		結びつ	いている							
鼠		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性			いていない							
当 性	② ·この事 ·税金を	業をなた投入し	ぜ市が行われて達成するE	なければならないの ^っ 目的ですか?	ですか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか	?					
		向上す	る余地はか	なりある						
		向上す	る余地はあ							
		向上す	る余地はほ	とんどない						
₽	④ 廃止·6	木止の影	≦響はありま−	せんか?						
B有効性		影響が	ある			_				
性		影響が	「ほとんどなし	Λ						
	⑤ 類似の	目的(対 せんか?	対象・意図)又	.は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は 類似事 合の事	業がある場 務事業名等			
			事業はない							
		類似の	事業はある	が、統合又は連携で	 きない					
		類似の)事業があり、		 る					
	⑥ ·事務事	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	ますることで、事業費を けて、市の負担を削減。		市臨時稲ついては	戦員の雇用に は、学校主事	ニ関する取扱 と学校司書の	い規定の範囲内 [*] O兼務を進めてい	で、小規模校にければ、削減で
			きない			 きる可能	性はある。			
Ç	•	削減で	きる							
C効率性	·事務事 ⑦ か?	業の手段	设(やり方)をエ	夫することで、人件費((延べ業務時間)を削減で	きません 欠勤時等	等に教育総務 報告漏れσ	務課へ出勤日)確認作業が	数を報告すること 減り、事務の軽減	を周知徹底すが図られる
1111				人件費を削減できませ	んか?		The minutes	PERCH NO.	1.100 to 12.100	El 34 0 00
			きない 							
	8 事務事	削減で		受益者に偏っていま	せんか?					
D公平性	また、う	登益者 負	担の公平性	が確保されています	か?					
性			公正である ⁻ 必要がある							
							_	(参考)前	年度の改革改善の方	向件
7.	1次評価結	果 <f< th=""><th></th><th>tion — Plan) > (</th><th>(組織決定) </th><th></th><th>«</th><th></th><th>続・やり方改善</th><th>></th></f<>		tion — Plan) > ((組織決定) 		«		続・やり方改善	>
)事務事業の 善の方向性	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
			O #1/19-3-50/2:	○	】 犬況の報告がなされる。	- S. El fro 2. W 7				
革)平成28年度 改善の内容 り組むべき					(7)/13/AP C KC 1 W6				
(3)平成29年度の方 向性 (具体的な取組)										
8.	2次評価結	果(担	当部長評	西)			評価者	部局		
(1) 改)事務事業 <i>0</i> 善方向性	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
(2))総 評									

事務事業	0110020104010501	事務	学校主事配置事業(小学校)	担当部	教育部
コード	0110020104010501	事業名		担当課	教育総務課

9. =	コストの推移			
	(単位:千	円) 平成27年度(決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	M C	0	
2		<u>ት</u> 0	0	
3	職員手当	等 C	0	
4		C C		
5	災害補償			
7		39,878		39,055
8				
9		0		
10				
11				0
	印刷製本			
	光熱水	登		
	期 材料			
	医薬材料			
12				0
'2	通信運搬			0
		¥ 0		
		斗 C		
		ት C		
13		ት		
14	使用料及び賃借			
15	工事請負		0	
16		b 0	0	
17	公有財産購入	E C	0	
18	備品購入	E 0	0	
19	負担金補助及び交付	金 C	0	
20	扶 助	E 0	0	
21	貸 付	ž C	0	
22	補償補填及び賠償	È 0	0	
23	償還金利子及び割引		0	
24	投資及び出資	<u> </u>	0	
25		0		
26		Ž (0		
27		0		
28		È 0		
	計	39,878		39,055
	特 国庫支出			
財	是	金 (
源	特定財産力	債 (1)		
財源内訳	1000	他 0		
II/ C		39,878		39,055
	計	39,878	39,055	39,055

当初予算	39,233
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	645
予算合計	39,878

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源内訳										
区分	名称	金額								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
	合 計	0								

		平月	成28年度	7	事系	务事	業振	<u>返りシ</u>	<u>∕—</u> ŀ	• (3	平成27年度	実施事業	の振返り)		
1. 基本情報													I market and a		
事務事業コード	011003010401050	事務事	業名 学校	司書	配記	置事	業(中	学校)					担当部	教育部	m .
政策名	04 育。	み磨きあうま	またづくり										担当課 担当課長	教育総務認本村 成明	
施策名		交教育の充											<u>たコ味及</u> グループ	教育総務ク	
基本事業名		育環境の整											内線番号	5059	
子 会計								事	₩		単年度の	7			
予 会計 款		育費						期	間		単年度繰		度 S	20 年頃	
科項目		学校費									期間限定	複数年度(~)
<u>日</u> 目 評価区分	1	交管理費_ 引評価	評価対象		1	次評	価	関連		-					
2. 事務事業			A 1 11-1 - 1 - 1 - 1			DCHI	ІШ	因廷	川岡						
(1) 事務事					細を	記分	(
市内13の公立 時職員の賃金	中学校に、	校内の図	書室の運営や					を備なと	ごの管	理業務	务をするため	う、学校司書	書を配置してい	ハる。 そのうt	59名の臨
① 活動指標	(事務事	業の活動量	불)						į	単位	26年度		年度	28年度	29年度
· /13/11/1/	(+ 10 +)	A+>10393	=/								(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア採用人数										人	g	1	9 9	9	9
1															
<mark>ウ</mark>															
	* • • • •														
(2) 事務事 ② 対象	果の日氏		3 🛪	+45-1							26年度	27	在 庄 庄	20年度	29年度
(誰、何を対	象にしてい	ろのか)	_				てきさを表	ます指揮	三) i	単位	26年度 (実績)	(見込)	年度 (実績)	(見込)	(見込)
ア生徒	XICO CV	200714)	<u>/</u>	ДС	/J =3		10022	7 1010	17)	_	(天/)	()[[2]	(大/)與/	()[,2]	()[(2)
7 主ル															
1															
ゥ															
4 意図			(5) F	以果 :	岩橋						26年度	27	 年度	28年度	29年度
(②対象をど	うしたいのだ	رد <u>ر</u>					成度を表	。 そす指標	_ <u>·</u> 票)	単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア教育環境が	整えられる														
,															
1															
ゥ															
(3) 上位の	基本事業														
⑥ 基本事業	ぎの意図						成果指		1	単位	26年度	27	年度	28年度	29年度
(さらにどのよう	うな成果に終	吉びつくのか	2) / (左言	26億	(図)	の達	成度を表	きす指標	票)	+12	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア適切な教育	環境で教育	が受けられる	3												
1															
ウ															
3. 事務事業				4.	事	業者	の推利	3	<u>į</u>	単位	26年度		年度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り											(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
各学校に、学校 正規職員を配	置していた	が、人件書	削減のため			B+		支出:	-	千円 -	C		0 0		
、正規職員のi の雇用転換を	退職者が出	に場合、臨	語時職員へ		事業費	財源内訳	地		_	千円 千円	0		0 0		(
V/在/11和(大で)	11.0 60 6	ν ··ω ₀			書	内	地そ			<u> </u>			0 0		(
				_投		八面			_	<u>- 1 円</u> 千円	12,942				13,210
				 		3	<u> </u> 事業費			<u>- 1 1 7</u> 千円	12,942				13,210
				重		Т	水木貝		+	1.1.4	12,342	12,93	10,102	10,210	10,410
				II					+					 	
				II					+						
				II		1			+						
5. 平成27年	度の実績	及八成里													
(1)平成27年			<取組内容を	- 粉/店	年に ト	り目が	がいませ	> (0) 317 =	おりフタ	₹度の成身		記の実績(取組)	による成果が記	缺 >
市内中学校に													お海に学校図		

市内中学校に学校司書(臨時職員)を配置し、賃金を支払った。 (合計9名)

学校司書を配置することで、児童が快適に学校図書館を利用することができた。

Į.		務事業コード	011	0030104010	502 事	務 業名	学校司書配置	事業(中学校	ξ)	担当担当	当 部 当 課		育部 総務課
6.	振	返り く	SEE(CI	heck)>							理由		
	C	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に	結びついて	いますか?						
	П		結びつ	いている									
A			間接的	に結びつい	ている								
的妥			結びつ	いていない									
A目的妥当性	C	2 ·この事 ·税金を	事業をな を投入し	ぜ市が行わた て達成するE	なければならない 目的ですか?	のですか?							
			妥当で	ある									
	Г		見直す	 必要がある									
	(3 成果が	向上す	る余地(可能	性)はありません	か?							
			向上す	 うる余地はかっ	 なりある								
	ı			 る余地はある	 る程度ある								
	l		向上す	 る余地はほ。	 とんどない								
R	(2	4) 廃止・6	木止の景	 ジ響はありま†	せんか?								
B有効性			影響が	 「ある		_							
性	ı		影響が	「ほとんどない	`								
	(E	 類似の ありませ	目的(対 さんか?	対象・意図)又	は形態(イベントや	啓発等)を持	行つ他の事務事業は	類似事業が 合の事務事	ある場 業名等				
)事業はない				107.20					
	ı		類似の	事業はある	が、統合又は連携	きできない							
	Ī		類似の)事業があり、	統合又は連携で	きる							
	Œ	6 ·事務事 ·補助金	業の手段など、交	设(やり方)を工 付先に働きか!	夫することで、事業 ナて、市の負担を削	費を削減でき 減できません	ませんか? か?	市臨時職員の	の雇用に 校主事	こ関する と学校記	取扱い 引書の兼	見定の範囲内* 務を進めてい	で、小規模校にければ、削減で
	F			きない				きる可能性は	はある。				
C 効	r		削減で	きる									
	_	·事務事 7)か?	業の手具	设(やり方)をエ	夫することで、人件	費(延べ業務	時間)を削減できません	欠勤時等にす	教育総列	务課へ出 変認 作業	当勤日数	を報告すること 事務の軽減が	を周知徹底る
1生	_	· ・職員以	外の対応	なや委託により	人件費を削減できる	きせんか?		CC (\ +k L1	лни 0 0 0 г	EPUICA	C13 1000 7 5	Ŧ 1/J V > 1/E V/J	- PO 104 0-00
	L			きない			-						
		■ 重務重	削減で		受益者に偏ってい	ませんか?						_	
D公平性	8	り また、 う	受益者負	負担の公平性	が確保されている								
性	H			公正である ⁻ 必要がある		-							
		_			. 5. 33	【参考】前年度の改革改善の方向性					向性		
7.	I ?	火計(四桁)	朱 <		ion — Plan)		正)		«		継続	・やり方改善	>
		事務事業の の方向性	D改革	継続	やり方改善	事	業拡充	連携		統合		休止 	廃止
				間限までに	● O 数容総務理に出	助保温の超	 告がなされるよう周知	に奴める					
革	炇	平成28年度 善の内容 組むべき			277.16.233811	30 V V Z - V		. 30 2 20					
向作	生	平成29年月 的な取組)	(臨時職員の	賃金について適	正な執行に	努める。						
8.	2	次評価結	果(担	当部長評価	西)			評価	価者	部局			
(1))事	事務事業 <i>0</i> 方向性	D改革	継続	やり方改善	事	業拡充	連携		統合		休止	廃止
以音	当 /	刀凹淮											
(2)) 松	※ 評											

事務事業コード	0110030104010502	担当部 担当課	教育部 教育総務課							
9. コストの推移										

J. -	ストの推移			
	(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報 酬	0	0	
2	給料	0	0	
3	職員手当等	0	0	
4	共 済 費	0	0	
5	災害補償費	0	0	
7	賃 金	13,102	13,210	13,210
8	報 償 費	0	0	
9	旅費	0	0	
10	交 際 費	0	0	
11	需 用 費	0	0	0
	消 耗 品 費	0	0	
	燃料費	0	0	
	食 糧 費	0	0	
	印刷製本費	0	0	
	光熱水費	0	0	
	修繕料	0	0	
	賄 材 料 費	0	0	
	飼料費	0	0	
	医薬材料費	0	0	
12	役 務 費	0	0	0
	通信運搬費	0	0	
	広 告 料	0	0	
	手 数 料	0	0	
	保 険 料	0	0	
13	委 託 料	0	0	
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工事請負費	0	0	
16	原材料費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備品購入費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	0	0	
20	扶 助 費	0	0	
21	貸 付 金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	積 立 金	0	0	
26	寄 附 金	0	0	
27	公 課 費	0	0	
28	繰 出 金	0	0	
	計	13,102	13,210	13,210
	特 国 庫 支 出 金	0	0	
財	定 県 支 出 金	0	0	
源	財源 表出金 世方債 水方債	0	0	
財源内訳	0 15	0	0	
D/\	一般財源	13,102	13,210	13,210
	= -			

12,937
0
0
0
0
0
0
0
0
0
166
13,103

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳

13,102

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
4	計	0

13,210

13,210

		平月	或28年度	1	事務		業振	返りシ	<u>ノー</u>	- (3	平成27年度	隻 実施事業	(の振返り)		
1. 基本情報															
事務事業コード	0110020104010502	事務事	業名 学校	司書	配置	置事	業(小	学校)					担当部	教育部	H
 	04 育み	・磨きあうま	E たっぱんり										担当課 担当課長	教育総務部本村 成明	
		交教育の充											グループ	教育総務ク	
基本事業名	1 7 5	育環境の整											内線番号	5059	
								車	**		単年度の	み			
予 会計 款	10 教育							期	業 間			返 (開始年		20 年頃	~)
科項目		学校費								_	期間限定	複数年度(~)
<u>日</u> 目 評価区分	01 学校 簡易	交管理費 評価	評価対象		1.	次評	価		計画						
2. 事務事業					1	N III	Щ	因廷							
(1) 事務事					細を	記分	(
市内35の公立								を備なる	どの管	理業科	条をするため	か、学校司	書を配置してい	いる。そのうt	524名の臨
① 活動指標	(事務事業	業の活動量	<u>t</u>)						į	単位	26年度 (実績)	(見込)	7 年度 _(実績)	(見込)	29年度 (見込)
ア採用人数										人	26		4 24		
											2.	-	.1 21		21
1															
ウ															
(2) 事務事	業の目的														<u>'</u>
② 対象			3 🕏	付象	指標					単位	26年度	2	7年度	28年度	29年度
(誰、何を対象	象にしている	るのか)	/ (左	記②	対象	のナ	てきさを表	長す指標	票)	中世	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア児童															
1															
ウ															
4 意図			⑤ F	戊果	指標					単位	26年度	2	7年度	28年度	29年度
(②対象をどう	うしたいのか	17)	/ (左言	24億	(図)	り達	成度を表	をす指標	票)	+ 2	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 教育環境が	整えられる														
1															
7															
(3) 上位の					-		A COLUMN				00/5	0.	a fee etc	00/= ==	00/= ==
⑥ 基本事業		trialas	- T				丈果指 成度を表		æ) .	単位	26年度 (実績)		7年度 _(字集)	28年度	29年度
(さらにどのよう					. 凶.	ノ连	以 及 ど る	て 9 打百化	宗丿	_	(夫領)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア適切な教育	環境で教育	が受けられる	5												
1															
ウ															
				_											
3. 事務事業 (法改正や事業を取り				4.	事	業費	の推利	3	j	単位	26年度		7年度	28年度	29年度
各学校に、学校				╬			国庫	古山	소	千円	(決算)	(予算)	(決算) 0 0	(予算)	(計画)
正規職員を配	置していた	が、人件費	削減のため		l	財				<u>- 1 円</u> 千円			0 0		
、正規職員のはの雇用転換を行	恳職者が出∶ 行ってきてレ	た場合、臨 いる。また、	語時職員へ 市臨時職		事業費	財源·	地			千円)	0 0		0
員の雇用に関校で離職者が	する取扱い	規定を定と	り、小規模		費	内訳	そ	-	-	千円			0 0		
区を転換るが	山た場合、	江 解収 こり	一杯扮とりる	投					_	<u>- 117</u> 千円	35,679				
				投入量		1	 事業費	. 771		千円	35,679	<u> </u>		<u> </u>	35,874
				^重			. ~ Q		+		23,011	50,21	23,000	55,511	33,011
				1											
						1								<u> </u>	
5. 平成27年	度の宝績	及八成里													<u> </u>
(1)平成27年			<取組内容を	>数値	筆に上	り見ん	対に記載	> (5	2)亚(成り7年	F度の成り	L < t.	記の実績(取組)	による成果を記さ	載>
市内小学校に													中海に学校区		

市内小学校に学校司書(臨時職員)を配置し、賃金を支払った。 (合計24名)

学校司書を配置することで、児童が快適に学校図書館を利用することができた。

1	事務事業コード	011	0020104010)502 事 <u>养</u>	学校司	書配置事業(小学村	<u>担</u>	当 部 当 課		育部 総務課	
6.	振返り <s< th=""><th>SEE (CI</th><th>neck)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理由</th><th></th><th></th></s<>	SEE (CI	neck)>					理由			
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	びついていますか?						
		結びつ	いている								
且		間接的	に結びつい	ている							
A目的妥当性			いていない								
性	② ·この事 · 税金を	事業をな と投入し	ぜ市が行わ ^z て達成するE	なければならないの ^っ 目的ですか?	ですか?						
		妥当で	ある								
		見直す	必要がある								
	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか′	?						
		向上す	る余地はか	なりある							
		向上す	る余地はあ	る程度ある							
		向上す	る余地はほ	とんどない							
	④ 廃止・位	木止の影	/響はありま	せんか?							
B有効性		影響が	ある								
生			ほとんどない								
	⑤ 類似の	目的(対 tんか?	対象・意図)又	.は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務署	事業は 類似事業が 合の事務事	がある場 事業名等				
		類似の	事業はない								
		類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない						
				統合又は連携できる							
	⑥ ·事務事 ·補助金	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きかり	.夫することで、事業費を けて、市の負担を削減で	を削減できませんか? できませんか?	市臨時職員ついては、全	字校 主事と学	する取扱い規 校司書の兼	記定の範囲内で 務を進めている	ご、小規模校に ければ、削減で	
		削減で	きない			さの可能性(よめる。				
C 効	•	削減で	きる								
C効率性	(7) か?				延べ業務時間)を削減で	をません 欠勤時等に ることで、報	教育総務課 告漏れの確認	へ出勤日数を 忍作業が減り	を報告すること 、事務の軽減	を周知徹底す が図られる。	
	- 順貝以	削減で		人件費を削減できませ	An ?						
		削減で									
	8 事務事	業の内	容が一部の	受益者に偏っていま ⁻ :が確保されています	せんか?						
D公平性	\$/_\`\$	_	公正である	:77 11年 休で 10 で 0・よ 9	<i>3</i> .:						
性		見直す	必要がある								
7.	1次評価結	果 <i< th=""><th>PLAN(Act</th><th>tion - Plan)>(</th><th>組織決定)</th><th></th><th colspan="5">【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続・やり方改善 》</th></i<>	PLAN(Act	tion - Plan)>(組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続・やり方改善 》				
4.0			継続	やり方改善	事業拡充	連携	統		休止	廃止	
	事務事業の きの方向性	り改革	0	O	争未加兀	建 捞	कर			35	
				1	 犬況の報告がなされるよ	う周知に努める。					
(2	平成28年度	ちの改									
革	改善の内容 り組むべき										
			臨時職員の	賃金について適正な	計執行に努める。						
(3)	平成29年度	度の方									
向恒具	生 本的な取組)	(
	OWER CEASE	E _ /45	ale dar E ===	T)		=	/本 / / / / / / / / / / / / / / / / / / 				
	2次評価結		当部長評価				価者		<i>#</i> .L	المن الم	
(1)	事務事業 <i>0</i> 善方向性	D改革	継続 ————	やり方改善	事業拡充	連携	統	合	休止	廃止	
(2)総 評										

	事務事業	0110020104010502	事務	学校司聿配置事業(小学校)	担当部	教育部					
	コード	0110020104010302	事業名	字校可者配直争来(小字校)	担当課	教育総務課					
١	9. コストの推移										

9. =	コストの推移			
	(単位:千	円) 平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	i l C	0	
2		i (0	
3	職員手当	等 (0	
4		貴 (
5	災害補償			
7		全 35,635	•	35,874
8		貴 (
9				
10				
11				0
	印刷製本			
	光 熱 水	登		
	期 材 料			
		是 (
	医薬材料			
12				0
'2	通信運搬			0
		等 (
		字 (C		
		中 C		
13		· P		
14	使用料及び賃借			
15	工事請負		0	
16		b (0	
17	公有財産購入	遺 (0	
18	備品購入	E (0	
19	負担金補助及び交付	金 (0	
20	扶 助	造 (0	
21	貸付	金 (0	
22	補償補填及び賠償	金 (0	
23	償還金利子及び割引		0	
24	投資及び出資	£ (0	
25		Ê (
26		È (
27				
28		È (
	計	35,635		35,874
	特 国庫支出			
財	是	金 (
財源内訳	特定財産方の	債 (
訳	1000	他 (
II/ C		京 35,635		35,874
	計	35,635	35,874	35,874

1 174-1 1 124 110-110 17	
当初予算	36,270
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 635
予算合計	35,635

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源內	75	
区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

	1. 基本	情報													
I	事務事業 01100102001010302 事務事業名 教職員住宅維持管理事業														
ı	コード 切10002000002 事務事業名 教職員住宅維持官理事業									担当課	教育総務課				
1	政策名 04 育み磨きあうまちづくり										担当課長	本村 成明			
ŧ	施策	名	01	学校:	教育の充	実						グループ	教育総務グループ		
ŧ	基本事業名 05 教育環境の整備									内線番号	5058,5059				
I	予	会計	一般	会計						+ **	□ 単年度のみ				
ı	算	款	10	教育	費					事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	F度 S	40 年代~)		
ı	予 算 科 目	項	01	教育	総務費					7₹][F]	□ 期間限定複数年度	(~)		
目 日 02 事務局費 ★										根拠法令·条例等					
	評価区	分		標準部	平価	評価	対象	1	次評価	関連計画					

2. 事務事業の概要・目的・指標

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市内の小中学校等に勤務する者に対して快適な住環境を提供し、入居者のニーズに合わせて補修や環境整備を行う。また、老朽化した住宅 及び空家については処分等を行い適正規模における管理を行う。(管理戸数118戸であり、国分地区26戸、溝辺地区11戸、横川地区8戸、牧園地 区21戸、霧島地区12戸、隼人地区16戸、福山地区24戸の管理を行っている。)

1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度
ア	修繕を行った教職員住宅		箇所	58	60	65	60	60
1	大規模改修工事		棟	9	0	0	0	0
ゥ	空家解体件数		棟	0	3	3	3	3
(2	2)事務事業の目的							
_	対象 惟、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	教職員住宅に入居している教職員	教職員住宅に入居している教職員数	人	92	90	90	89	87
1								
ゥ								
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度	29年度
ア	居住する環境を整える	入居率	%	76	76	76	77	78
1	居住する環境を整える	大規模改修工事	棟	9	0	0	0	0
ゥ	居住する環境を整える	老朽化住宅及び不要住宅の処分等	棟	0	3	3	3	3
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	適切な教育環境で教育が受けられる	児童生徒にとって安心して教育が受けられる 環境が整っていると考えられる学校の割合	%	71	70	77.6	70.5	71.0
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

第30年を超えた老朽化した住宅が年々増えてきている。そのため民間の賃貸住宅が増え利用できる地区においては、使用に耐えなくなった段階で民間利用とし、民間利用が厳しい地区の住宅を重点的に整備していく予定である。公共施設管理計画の計画期間がスタートしている。

4	Tele di	-	ω.	# 44			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	4. 事業費の推移					单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)	
			玉	庫3	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	Ø)	他	千円	21,068	8,466	8,212	11,131	8,466
投入量			_	般	財	源	千円	6,124	0	0	0	2,665
量		哥	業	費			千円	27,192	8,466	8,212	11,131	11,131

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

(2)平成27年度の成果

国分地区1棟、隼人地区1棟、霧島地区1棟の老朽化した教職員住宅の 取壊しを行い、保有施設数の適正化を図ることができた。また、居住者か らの修繕要望の中で緊急を要する案件から優先的に補修を行った。軽 微なものについては、担当職員が自ら修繕を行い、より多くの要望に応 えられるように努めた。

霧島市の学校に勤務し、入居している教職員に、現状で可能な限りの住環境を提供することができた。

튁	事務	事業 -ド	011001	0204010	0502	事 事 業名	教	職員住宅網	推持管理事	 業	担担	当当	部課		育部 総務課
6.	振返	5 9 < 8	SEE (Chec	k)>								理	由		
	1	この事	務事業の目	的は、基	本事業の	意図に結び	ついていますか	?	教職員住宅で学校環境	とに入居し 寛整備の「	っている 句上に	る教職つなれ	員に付 ぶる。そ	で適な住環境 れにより、児	を提供すること 童・生徒が適
			結びついて	こいる					切な教育環	環境で教育	育が受	けられ	ること	に結びつく。	
A			間接的に網	古びついっ	ている				1						
目的妥当性			結びついて	こいない											
当世	2		業をなぜ市 と投入して達				すか?								特向上を図るた 網の整備状況
-		- 1九亚 2	妥当である		111 6 3 11.	•				圏が限られ	れる教	員に対	付して多	安定的かつ目	と好な居住先を
			見直す必要	要がある					-						
Г	(3)	成果が	向上する余	地(可能	性)はあり	ませんか?	ı		住宅戸数の	の適切な対	見模に	おける	管理が	及び住宅のも	ど朽及び不具 ができるため。
			向上する余	≥抽けか	たりある	-				人口により	、八旭	·4 LL:	ж о с.	EK, JCC	n- (e-5/2/2w).
			向上する余			<u> </u>			-						
			向上する余						-						
	(4)	廃止∙位	木止の影響に	まありま1	せんか?				地区によっ	ては、民	間住宅	の利	用が難	しい。また、	交通手段が限 必要がある。
B 有 効		1	影響がある						りれることが	いり、女王	で大地	国化土	界児を	佐供してい	、少安かめる。
性			影響がほと		`				-						
	<u> </u>		***			ベントや啓発	等)を持つ他の事	事務事業は	類似事業合の事務	がある場					
	(5)	ありませ		We s 1 to 2 .					合の事務	事業名等					
			類似の事業		.: 4±Δπ	は、本株でも	t+~1 ^		-						
			類似の事業類似の事業												
┝	<u></u>							?	住宅が老村	万化し、存	在意義	髪も薄	れてき	ているので、	国分隼人地区
	(6)				ナて、市の負	担を削減で	削減できませんか? きませんか?		の住宅と一 削減は可能		住宅	を年次	(的に耳	又壊しをする	ことで事業費の
			削減できな												
C 効 率			削減できる		ますること っ	で 人件書(る	正べ業務時間)を削	滅できません	⑥の取壊し	により、管	5理棟	数が漏	載少し、	人件費削減	は可能である
性	7	か?	外の対応や動					## CC 01 C 10	0						
			削減できな	il v					1						
			削減できる	,)											
D	8	事務事また、受	業の内容が 受益者負担の	デー部の 予める かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう	受益者に偏が確保され	っていませ れています;	けんか? か?		教職員住宅 ある。	どの老朽ん	化の度	合い	が異なる	ることから、見	し直しが必要で
公平			公平∙公正	である											
性			見直す必要	更がある											
7.	1次	評価結	果 <pla< th=""><th>AN (Act</th><th>ion — F</th><th>Plan)>(f</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th></th><th></th><th></th><th>改革改善の方 ちり方改善</th><th>向性</th></pla<>	AN (Act	ion — F	Plan)>(f	組織決定)			«				改革改善の方 ちり方改善	向性
		务事業の	0改革	継続	やりブ	方改善	事業拡充		連携		統合	ì		休止	廃止
以音	苦())	方向性		0	()									
			地区	区の住宅			園地区1棟の住宅 合い等を見極め								
		成28年度 の内容	を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	0											
		むべき	課題)												
			国分らそ	分隼人地	区について	ては、老朽ん	化が進んだ住宅 民間住宅の利用も	こついては、	大規模な改入教育委員会	修は行われて雇用し	が、民	は間の	住宅を	利用してもら	う。しかしなが
(3) 向性		成29年度	え <mark>い</mark> ク 的	こ修繕等	すつ、子や を行ってい 売却を行っ	く。また、管	居住しなければた	の利用の見記	職教員に女 込みのない自	全で快適 E宅につい	な仕切っては、	表現を 検討	を基に	必要と判断	- 引き続き里点される住宅から
		な取組)	1 47.5	&UXU.)LARC 1 -	, CV . V°									
8.	<mark>2次</mark>	評価結	果 <u>(担当</u>	部長評価	西)	評価者 │部局 │									
				継続		5改善	事業拡充		連携		統合	- 1		i 休止	廃止
		务事業 <i>0</i> 向性	以里		(3-97)	74.0	平木114九		~= 175		טעוי 🗀	•			
(2)	総	評													

 事務事業 コード
 0110010204010502
 事業名
 教職員住宅維持管理事業
 担当部
 教育部

 担当課
 教育総務課

9. =	コストの推移			
	(単位:千	円) 平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	SM C	0	
2		th (c)	0	
3	職員手当	等	0	
4		費 (0	
5	災害補償	費	0	
7		金 (C	0	
8		費	0	
9		費 (0	
10		費 (0	
11		費 3,013	3,015	3,015
		費 15	15	15
		費 (0	
1		費 (0	
1	印刷製本		0	
		費 (0	
		\$1,998	3,000	3,000
		費 (0	
	****	費 (0	
	医薬材料		0	
12		費 778	739	739
	通信運搬		0	
		料 (C	0	
		料 486	450	450
		料 292	289	289
13	委託	料 689	895	895
14	使用料及び賃借			
15	工事請負		6,000	6,000
16		費	10	10
17	公有財産購入			
18	備品購入	費 245		
19	負担金補助及び交付			472
20		費 (
21		金 (C		
22	補償補填及び賠償			
23	償還金利子及び割引			
24	投資及び出資			
25		金 <u></u> (
26		金 (
27		費 (
28		金 (0.010		
	計	8,212		11,131
	特 国庫支出			
財	上 上 上	金 (
財源内訳	特定財源を対象を	債 (
訳	(0)	他 8,212	•	8,466
H/ C		原 (2,665
	計	8,212	11,131	11,131

平成27年度補正•流用状況

1 774- 1 724 110- 7107 13 7	***
当初予算	8,466
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	245
予算合計	8,711

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源内訳											
区分	名称	金額									
その他	建物貸付料	8,212									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
	合 計	8,212									

			平,	贞28年度		事務	事業振	返りシ-	<u>-</u> -	(平	成27年度	実施事業(0振返り)		
1. 基本情報	报														
事務事業	011005	50104010502	事務事	業名 小中	学校	幼稚	園施設 額	甫修事業(幼稚園	₹)			担当部	教育部	
コード		-t			, 1/		MACK!	1.70	·/4/E	47			担当課	教育総務認	
政策名	04		磨きあうす										担当課長_ グループ	本村 成明	
施策名 基本事業名	01 2 05		教育の充環境の整										フルーフ 内線番号	教育総務ク 5058	<u> </u>
		会計	塚児V/宝	ZVHI					Г	ı i	 単年度のみ		内脉笛与	5050	
予 三 三 1 1 1 1 1 1 1 1			書					事業				(開始年月	F	不明)
科可								期間			胡間限定複			~)
								根拠法令·条	_						<u> </u>
評価区分		簡易詞	评価	評価対象	Į.	1次	:評価	関連計	画						
2. 事務事	業の概	要・目	的·指標	<do.< td=""><td>></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></do.<>	>										
(1) 事務					頁、詳	細を訂	已述)								
市内幼稚園の	//偏品(//修理·	や各種胞	設の厄険値	PT(V)	쇎修、	谷	- による修祀	∲を行り書	事業	きでめる。				
① 活動指	標(事	務事業	の活動量	<u>t</u>)					単位		26年度 (実績)	27 4 (見込)	丰度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア修繕箇所	:								箇所		20	20	12	20	20
									100	+					
1															
<mark>ウ</mark>															
(2) 事務	事業の	目的								_					
② 対象				3 ;	付象	指標			34 L	.	26年度	274	丰度	28年度	29年度
(誰、何を対	対象にし	ている	のか)	/ (左	記②	対象0	大きさを	表す指標)	単位	-	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア園児															
										+					
1															
)															
4 意図				(5)	龙果	岩糧				+	26年度	274	上 ∓度	28年度	29年度
(②対象を	どうした	いのか	.)				達成度を	表す指標)	単位		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア園内での	安全を確	に保守ス									(2.2.12.17		0.000	(11.047)	(11.04)
Mr1CV	女土で作	EM 7 W								+					
1															
<mark>ウ</mark>															
(3) 上位(の其太	車業								_					
⑥基本事				7):	■ 木1	氢量(の成果指	煙		Т	26年度	271	丰度	28年度	29年度
ジェイナ (さらにどの。			びつくのカ	_				ru x 表す指標)	単位		(実績)	(目標)	- /文 (実績)	(目標)	(目標)
			うけられる		L () /L		X 1474 (X C -	24 / 14 /4/			() </td <td>(H M)</td> <td>()</td> <td>(H WV</td> <td>(H M)</td>	(H M)	()	(H WV	(H M)
/ 適別な叙	月垛児、	、	*文() 54 1%	,						+					
1															
<mark></mark>															
											,			,	, _
3. 事務事					4.	事業	費の推	侈	単位		26年度		丰度	28年度	29年度
法改正や事業を											(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
を設管理の_ を設を保有し						ΙΙ,		支出金	千円	-	0	0	0	0	C
いても増加傾を設の安全が	頁向にあ	る。				事業費	(古)	上 金	千円	-	0	0	0	0	C
世段の安生が常にある。	よ界児で	で唯一木し		'との思兄は		業	カピー	方 債	千円	-	0	0	0	0	C
					也	~		の他	千円	_	0	0	0	0	0
					投入量			段 財 源	千円	_	1,300	1,300	1,294	1,300	1,300
					量	\vdash	事業費		千円	+	1,300	1,300	1,294	1,300	1,300
						-				+					
										+					
					11	Ш				\perp					
					<u> </u>	<u> </u>				\perp					
5. 平成27年	年度の	実績	及び成果												
(1)平成27	年度0	り実績	(取組)	<取組内容	少数值等	等により:	具体的に記載	改> (2)	平成27	年	度の成果	<左前	の実績(取組)に	こよる成果を記載	成>

平成27年度の修繕箇所 陵南幼稚園 - 空調機2箇所 水道漏水1箇所 浄化槽1箇所 柱安全カバー修繕 牧之原幼稚園 - 空調機1箇所 トイレ1箇所 三体幼稚園 - 備品4箇所 富隈幼稚園 - 正門戸車

早急に対応が必要なものについて優先的に修繕を行い、園施設の安全 化に努めた結果、適切な教育環境を維持できた。

哥	事務事業コード	0110050104010	9502 事 事 第	<mark>務</mark> 小中学校幼	加稚園施 園	設補修事業(幼稚)	<u>担当</u> 部 担 当 部		
6.	振返り <si< th=""><th>EE(Check)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理</th><th>曲</th><th></th></si<>	EE(Check)>					理	曲	
	① この事務	8事業の目的は、基	本事業の意図に結	びついていますか?					
		結びついている							
A 目		間接的に結びつい	ている						
A目的妥当性		結びついていない							
当性	② ·この事 ・税金を	業をなぜ市が行われ 投入して達成するE	なければならないの 目的ですか?	ですか?					
		妥当である							
		見直す必要がある							
	③ 成果が「	句上する余地(可能	性)はありませんか	?					
		 向上する余地はか	 なりある						
		向上する余地はあ	 る程度ある						
		ーーーーー 向上する余地はほ	 とんどない						
B	④ 廃止・休	止の影響はありま	せんか?						
B有効性		 影響がある		_					
性		影響がほとんどない	۸,۱						
	⑤ 類似の[目的(対象・意図)又	 【は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は	類似事業がある場			
	○ めりませ	んか? 類似の事業はない			_	合の事務事業名等			
			 が、統合又は連携で	できかい					
			、統合又は連携でき						
				を削減できませんか? できませんか?		施設は、築年数・設	置年数が経過	とともに経年劣化	が進み、必要
			けて、市の負担を削減	できませんか?		な修繕は増えていく 修繕に関する補助。		り削減は難しい。	
C		削減できない 削減できる							
C効率性			夫することで、人件費	(延べ業務時間)を削減で	できません	 現場での迅速な判 対応は難しいため	断・対応を求め	られることから、暗	員以外での
性	⑦ か? ・職員以外	外の対応や委託により	人件費を削減できませ	せんか?		対応は難しいため 	川減できない。		
		削減できない							
		削減できる							
Ď			受益者に偏っていま が確保されています						
D公平性		公平・公正である							
性		見直す必要がある							
7.	1次評価結果	₹ <plan(act< th=""><th>tion - Plan)></th><th>(組織決定)</th><th></th><th>*</th><th></th><th>F度の改革改善の方向 継続</th><th>i性 ≫</th></plan(act<>	tion - Plan)>	(組織決定)		*		F度の改革改善の方向 継続	i性 ≫
(1)	事務事業の	a, 苯 継続	やり方改善	事業拡充	1	連携	統合	休止	廃止
	事務事業の	0	()// 4/6	中 术版况		Æ105	יוטני בו		
		教育施設と	 して施設の安全性の		<u> </u> _かし、施	型の経年劣化は進む	3一方、予算は	L 限られている。	
(2)	平成28年度		を最優先にしつつ、	優先順位をつけなが	ら適切なな	施設補修を行っため 名	予園と密接に連	携して事業に取り	0組む。
革	改善の内容 り組むべき記								
\-	7/HO -C p	* KZ /							
		認定子ども	園等の新たな子育で	環境の普及、少子化	の影響に	より、園児数の変動	が見られる。		
(3)	亚式的左曲		原幼稚園では影響だ	が顕著であり、今後の重	助向を注	見し、施設の在9万等	を検討する。		
向性	1 十 10/ / 9 年 1号								
		(
	・平成29年度 生 本的な取組)	(
	生	(
具体	生	【 担当部長評	面)			評価者	部局		
具体 8. (1)	生 本的な取組) 	2/4/2年	やり方改善	事業拡充		評価者	部局統合	休止	廃止
具体 8. (1)	生 本的な取組) 	2/4/2年		事業拡充				休止	廃止
具体 8. (1)	生 本的な取組) 	2/4/2年		事業拡充				休止	廃止
8. (1) 改	生本的な取組)	2/4/2年		事業拡充				休止	廃止
具(1) 改	生 本的な取組) 	2/4/2年		事業拡充				休止	廃止

事務事業	0110050104010502	事。務	小中学校幼稚園施設補修事業(幼稚園)	担当部	教育部
コード	0110000104010002	事業名	7. 千千枚幼稚图他改儒修事术(幼稚图)	担当課	教育総務課
0 -710	14-16				

9. =	コストの推移			
	(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報酬	0	0	
2	給 料	0	0	
3	職員手当等	0	0	
4	共 済 費	0	0	
5	災害補償費	0	0	
7	賃 金	0	0	
8	報 償 費	0	0	
9	旅費	0	0	
10	交 際 費	0	0	
11	需 用 費	1,294	1,300	1,300
	消耗品費	0	0	
	燃料費	0	0	
	食 糧 費	0	0	
	印刷製本費	0	0	
	光熱水費	0	0	
	修 繕 料	1,294	1,300	1,300
	賄 材 料 費	0	0	
	飼 料 費	0	0	
	医薬材料費	0	0	
12	役 務 費	0	0	0
	通信運搬費	0	0	
	広 告 料	0	0	
	手 数 料	0	0	
	保 険 料	0	0	
13	委 託 料	0	0	
14	使用料及び賃借料	0	0	
15	工事請負費	0	0	
16	原材料費	0	0	
17	公有財産購入費	0	0	
18	備品購入費	0	0	
19	負担金補助及び交付金	0	0	
20	扶 助 費	0	0	
21	貸付金	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	
25	<u>積 立 金</u>	0	0	
26	寄 附 金	0	0	
27	公 課 費	0	0	
28	繰 出 金	0	0	
	計	1,294	1,300	1,300
	特 国 庫 支 出 金	0	0	
財	特定財 也 方 債	0	0	
源	財地方債	0	0	
財源内訳	C 07 IE	0	0	
LI/ C	一般財源	1,294	1,300	1,300
	計	1,294	1,300	1,300

1 /24-7 1 /24 110 111 // 1110 /	100
当初予算	1,300
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	1,300

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

区分	名称	金額
		0
		C
		0
		0
		0
		C
		C
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	計	0

平月	28年度	事系	务事業 提	長返りシー	 (:	平成27年度	実施事業の)振返り)		
1. 基本情報								扣业却	****	
事務事業の110020104010503 事務事業	<mark>業名</mark> 養護教記	俞配台	置事業					担当部 担当課	教育部 教育総務部	 杲
政策名 04 育み磨きあうま								旦当課長	本村 成明	
施策名01学校教育の充電基本事業名05教育環境の整例								<u>グループ</u> 内線番号	教育総務ク 5059	<i>、</i> ループ
A =1 (m A =1	m			市业		単年度のみ		10水田 7	0003	
会計 一般会計 算 款 10 教育費 科 項 02 小学校費				ー 事業 - 期間		単年度繰返		Ę –	不明	
村 項 02 小学校費 目 01 学校管理費				根拠法令·条		期間限定複	数年度(~)
	評価対象	1	次評価	関連計	画					
2. 事務事業の概要・目的・指標	<do></do>									
(1) 事務事業の概要(具体的なす 市内35の公立小学校に、養護教諭が				音の健康管	理を行っ	ていろ 木来	け具費負担	日で職員を両	アオスレース	ろであろが
、市内の2校には配置が行われないた			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
① 活動指標 (事務事業の活動量)				単位	26年度		丰度	28年度	29年度
						(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 採用人数					人	2	2	2	2	
1										
<mark>ウ</mark>										
(2)事務事業の目的	@ +4 &	+15-48	T			00左座	07/	- -	00左座	00年華
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象 (左記②			を表す指標)	単位	26年度 (実績)	(見込)	F度 _(実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア 児童	, _ , _ ,					0.00	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0.000	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
1										
<u>'</u>										
④ 意図	⑤ 成果	154	•			26年度	076	<u></u> F度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか)				を表す指標)	単位	(実績)	(目標)	+ 反 (実績)	(目標)	(目標)
ア 教育環境が整えられる										
1										
(3) 上位の基本事業										
⑥ 基本事業の意図	⑦ 基本	事業	きの成果技	旨標	単位	26年度	274	 F度	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	/ (左記⑥	意図	の達成度を	を表す指標)	単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 安心して教育が受けれれる										
1										
†										
3. 事務事業の環境変化・市民意	見等	_	alle alle ac de	- 74	224 / 1	26年度	27호	<u></u> F度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会など	からの意見等)	. 争	業費の推		単位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
合併以前より、国分地区及び隼人地 つ養護教諭を雇用している。上場のハ	ト規模校に▮			車支出金	千円	0	0	0		
配置しており、養護教諭を含め学校と 繋がりも強い。ただし、採用するためし	:地域との	事業費	財源地の設定を	支 出 金 方 債	千円	0	0	0	0	
諭資格が必要であることや、県採用暗 金が安いことから、応募者が少ない。			内 で 訳 そ	の他	千円	0	0	0	0	
	N ル 量	Ž	-	般 財源	千円	3,751	3,911	3,854	3,875	3,87
		-	事業費		千円	3,751	3,911	3,854	3,875	3,87
5. 平成27年度の実績及び成果										
(1)平成27年度の実績(取組)	<取組内容を数値					F度の成果			による成果を記載	
養護教諭(臨時職員)を継続雇用を行	fい、賃金の支持	仏いる	を行った。	養護	教諭の雇	用が継続され	1たことで、	児童が安心	して学校生活	舌を送るこ

(合計2名)

とができた。

Į.	事務事業コード	011	0020104010)503 事 務 事業名		養教諭配置事業	<u>担</u>	当 部 当 課		育部 総務課
6.	振返り < S	SEE (CI	heck)>					理由		
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	ぶついていますか?					
		結びつ	いている							
		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性		結びつ	いていない							
当性	② ·この事 ・税金を	業をなり投入し	ぜ市が行われて達成するE	なければならないので 目的ですか?	ですか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上す	る余地(可能	性)はありませんか?	?					
		向上す	 る余地はか	 なりある						
		向上す	 る余地はあ	 る程度ある						
		向上す	る余地はほ	とんどない						
В	④ 廃止·6	木止の景	/響はありま	せんか?						
B有効性		影響が	 ぶある							
性		影響が	*ほとんどない	١						
	⑤ 類似の	目的(対	対象・意図)又	.は形態(イベントや啓発	発等)を持つ他の事務事	事業は 類似事業が 合の事務	がある場			
	0972		事業はない			口切争物。	P # 1 4			
				が、統合又は連携で	 きない					
		類似の	事業があり、	統合又は連携できる	 3					
	⑥ ·事務事	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	夫することで、事業費を けて、市の負担を削減で	·削減できませんか?	県の教育委	員会で養護 の養護教論採	教諭の採用が	びきれば事業 り関係があり訳	き費は削減でき 関整は難しい。
	110-93		きない	7 (1, 7) (1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,		g., (5),,, (- 20100 201111211	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. 12421	31111017(III - 1 0
င္		削減で	きる							
C効率性	・事務事	業の手段	设(やり方)をエ	夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減で	きません 欠勤時等に	教育総務課	へ出勤日数を	報告すること 、事務の軽減	を周知徹底す
性	⑦ か? ・職員以	外の対応	なや委託により	人件費を削減できません	んか?	JCC C, FM	. 口 1/附4 UVフルEpi	心下未が成り	、事物の柱域	M-区の4 (20。
		削減で	きない							
	本 农 本	削減で		マナキに ラー・ナー	17.50		_	_	_	
及	8 事務事業の内また、受益者質		谷が一部の身担の公平性	受益者に偏っていまt が確保されています	さんか? :か? 					
D公平性		公平・岔	公正である							
		見直す	必要がある							
7.	1次評価結	果 <	PLAN (Act	tion - Plan)>(組織決定)		«		の改革改善の方向 やり方改善	□1 性 ≫
(1))事務事業0	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統	合	休止	廃止
改割	善の方向性		0	0						
革)平成28年度 改善の内容 り組むべき		期限までに	教育総務課に出勤状		う周知を図る。				
向作)平成29年月 生 本的な取組)	(養護教諭のことから賃金	臨時職員を採用する 体系の見直しを検討	にあたり、県採用職員 けする。	より賃金が安いことだ	シット・フーワー	-クで募集をし	しても応募がた	い状況がある
8.	2次評価結	果(担	当部長評	西)		部	評価者 部	局		
)事務事業 <i>0</i> 善方向性	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統	合	休止	廃止
)総 評									

事務事業 コード 1010020104010503 事業名 養護教諭配置事業 担当部 教育総理 教育総理 教育総理 教育総理 教育総理 教育総理 教育総理 教育総理	务課
1	画)
(単位:千円) 平成27年度(決算) 平成28年度(当初予算) 平成29年度(計算) 1 報 酬 0 0 2 給 料 0 0 3 職員手当等 0 0 5 災害補償費 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報 費 0 0 9 旅 費 0 0 10 交 際 費 0 0 11 需 用 費 0 0 が 料 0 0 0 が 料 費 0 0 0 が 料 費 0 0 0 が 料 費 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が 料 更 0 0 0 が	
1 報 例 0 0 2 給 料 0 0 3 職員手当等 0 0 4 共 済 費 0 0 5 災害補償費 0 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報 費 0 0 9 旅 費 0 0 10 交 際 費 0 0 11 需 用 費 0 0 財耗品費 0 0 0 財業費 0 0 0 財科費 0 0 0 所材料費 0 0 0 原薬材料費 0 0 0 医薬材料費 0 0 0	
2 給 料 0 0 3 職員手当等 0 0 0 4 共済費 0 0 0 5 災害補償費 0 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報償費 0 0 0 9 旅費 0 0 0 10 交際費 0 0 0 消耗品費 0 0 0 燃料費 0 0 0 完業材料費 0 0 0 所材料費 0 0 0 原業材料費 0 0 0 医薬材料費 0 0 0	3,875
3 職員手当等 0 0 4 共済費 0 0 5 災害補償費 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報償費 0 0 9 旅 0 0 10 交際費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 (食糧費 0 0 (下納水費 0 0 (下納水費 0 0 (下納水費 0 0 (下納料費 0 0 (下級水費 0 0	3,875
4 共 済費 0 0 5 災害補償費 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報 償費 0 0 9 旅 費 0 0 10 交際費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 段糧費 0 0 印刷製本費 0 0 修繕料 0 0 所材料費 0 0 6 業科費 0 0 6 業材料費 0 0	3,875
5 災害補償費 0 0 7 賃 金 3,854 3,875 8 報 償費 0 0 9 旅 費 0 0 10 交際費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 印刷製本費 0 0 形材料費 0 0 解材料費 0 0 6 業材料費 0 0 6 業材料費 0 0 6 業材料費 0 0 6 業材料費 0 0	3,875
7 賃 金 3,854 3,875 8 報 賃 費 0 0 9 旅 費 0 0 10 交 際 費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 印刷製本費 0 0 形材料費 0 0 所材料費 0 0 6 糕料 0 0 6 糕料 0 0 6 業材料費 0 0 6 業材料費 0 0 6 薬材料費 0 0	3,875
8 報 償 費 0 0 0 9 旅 費 0 0 10 交際費 0 0 11 需用費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 印刷製本費 0 0 形材料費 0 0 解材料費 0 0 医薬材料費 0 0 医薬材料費 0 0	3,875
9 旅 費 0 0 10 交際費 0 0 11 需用費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 印刷製本費 0 0 形材費 0 0 解材料費 0 0 6	
10 交際費 0 0 11 需用費 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 印刷製本費 0 0 印刷製本費 0 0 光熱水費 0 0 修繕料 0 0 飼料費 0 0 医薬材料費 0 0	
11 需用费 0 0 消耗品費 0 0 燃料費 0 0 食糧費 0 0 印刷製本費 0 0 光熱水費 0 0 修繕料 0 0 飼料費 0 0 医薬材料費 0 0	
消耗品費 0 燃料費 0 食糧費 0 印刷製本費 0 光熱水費 0 修繕料 0 所材料費 0 6 料費 0 0 医薬材料費 0	0
燃料費 0 0 食糧費 0 0 印刷製本費 0 0 光熱水費 0 0 修繕料 0 0 賄材料費 0 0 飼料費 0 0 医薬材料費 0 0	
食糧費 0 印刷製本費 0 % 熬水費 0 6 繕料 0 6 繕料 0 6 結料 0 6 結料 0 6 結料 0 6 接料 0 6 接料 0 6 接料 0 6 接料 0 6 接入 0 6 度薬材料費 0 0 0	
印刷製本費 0 0 光 熱 水 費 0 0 修 繕 料 0 0 賄 材 料 費 0 0 飼 料 費 0 0 医薬材料費 0 0	
光熱水費 0 修繕料 0 5 5 5 6 6 4 6 7 6 6 7 7 8 7 8 7 9 7 9 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 10	
修 繕 料 0 0 賄 材 料 費 0 0 飼 料 費 0 0 医薬材料費 0 0	
期 材 料 費 0 0 飼 料 費 0 0 医薬材料費 0 0	
飼料費 0 0 医薬材料費 0 0	
10	
12 役 務 費	0
通信運搬費 0 0	
広 告 料 0 0	
手 数 料 0 0	
保 険 料	
13 委 託 料 0 0	
14 使用料及び賃借料 0 0	
15 工事請負費 0 0	
16 原 材 料 費 0 0	
17 公有財産購入費 0 0	
18 備品購入費 0 0	
19 負担金補助及び交付金 0 0 20 扶助費 0 0	
20 次 助 賃 0 21 貸 付 金 0	
21 頁 刊 並 0 22 補償補填及び賠償金 0	
23 償還金利子及び割引料 0 0	
24 投資及び出資金 0	
25 積 立 金 0 0	
26 寄 附 金 0 0	
27 公課費 0 0	
28 繰 出 金 0 0	
計 3,854 3,875	

国庫支出金

の

源

 特定財源
 国庫支出金県支出金県・支出金銀布

 中央・大の・他

般 財

財源内訳

当初予算	3,911
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 10
予算合計	3,901

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳

0

0

0

0

3,854

干队2/干及行足别源内部		
区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
1	合 計	0

0

0

0

0

3,875 3,875

3,875

3,875

I	1. 基本	情報														
事務事業 0110010204010503 事務事業名 奨学資金貸付事業											·	担当部	教育部			
ı	コード											担当課	教育総務課			
1	政策名 04 育み磨きあうまちづくり												本村 成明			
ŧ	施策名 01 学校教育の充実											グループ	教育政策グループ			
ŧ	基本事	業名	05	教育!	環境の整	備						内線番号	5057			
I		会計	一般	会計						± **	単年度のみ					
ı	算 款 10 教育費									事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^生	F度 S	41 年度~)			
ı	下								初申	□ 期間限定複数年度	(~)				
目 02 事務局費										根拠法令·条例等	霧島市奨学資金条例					
ı		分		煙進部	¥価	評価	対象	2次評価		関連計画						

2. 事務事業の概要・目的・指標

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

能力があるにもかかわらず、経済的理由によって上級学校へ進学できない生徒に対し、奨学資金を無利子で貸与し、有用な人材を育成することを目的としている。応募資格は、霧島市内に居住する者の子であり、学校教育法に規定する高等学校、専修学校、短期大学、大学校又は大学院に在学・進学(予定)している者であり、かつ、学習意欲や能力があるにもかかわらず学費の支弁が困難と認める者である。選考方法は、書類審査の上、奨学生選考委員会で選考し、教育委員会が決定する。貸与額は、高校等(18,000円以内)、大学生等(44,000円以内)、大学院(87,000円以内)である。貸与期間は、在学・進学(予定)の学校の正規の修業期間である。返還開始時期は、卒業の翌月から起算して1年後から、各区分ごとに定められた期間内に返還する。上級学校に進学又は疾病等により、返還することが困難な場合は返還を猶予することができる。

	TELLE (+2+++		34 / T	26年度	27年度		28年度	29年度
\Box) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	貸与金額		千円	71,126	68,304	64,245	71,592	70,584
1	貸与者数		人	153	145	138	148	148
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
_) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^左 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	能力があるにもかかわらず経済的な理 由で上級学校へ進学できない生徒	奨学資金貸与者数(高校等)	人	32	33	31	35	33
1	能力があるにもかかわらず経済的な理 由で上級学校へ進学できない生徒	奨学資金貸与者数(大学等)	人	113	107	103	121	109
ゥ	能力があるにもかかわらず経済的な理 由で上級学校へ進学できない生徒	奨学資金貸与者数(大学院)	人	4	5	4	8	6
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	奨学資金を貸与する	奨学生に採用された人数	人	48	52	52	54	54
1	奨学資金を貸与する	奨学資金を貸与された申請者の割合	%	94	93	93	93	93
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
ı ~	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27年		28年度	29年度
(8	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	T	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	安心して教育を受けられる	児童生徒にとって安心して教育が受けられる 環境が整っていると考える学校の割合	%	71.3	70.0	77.6	70.5	71.0
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

国・県の奨学を制度の拡充を求める市民の要望に基づき、昭和41年度に旧隼人町が単独での奨学金制度を創設し、現在に至っている。リストラや賃金カット、就職難などの影響を受け滞納額が増加している。申請者からは奨学生採用通知を早めて欲しいとの要望がある。議会からは、滞納対策の充実、給付型奨学金の創設などの意見がある。外部評価委員からは、滞納額を減らすために、連帯保証人からの返還も考慮していく必要があるなどの意見がある。

4	4. 事業費の推移						単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.							单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			国	庫支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
		財源内訳	地	ナ.	,	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	σ,)	他	千円	54,830	58,397	62,017	61,877	63,582
投入量			_	般	財	源	千円	16,367	13,051	2,263	9,715	5,178
量		哥	業	費			千円	71,197	71,448	64,280	71,592	68,760

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組)

|(2)平成27年度の成果

- ■平成26年4月に稼働した奨学資金管理システムの向上のため、システ
- ム会社へ改善を依頼した。 ■今年度の奨学資金貸付事業として貸与を行った。

【貸与実績合計】

138人 64,244,050円 高校等 31人 大学等 103人 大学院 4人 【貸与内訳】

貸与内訳】 (新規貸与) 46人 21,902,050円 (高校等 11人 大学等 32人 大学院 3人) (継続貸与) 92人 42,342,000円 (高校等 20人 大学等 71人 大学院 1人)

■奨学資金管理システムを導入したことによって、利用者(返還者)の納付環境(ゆうちょでの納入及び口座振替が可能)の拡大により利用者の利便性の向上及び事務軽減がなされた。また、過年度分の管理について、大幅なシステム改修を依頼し、システム会社が開発に取り掛かった。

III.	事務コー	事業 -ド	0110	0010204010	0503	事 務 事業名	奨	学資金貨	貸付事業	ŧ	担担	当当	部課		教育部 育総教	
6.	振返	59 <s< th=""><th>EE(Ch</th><th>neck)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>珥</th><th>由</th><th></th><th></th><th></th></s<>	EE(Ch	neck)>								珥	由			
	1				本事業の	意図に結び	いていますか?		ない生んを受ける	あるにもかか 走に対し、奨 かれるため、こ	学資金	を貸	与する	うことによっ	って、安	心して教育
Α				いている	- -				びつい	(いる。						
A目的妥当性				に結びついて	ている											
妥当				いていない <mark>ぜ市が行わな</mark>	ا ما الما الما الما الما الما الما الما	c +11.07	5+4.0		学羽音	ゆめ能力向	L σ 1/~	かト:	细学坛	が作学し	たい古	足のふた
性	2			で達成する目			£ 9 70 °?		学習意欲や能力向上のため上級学校に進学したい市民のうち、 経済的な事情により進学できない市民に対して事業を実施してお り妥当である。							
			妥当で	ある					また、教育基本法第4条第3項に国及び地方公共団体は奨学の - 措置を講じなければならないとされている。							
			見直す	必要がある					- 措直を講しなければならないとされている。							
	3	成果が	向上する	る余地(可能	性)はあり	ませんか?	,		広報手り対する社	没の検討とと 甫助などを検	もに、流討して	給付え	型奨学 余地が	資金の創 ある。	設また	は返還に
		•	向上す	る余地はかれ	なりある				A y blinds ac circula (V. V. L. v. b.)							
			向上す	 る余地はある	 る程度ある)										
			向上す	る余地はほん	とんどない											
В	4	廃止•6	木止の影	響はありまt	せんか?				学習意欲や能力向上のある市民が経済的理由で進学できなくなり 、高等教育(高等学校・大学等・大学院)を受けられない者が増え							
B有効		_	影響が	<u></u> ある		、 向寺教育(向寺子校・人子寺・人子版)を文けられいよい名か増え ることになる。										
性			影響が	ほとんどない	١				-							
	⑤	類似のありませ	目的(対	象•意図)又	は形態(イ	ベントや啓発	き等)を持つ他の事務	事業は	類似事業がある場 日本学生支援機構奨学金及び鹿児島県育会の事務事業名等 おけいがそん							
				事業はない					合の事務事業名等 英財団奨学金 日本学生支援機構や鹿児島県育英財団が行っている奨学資金							
				事業はあるが	が. 統合又	は連携でき			日本子主文族候情・尾北島州青英州団が刊っている美子貞並 事業はあるが統合・連携は難しく、現在、本機構や本財団との併 用は禁止している状況である。							
				事業があり、												
	6	-事務事					削減できませんか? きませんか?			あるにもかか 民への貸付る						
	_	一冊切並	削減で) (, III)) j	は世で刊派で	STEWN:		つながる		正[[]]汉	,40)	C \ #7	不貞 ツカル	MY 14 HZ.	KV) P4 ·
c			削減で													
C 効 率				と (かり方)をエ	夫することで	きません	システム	を利用しな	がら、1	名の	担当者	ずで行って	おり、た	つ滞納者		
率性	7	か?		や委託により					対策等	もあり、削減	できない	,,				
		•	削減で	きない												
		□ 削減できる														
D公平	8	事務事また、受	業の内容 受益者負	容が一部の st 担の公平性	受益者に偏 が確保され	っていませ っています	±んか? か?		市ホームページ、市広報誌、国分中央高校及び市内各中学校に 広報し、すべての市民に申請の門戸を開き、奨学生選考委員会 を経て奨学生を決定しているため、公平・公正である。							
4年性			公平・公	公正である						- LECKTLENCE CV SILW, AT ALL COS.						
111			見直す	「必要がある												
7.	1次	評価結:	果 <f< th=""><th>PLAN (Act</th><th>ion — F</th><th>Plan) > (i</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th></th><th></th><th></th><th>の改革改善(やり方改</th><th></th><th>></th></f<>	PLAN (Act	ion — F	Plan) > (i	組織決定)			«				の改革改善(やり方改		>
		多事業の)改革	継続	やりブ	方改善	事業拡充		連携		統合	ì		休止		廃止
以音	50),	方向性		0	()	0									
				人口増、特	存定業種の	労働力不足	足などの面から奨学賞	資金の返	量に対す	る支援制度	の創設	设の必	/要性	を検討する	5.	
		成28年度	きの改													
		の内容	課題)													
				平成28年月	度の検討を	:踏まえる。										
		戊29年度	その方													
向性具体		な取組)	(
												—				
8.	2次	評価結	果 (担	当部長評価						評価者	部局		教育		花雪	堂 誠
		务事業 <i>0</i> 向性)改革	継続		ち改善 つ	事業拡充		連携		統合	ì		休止		廃止
				O 砂炉け「ニッ) ※活躍プラン	┃ O / において「給付型 [:]	授学会に	ついてた	十世代内の	小亚州	田会出	が頂かり	シの趣題を	がすっ	創設に向
				けて給討なる	隹め 経済	的か事情で	で通学を断念せざるを 内産業の中心的リーク	と得かいる	ニンもたも	への給付型	り支援の	カ抗=	左を図.	スーレーて	すおり 月	毎児鳥県に
(2)	総	評		28年度から	開始したと	ころである。	このような国県の動 度の検討が必要であ	向を注視	しつつ、	地方創生、	子どもの	対象	対策	等の観点	から給付	· 型奨学金
							DIAIN 21-X (0)									

事務事業	0110010204010503	事 務	奨学資金貸付事業	担当部	教育部
コード 0110010204010503		事業名	关于貝並貝的 爭未	担当課	教育総務課
9. コストの	推移				

9. コストの推移										
	(単位:	千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)					
1	報	栅	0	0						
2	給	料	0	0						
3	職員手当	等	0	0						
4	共 済	費	0	0						
5	災害補償	貴	0	0						
7	賃	金	0	0						
8	報 償	費	0	0						
9	旅	費	0	0						
10	交 際	費	0	0						
11	需用	費	36	0	0					
	消耗品		0	0						
	燃料	費	0	0						
	食 糧	費	0	0						
	印刷製		36	0						
	光熱水		0	0						
	修繕	料	0	0						
	賄 材 料		0	0						
	飼 料	費	0	0						
	医薬材		0	0						
12	役務	費	0	0	0					
	通信運		0	0						
	広 告	料	0	0						
	手 数	料	0	0						
	保 険	料	0	0						
13	委託	料	0	0						
14	使用料及び賃		0	0						
15	工事請負		0	0						
16	原 材 料		0	0						
17	公有財産購		0	0						
18	備品購力		0	0						
19	負担金補助及び		0	0						
20	扶 助	費	0	0						
21	貸付	金	64,244	71,592	68,760					
22	補償補填及び則		0	0						
23	(賞還金利子及び)		0	0						
24	投資及び出		0	0						
25		金	0	0						
26	寄 附	金	0	0						
27	公 課	費	0	0						
28	繰 出	金	0	71.500	00.500					
	計	шА	64,280	71,592	68,760					
	特 国 庫 支		0	0						
財		出金	0	0						
財源内訳	財 地 方 源 そ の	債	0	0	20 700					
訳	(0)	他	62,017	61,877	63,582					
	一般財	源	2,263	9,715	5,178					
	計		64,280	71,592	68,760					

当初予算	71,448									
補正予算	▲ 6,151									
補正第5号	▲ 6,151									
	0									
	0									
	0									
	0									
	0									
	0									
	0									
流用・充用	36									
予算合計	65,333									

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳										
区分	名称	金額								
その他	奨学資金貸付金	62,017								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
	合 計	62,017								

1. 基本情報			平成	28年月	隻	事	務	事業	振返	りシ	<u>—</u> ŀ	• (3	平成27年度	実施事業の	の振返り)				
事務事業		-	± 75 ± 4	4. 7. 1	L 37	. Ila /	1 11	/ DEL A//. 16	de Arkr witt	علاد حات ا	<i>(</i> -1-	الماسا ١١٥			担当部	教育部			
ゴード	011003010	M010503	事務事業	【名 小□	平字	2校3	力村	主園維持	寺管埋	事業	(甲	字校))		担当課	教育総務訓	Į.		
政策名	-		きあうま									担当課長 本村 成明							
施策名			育の充実												グループ	教育総務ク	ブループ		
基本事業名 会計	05 一般:		環境の整備	Ħ								<mark>内線番号</mark> 5058,5059 □ 単年度のみ							
予 <u>会計</u> 算 款		教育費	Ť						Ė	I	単年度の。 単年度繰り		ŧ s	30 年代	~)				
科項	03	中学校	き費							州旧	3]		期間限定額	复数年度(~)		
目 目	_	学校管								関拠法令・									
評価区分		簡易評価		評価対象	象		17	欠評価	Ī	関連記	+画								
2. 事務事業(<d₀< td=""><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></d₀<>	_														
<mark>(1) 事務事</mark>									s d Isama	~ ^ 1-	11.00		+ 4= 5						
中学校の運営だ 主な執行内容)																		
河耗品費】 安全 委託料】 安全 光熱水費】 「備品購入費】	な教育校に対け、快適が	育環境をおけるが はけるが な教育を	を提供す K道料、電 環境を提	るため、が 10気料、カ 供するたっ	を設ける 対ス料め机	の保 計金の し・椅	守支 ア支	等の委託 出を行 等の備品	£を行う う。 もの購 <i>う</i>	し。また	:、高 う。	木及で	び支障木等の	の伐採・剪定	ぎを行う。				
① 活動指標	(事務	事業の)活動量)								È	単位	26年度		丰度	28年度	29年度		
												1.6	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)		
ア霧島市立中	学校											校	14	14	14	14	13		
イ 樹木剪定等	美化事	業実施回	回数								□	6	未定	11	未定	未定			
ウ 児童・生徒用	の机椅	子の購	入									個	534	未定	374	未定	未定		
(2) 事務事	業の目	的																	
② 対象		a. ur				象指		_ (> 0		like tore	<u>,</u>	単位	26年度		丰度 / (中/+)	28年度	29年度		
(誰、何を対象	きにして	こいるの	(では)	<u> </u>	左記	(2)対	象	の大きさ	を表す	1指標)		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)		
生徒																			
イ 中学校施設																			
ל																			
4) 意図				6	F# .	果指	- 148		_	_	+	_	26年度	274	 F度	28年度	29年度		
4) あ凶 (②対象をどう	したい	のか)						達成度	を表す	-指標	, <u>i</u>	単位	(実績)	(目標)	+ 反 (実績)	(目標)	(目標)		
ア安全・円滑な			<u>る</u>	(<u> </u>		7477		711104			(5 0.50)	(11 1/40)	(3 0,50)	CHUNO	(11 040)		
イ 安全に利用 ⁻	できる施	設にす	る																
<mark>ウ</mark>																			
(3) 上位の	基本事	業																	
⑥ 基本事業	の意	図		7	基	本事	業	の成果	指標			単位	26年度	27년	丰度	28年度	29年度		
(さらにどのよう	な成果	に結び	つくのか)	/(左	記(6意[図の	達成度	を表す	指標) -	干ഥ	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)		
ア 安心して教育	ずが受け	けられる																	
1																			
<mark>ウ</mark>																			
3. 事務事業(4. }	1	を 費の	推移		È	単位	26年度		丰度	28年度	29年度		
法改正や事業を取り					爭)								(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)		
遠出削減に関う 要があるとされる									庫支		_	千円	0		0		(
と提供するため	に適り	刀な支出	出を行える	るよう努め	ш		事業費	源皿	支方		_	千円 千円	0	0	0	0	(
ている。その中 帯や高木となっ	た樹木	の伐抗	采・剪定に	対応する	5		養	内訳を	<u>カ</u> の	15 化	-	+円 千円	83	97	72	71	7:		
もに、不要不存 k道の浪費等を	慎む。	よう注意	(喚起を)	乎びかける	3		-	がて	般		_	千円	109,212		113,863	107,989	107,989		
とで維持管理						投量		事業		=<1 //i	-	千円	109,212	112,729	113,863	107,989	107,988		
					∥	重		尹木	<u> </u>		+	1 1 1	103,230	112,020	110,000	100,000	100,000		
					∥						+								
					- 11	1													

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

【樹木剪定等】 11件/1,539円 【机·椅子購入】 374件/1,264千円

(2) 平成27年度の成果 〈左記の実績(取組)による成果を記載〉 安全確保のため危険樹木の存在について調査を行い、伐採及び剪定を行った。 机・椅子については学校の要望をもとに備品の整備を行うとともに、余剰となった備品を利活用できるよう情報を収集するとともに所管替え等を行った。 また、通信運搬費については、電話回線の切替を行うことで通信料金の縮減を図ることができた。

Ę	事務事業 コード	0	110030104010	503 事 第 事業	外中学校约	力稚園維 校	持管理事業(中等			育部 総務課		
6.	振返り	<see(< th=""><th>Check) ></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理</th><th>由</th><th></th></see(<>	Check) >					理	由			
	1 =	の事務事	業の目的は、基本	本事業の意図に結	びついていますか?							
		□ 結び	げついている									
鼠		□□□問担	き的に結びついて	こいる								
A目的妥当性			ドウいていない ・									
性	2 .	-の事業を 党金を投 <i>入</i>	して達成する目	にければならないの [®] 的ですか?	ですか? 							
		□ 妥≝	当である 									
			iす必要がある 	_	_	_						
	3 成	果が向上 	する余地(可能性 	生)はありませんか 	?							
			こする余地はかな									
			こする余地はある									
			こする余地はほと									
B有効性	_		D影響はありませ 	たんか? 								
効性			響がある 野がほしく じたい									
	- 米百		譬がほとんどない (対象・意図)又(発等)を持つ他の事務	 孫事業は	類似事業がある場	1				
	به ا	りませんか	۱?				合の事務事業名等	F				
			以の事業はない		<u></u>							
				統合又は連携でき								
г	6 :			夫することで、事業費で けて、市の負担を削減			新電力事業者の参		、電気料金の削減	できる余地があ		
			交付光に働きかけ	「(、巾の貝担を削減	じざまぜんか?		ి					
C 効			************************************									
効率性	·事 ⑦ か?		手段(やり方)をエラ	夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減で	できません	学校の施設や備品	品の老朽化も進	行しており、維持管 【上の削減や効率(管理に係る要 トノは難しい		
1111	- 晴	: 戦員以外の:	対応や委託により、	人件費を削減できませ	至07月27月20日		(77.4)11100 (79.4-1	LISALOT 8				
			ずできない 									
	古		或できる 内容が一部の受	・ 益者に偏っていま	せんか?							
D公平性	() t	た、受益者	皆負担の公平性が	が確保されています								
性			ヹ·公正である 									
					(40 (株) 大 六)		[参考]前年度の改革改善の方向性					
/.	次評	四桁果		ion — Plan) > ((組載決定)			≪ #	性続・コスト縮小	>>		
	事務事	業の改造性	`	やり方改善	事業拡充		連携	統合	休止	廃止		
- ·	3 00 00 11	312	(b) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	・・ 注知! 在除土に	のいては保証前空な	<u> </u>	/ また短山山学校	ぶ成状パッチュスト	- はた似い 不再は	とって 供日 の利		
			活用を進める		ついては伐採剪定を 減においては、新電							
革	女善の 内											
(取	り組むく	べき課題)									
			少子化や住理	環境の変化により、:	各校の生徒数及び学	級数は変	動傾向にある。今往	後の生徒数等の	の変動を注視して、	安全で快適な		
(3)	亚成20	年度のス		是供できるよう維持管	管理のあり方について	「検討を行	っていく。					
向作	ゲースと。 生 本的な取		(
) \ r	T-H J-O-P	~141/										
8.	2次評価	山結果	(担当部長評価	1)			評価者	部局				
	(1)事務事業の改革 改善方向性		革 継続	やり方改善	事業拡充		連携	統合	休止	廃止		
		_										
(2)	総評											

事務事業	0110030104010503	事 務	小中学校幼稚園維持管理事業(中学校)	担当部	教育部
コード	0110030104010303	事業名	小中子校列作图推持官理事表(中子校)	担当課	教育総務課

9. :	그자	-の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報		0	0	
2	給		0	0	
3		員手当等	0	0	
4	共		0	0	
5	災		0	0	
7	賃		0	0	
8	報		0	0	
9	旅		34	95	95
10	<u>交</u> 需		07.000	07.755	07.755
11	而	用 費消 耗 品 費	87,802	87,755	87,755
		燃料費	35,698 542	34,146 800	34,146 800
		食糧費	136	140	140
		印刷製本費	0	0	140
		光熱水費	47,423	48,469	48,469
		修繕料	4,003	4,200	4,200
		賄 材 料 費	0	0	1,500
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役		6,089	6,330	6,330
		通信運搬費	3,856	3,992	3,992
		広 告 料	0	0	
		手 数 料	993	1,044	1,044
		保 険 料	1,240	1,294	1,294
13	委		10,960	10,431	10,431
14		用料及び賃借料	388	269	269
15		事請負費	0	0	
16	原		210	210	210
17		有財産購入費	5,661	0	
18		品購入費	2,738	2,904	2,904
19		担金補助及び交付金	53	66	66
20	<u>扶</u> 貸		0	0	
21		付 金 賞補填及び賠償金	0	0	
22		受無項及び賠負金 量金利子及び割引料	0	0	
24		資及び出資金	0	0	
25	積		0	0	
26	寄		0	0	
27	公		0	0	
28	 繰		0	0	
	計		113,935	108,060	108,060
		国庫支出金	0	0	<u> </u>
B+	特定財源	県 支 出 金	0	0	
財源内訳	財	地 方 債	0	0	
内	源	そ の 他	72	71	71
加	_	般 財 源	113,863	107,989	107,989
		計	113,935	108,060	108,060

当初予算	112,826
補正予算	5,662
補正第5号	5,662
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 541
予算合計	117,947

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源内訳								
区分	名称	金額						
その他	照明施設使用料	11						
その他	電話使用料	38						
その他	太陽光発電売電	23						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	72						

	28年度	事系	务事業振	返りシ-	- - (:	平成27年度	実施事業の	0振返り)		
1. 基本情報 事務事業								担当部	教育部	
事務事業 コード 0110030104010504 事務事業	小中学村	交幼和	椎園施設袖	甫修事業(中学校))		担当課	教育総務部	Į.
政策名 04 育み磨きあうまち								担当課長	本村 成明	
施策名01学校教育の充実基本事業名05教育環境の整備								<u>グループ</u> 内線番号	教育施設ク 5072	ルーノ
△ =1 An. △ =1				事業		単年度のみ	<i>.</i>			
予算 会計 一般会計 算期 10 教育費 科項 03 中学校費 日日 01 学校等理费				期間		単年度繰返 期間限定複		¥ —	不明])
14 15 15 15 15 15 15 15				根拠法令・条件		- 期间限足移	数平及		~	
	平価対象	1	次評価	関連計	画					
2. 事務事業の概要・目的・指標	<do></do>	V. Verm 2	20.22							
<mark>(1)事務事業の概要</mark> (具体的なや 市内中学校(14校)の各種施設の危険(修繕を行う。						
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				- 14 - 1175						
① 活動指標 (事務事業の活動量)					単位	26年度	274	丰度	28年度	29年度
少加到16体 (新幼芽末》/加数里/					+12	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 修繕箇所					箇所	86	90	79	95	95
<mark>1</mark>										
<mark></mark>										
(2) 事務事業の目的								L		
② 対象	③ 対象				単位	26年度		手 度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか) ア 生徒	(左記位)对筝	やの大きさを	表す指標)		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
· ·										
1										
<mark>ウ</mark>										
④ 意図	⑤ 成果			-to) ((a) (m)	単位	26年度		F度 (中/#)	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか) ア 校内での安全を確保する。	(左記④	恵図(の達成度を	表す指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
1										
<mark>ウ</mark>										
(3)上位の基本事業	8 # 1		* - * - * - * *			0055			2.2.5.±	00 to the
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)			の成果指 の達成度を		単位	26年度 (実績)	27 2 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア 適切な教育環境で教育が受けられる	(21,110)	iev ieu -	· / 注///文 C	X / 10 M/		()	(HW)	()\(\frac{1}{2}\)	(H-W)	(11/1/7
1										
<mark>ウ</mark>										
3. 事務事業の環境変化・市民意 法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などが	4	. 事	業費の推	移	単位	26年度		丰度 _(決算)	28年度	29年度
を設置で事業を取り をく乗り返し、市民や議会などが を設管理の上で、経年による劣化が進		T	国庫	支出金	千円	(決算)	(予算)	(次昇)	(予算)	(計画)
を多数保有しているため、修繕に 用は増加傾向にある。		車	DA 100 -	支 出 金	千円	0	0	0	0	(
学校施設の安全な環境を確保してほし 見は常にある。	いとの意	事業費	源地	方 債	千円	0	0	0	0	(
110 111 1 CO DO			n/ C	の他	千円	0	0	0	0	(
	打造	<u> </u>	- # 事業費	段 財源	千円	15,177 15,177	12,393 12,393	12,393 12,393	11,871 11,871	11,871
		■	于木貝	•	111	10,111	14,000	12,000	11,011	11,011
		<u> </u>								
5. 平成27年度の実績及び成果 (1)平成27年度の実績(取組)	✓ 助組内容 * ※ /*	(生)・1	·n目(tr áh)×====	(a)	亚最 274	₹度の成果	/4-3	の実績(取組)(ことスポリナショ	# >
(1) 平成27年度の美積(取組) 平成27年度修繕箇所	<取組内容を数値	きんと	ツ共平的に記す			F度の成果 地区担当者 [*]				
エルス・コール・コール・アードロードルト				r/2 rrii	- H ث ا∠رسـ		- rm#cr (- 1 J			

平成27年度修繕箇所 各地区担当者が修繕箇所の確認 国分地区一33箇所 溝辺地区一10箇所 横川地区 2箇所 牧園地区 3箇所 霧島地区 9箇所 集人地区 18箇所 福山地区 4箇所 計79箇

計79箇所の修繕を実施

下層面別を台地区担当者(唯誌を11パーチでに対応が必要なものにういては優先的に修繕を行い、危険個所の排除を行い、学校施設の安全化に努めた結果、適切な教育環境を維持できた。

4	事務事業コード	011003010401	0504 事	外中学校幼	稚園施設補 校)	捕修事業(中学	担当部担当課		
6.	振返り くら	SEE (Check) >					理日	<u> </u>	
	① この事	務事業の目的は、基	基本事業の意図に結	びついていますか?					
		結びついている							
自的		間接的に結びつい							
A目的妥当性		結びついていない	なければならないの	ですか?					
性	2 ・税金を	投入して達成する	目的ですか?	C 9 13 · :					
		妥当である							
		見直す必要がある							
			b性)はありませんか 	?	_				
		向上する余地はか 一 向上する余地はあ							
		向上する余地はほ							
٦	_	木止の影響はありま							
B有効性		影響がある			_				
性		影響がほとんどな							
			又は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務		類似事業がある場 の事務事業名等			
	ありませ	 類似の事業はない	\			100年初尹未石守			
			が、統合又は連携で	 きない					
		類似の事業があり	、統合又は連携でき	る					
	⑥ ·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をコ など、交付先に働きか	エ夫することで、事業費をいけて、市の負担を削減	を削減できませんか? できませんか?	施調進	といついては、築 み修繕件数は増え	年数・設置年数 えていくので、事	なが経過すれば、 事業費の削減は	経年劣化が 難しい。
	-	削減できない			 簡』	易修繕については	は補助金等はな	:V \ ₀	
C 効		削減できる							
C効率性	(7) か?		エ夫することで、人件費(り人件費を削減できませ	(延べ業務時間)を削減で	きませんを迅を迅	り14中学校を地区 1速に行う必要も	区別に担当を決 あることから、職	めており、現場~ 員以外での対応	での判断・対応 には難しいので
	- 戦員以	削減できない	の人件質を削減できませ	<i>70 II</i> '	、 F!	減はできない。			
		削減できる							
D	8 事務事 また 5	業の内容が一部の 発益者負担の公平性	受益者に偏っていま 生が確保されています	せんか? *か?					
D公平性		公平・公正である							
性		見直す必要がある)						
7.	1次評価結	果 <plan(ac< th=""><th>tion — Plan) ></th><th>(組織決定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>度の改革改善の方向 継続</th><th>i性 >></th></plan(ac<>	tion — Plan) >	(組織決定)		«		度の改革改善の方向 継続	i性 >>
(1))事務事業0	D改革 継続	やり方改善	事業拡充	連担	携	統合	休止	廃止
改	善の方向性	0							
		中学校施 は軽減され	設は、築年数がかな ているが、大規模改	り経過している学校が 造工事が行われている を行い、学校の安心を	多く、大規模 よい学校につ	改造工事等で全 いては、修繕箇戸	面改修が行われ 所が増加してい	れた学校についる傾向にある。 4	ては、修繕等 う年度も危険
) 平成28年度 改善の内容	後の改 個別につい	では、慢先的に修繕	を行い、字仪の安心を	女生な 東境を	整備する必要か	නරං.		
(取	り組むべき	課題)							
		危険個所	については、優先的	かつ迅速に対応してい	く。また、大	規模改造工事を	行う必要がある	学校については	、整備を進め
(3))平成29年度	ていくため	に、国の補助金を最大	大限活用していく。					
向作	グライス 生 本的な取組)	(
	o water 年生	田(地址亦居等	(HE)			= □ □ □ □ □			
	2次評価結	公 业 幺主				評価者	部局	休止	廃止
)事務事業 <i>0</i> 善方向性	D改革	やり方改善	事業拡充	連担	5	統合	N.T.	光工
(2))総 評								

 事務事業 コード
 の110030104010504
 事業名
 小中学校幼稚園施設補修事業(中学校)
 担当部
 教育部

 担当課
 教育総務課

9. :	가	-の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度 (計画)
1	報	西州	0	0	
2	給		0	0	
3		員手当等	0	0	
4	共		0	0	
5		害補償費	0	0	
7	賃		0	0	
8	報		0	0	
9	<u>旅</u> 交		0	0	
11	<u>_</u> 需		12,200	11,678	11,678
''	m	消耗品費	0	0	11,070
		燃料費	0	0	
		食糧費	0	0	
		印刷製本費	0	0	
		光熱水費	0	0	
		修繕料	12,200	11,678	11,678
		賄材料費	0	0	
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役		0	0	0
		通信運搬費	0	0	
		広告料	0	0	
		手数料	0	0	
10	=	保険料	0	0	
13	委		0	0	
14		用料及び賃借料 事 請 負 費	0	0	
16			193	193	193
17		有財産購入費	0	0	133
18		品購入費	0	0	
19		担金補助及び交付金	0	0	
20	扶	助費	0	0	
21	貸		0	0	
22	補信	賞補填及び賠償金	0	0	
23	償泊	還金利子及び割引料	0	0	
24	投	資及び出資金	0	0	
25	積		0	0	
26	寄		0	0	
27	公		0	0	
28	繰		0	0	J
	計		12,393	11,871	11,871
	特	国庫支出金	0	0	
財	定	県支出金	0	0	
財源内訳	特定財源	地 方 債 そ の 他	0	0	
訳	\vdash	般財源	12,393	11,871	11,871
		計	12,393	11,871	11,871
				11,0/1 由計算	11,671

平成27年度補正•流用状況

当初予算	12,393
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	12,393

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

	28年度	事務事業振	返りシー	- - - (3	平成27年度	実施事業の)振返り)		
1. 基本情報 事務事業 コード 0110020104010504 事務事業	名 小中学核	交幼稚園維持管	理事業(/	小学校)			担当部担当課	教育部 教育総務調	Į.
政策名 04 育み磨きあうまち	づくり						旦当課長	本村 成明	
施策名 01 学校教育の充実							グループ	教育総務ク	ブループ
基本事業名 05 教育環境の整備					w - -		内線番号	5058,5059	
子 会計 算 款 10 教育費 科 項 02 小学校費			事業 期間	-	単年度のみ 単年度繰返 期間限定義	遠 (開始年度	Ę S	30 年代	
目 目 01 学校管理費			根拠法令·条例						·
評価区分 簡易評価 <mark>:</mark>	平価対象	1次評価	関連計画	<u> </u>					
2. 事務事業の概要・目的・指標	<do></do>								
(1)事務事業の概要(具体的なや 小学校の運営が円滑に行われるために									
(主な執行内容) 【消耗品費】 学校事業の運営に必要だ 【委託料】 安全な教育環境を提けて 【光熱水費】 学校における水道料、電 【備品購入費】 快適な教育環境を提り	よコピー用紙や ため、施設の 気料、ガス料会	Pプリンタトナー等 保守等の委託を行 金の支出を行う。	の消耗品順 行う。また、	購入など 高木及び	0	の伐採・剪定	を行う。		
① 活動指標 (事務事業の活動量)				単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
ア霧島市立小学校				校	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込) 35
オ樹木剪定等美化事業実施回数				回	27	未定	25	未定	 未定
ウ児童・生徒用の机椅子の購入					1,134	未定	878	未定	未定
(2)事務事業の目的					-,	7172		7172	7170
② 対象	③ 対象:	指標		224 7-1	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか)	/ (左記②	対象の大きさを表	長す指標)	単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 児童									
イ 小学校施設									
<mark>ゥ</mark>									
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	5 成果	指標 意図の達成度を剥	ます指揮)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア安全・円滑な学校生活を送る	(/	。四小庄/(()文 2.4	人) 1日小木/		(大/)(人)	(11/15)	(天/)人	(11 / 15 / 1	(11/15)
イ 安全に利用できる施設にする									
ウ (3) 上位の基本事業									
⑥ 基本事業の意図	⑦ 基本	事業の成果指	漂	224 /	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	/ (左記⑥)	意図の達成度を表	長す指標)	単位 ———	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア安心して教育が受けられる									
1									
Ď									
3. 事務事業の環境変化・市民意	見等				26年度	27年	E度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などが	4	. 事業費の推移	5	単位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
歳出削減に関する取組を全庁的に推進		国庫	支出金	千円	0	0	0	0	0
要があるとされる中で、安全で快適な教 を提供するために適切な支出を行える	よう努め 📗	事財県支	出金	千円	0	0	0	0	0
ている。その中で、老朽化した机・椅子 備や高木となった樹木の伐採・剪定に	対応する┃┃	事別別地	方 債	千円	0	0	0	0	0
ともに、不要不急な物品の購入や電気 水道の浪費等を慎むよう注意喚起を呼	電話・		の他	千円	321	22	31	24	24
にとで維持管理費の縮減に努めている。 ことで維持管理費の縮減に努めている。			財源	千円	207,630	212,884	207,927	205,474	205,474
		事業費		千円	207,951	212,906	207,958	205,498	205,498

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

【樹木剪定等】 25件/3,473千円 【机·椅子購入】 877件/2,953千円

安全確保のため危険樹木の存在について調査を行い、伐採及び剪定を行った。机・椅子については学校の要望をもとに備品の整備を行うともに、余剰となった備品を利活用できるよう情報を収集し、所管替え等を行った。また、通信運搬費については、電話回線の切替を行うことで通信料金の縮減を図ることができた。

哥	事務事業コード	0110	002010401050	4 事 務 事業名	小中学校幼	稚園維持管 ³ 校)	理事業(小学	担 当 部 担 当 部	•	
6.	振返り <	SEE (C	neck) >					理	由	
	① この	事務事業(の目的は、基本	事業の意図に結び	、ついていますか?					
		結びつ	いている							
鼠		間接的	に結びついてし	る						
A目的妥当性			いていない	1-184->4-1-0-	-41.0					
性	② :税金	争果をなるを投入し	で達成する目的	ればならないのて ですか? 	: 9 7)`? 					
		妥当で	ある							
			がある 	_	_					
	3 成果	が向上する	る余地(可能性) 	はありませんか? 	•					
			る余地はかなり							
			る余地はある程 							
B有効性			/響はありません 	אמני. 		_				
効性		影響が	ある ほとんどない							
				 形態(イベントや啓発		事業は 類似	 以事業がある場			
	り ありま	Eせんか?				合の)事務事業名等			
			事業はない 事業はあるが	統合又は連携で	きたい					
				合又は連携できる						
	⑥ ·事務				 削減できませんか? きませんか?	新電気	力事業者の参え	入状況により、	電気料金を削減~	できる余地があ
		削減で		、中の負担を削減し	5 4 5 10 13 · :	30				
C 効		削減で	 きる							
率性	·事務 ⑦ か?	語業の手段	と(やり方)を工夫で	することで、人件費(す	正べ業務時間)を削減で	きません 学校(望も)	の施設や備品の 曽加していること	の老朽化も進行	テしており、維持管 上の削減や効率(理に係る要 には難しい。
1	- 職員			井費を削減できません	しか?					
		削減で								
_				者に偏っていませ	! !んか?					
D公平性	また、			確保されています	か? 	_				
性			公正である :必要がある							
7				n — Plan) > (i	組織決定)				年度の改革改善の方向	
/.	八四川	MX \1				1	*		続・コスト縮小	≫
	事務事業		継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
			樹木の状況を済	注視し、危険木につ	 いては伐採剪定を行	Tっていく。また	- 福山中学校が	廃校になるこ	とに伴い、不要とか	はる備品の利
(2)	平成28年	・ 使のみ			域においては、新電力					
革司	女善の内容 り組むべる	容								
(-)/	,,,,,,	C IPINES								
			少子化や住環が対方ではなり	竟の変化により、名 ^{性できるトら維性学}	r校の生徒数及び学ん 理のあり方についても	吸数は変動傾「 会計を行って」	ー 句にある。 今後(ヾ	の生徒数等の	変動を注視して、	安全で快適な
(3)	平成29年	度の方	A H A A C LC I	へてであるノかにいる	Z-100//// (C) ()	₩1211 > C√	\ 0			
向性具体	E 本的な取糸	且)								
8	2次評価	洁果 (非	当部長評価)				評価者	部局		
	8. 2次評価結果		継続	やり方改善	車業最大	連携	HI IM E	統合		 廃止
	事務事業 售方向性	の改革		でカカ以苦	事業拡充	建 携		ואו ם		
	to ==									
(2)	総評									

事務事業	0110020104010504	事 務	小中学校幼稚園維持管理事業(小学校)	担当部	教育部
コード	0110020104010304	事業名	小中子校列作图推持官理争未(小子校)	担当課	教育総務課

9. =	가	-の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	西州	0	0	
2	給		0	0	
3	職	員 手 当 等	0	0	
4	共		0	0	
5	災	害補償費	0	0	
7	賃		0	0	
8	報		0	0	
9	旅		194	261	261
10	交		0	0	
11	需		162,930	162,585	162,585
		消耗品費	64,511	63,290	63,290
		燃 料 費	1,096	1,400	1,400
1		食 糧 費	318	350	350
1		印刷製本費	0	0	
1		光熱水費	86,522	88,535	88,535
		修繕料	10,483	9,010	9,010
		賄 材 料 費	0	0	
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役		12,489	12,840	12,840
		通信運搬費	8,555	8,605	8,605
		広告料	0	0	
		手数料	1,892	2,098	2,098
<u> </u>	_	保険料	2,042	2,137	2,137
13	委		24,342	23,100	23,100
14		用料及び賃借料	979	848	848
15		事請負費	0	0	505
16	原	材 料 費 有財産購入費	525	525	525
17		品購入費	6,499	5,339	5,339
19		四 料 八 貝 日金補助及び交付金	0,499	0,339	0,009
20	扶		0	0	
21	<u>^_</u> 貸		0	0	
22		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	0	0	
23		量金利子及び割引料	0	0	
24		資及び出資金	0	0	
25	積		0	0	
26	寄		0	0	
27	公		0	0	
28	繰		0	0	
	計		207,958	205,498	205,498
		国庫支出金	0	0	
РТ	特定	県 支 出 金	0	0	
期	定財源	地 方 債	0	0	
財源内訳	源	その他	31	24	24
狀	_	般 財 源	207,927	205,474	205,474
		計	207,958	205,498	205,498
		主座域工。本田4		库柱中卧海内部	

当初予算	212,906
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 43
予算合計	212,863

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳											
区分	名称	金額									
その他	電話使用料	11									
その他	照明施設使用料	20									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
	合 計	31									

			<u>平</u> 5	戊28年度	1	事務	事業振	<u>返りシ</u>	<u>-</u> -	(:	平成27年度	実施事業の	0振返り)		
1. 基本情報	報														
事務事業	01100	20104010505	事務事	業名 小中	学校	幼稚	園 施 設 衤	甫修事業	(小)當	4校))		担当部	教育部	
コード					, ,		M/2010/1	1.70	(, ,				担当課	教育総務調	
政策名	04		・磨きあうす										<u>担当課長</u> グループ	本村 成明	
施策名 基本事業名	01 2 05		教育の充 環境の整										<u>クルーク</u> 内線番号	教育施設ク 5072	ハーノ
		教	塚児の歪	TVHI							 │単年度の <i>#</i>		内秘留 5	3012	
予 <u> </u>			*曹					事業			単一度の。 単年度繰返		· —	不明)
科可		_						期間	1		期間限定初		~	~)
			管理費					根拠法令·翁	E 例等						<u> </u>
評価区分		簡易記	評価	評価対象		1次	:評価	関連計	画						
2. 事務事	業の概	要・目	的-指標	<do></do>	-										
(1) 事務					頁、詳	細を記	已述)								
市内小学校((35校)の)各種店	施設の危险	倹個所の補 値	多や名		害によるか	修繕を行う	0						
① 活動指	標 (事	務事業	さの活動量	<u>k</u>)					単	.位	26年度 (実績)	27 ² (見込)	丰度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア修繕箇所	:								籄	所	153	160	170	170	170
,															
1															
ウ															
(2) 事務	事業の	目的													
② 対象				3 7	付象技	旨標			124	· /-L	26年度	274	丰度	28年度	29年度
(誰、何を対	対象にし	ている	のか)	/ (左	記②	対象の	大きさを	表す指標)	_ _	位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア児童															
,															
1															
ウ															
4 意図				(5) F	龙果 技	台標					26年度	274	上 <u></u> 王度	28年度	29年度
(②対象を	どうした	いのか	<i>'</i>)				達成度を	表す指標)	, 単	位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 校内での	安全を配	在保する	0.												
	<u> </u>	EPR / W	-0												
イ															
ウ															
(3) 上位(の基本	車業													
⑥基本事				7) 1	[太]	车業 (の成果指	煙	T		26年度	273	 拝度	28年度	29年度
(さらにどの。			びつくのか	_				表す指標)	, 単	位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
			ぶ受けられる								0.00	(11.54.)	1,5 1,5 1,7	(11.047)	(77.04.0
/ 週9/74秋	日來先	C4X F1 //	-X17-54 0%	,											
1															
<mark>ウ</mark>															
	alla,	Liste min.	n. ———	ф. Б .М							05-5-		- #	00 5 5	00
3. 事務事					4.	事業	費の推	移	単	.位	26年度		羊度	28年度	29年度
法改正や事業を											(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
施設管理の施設を多数は					11			支出金	_	·円 ·m	0	0	0	0	0
用についても学校施設の	」増加値	頁向には	5る。		II	事業費	店 ——	支出金	_	·H	0	0	0	0	0
子校施設の		水児で	#EIボレ (N	*い'こり思	11	耒	为 💆	方 債		·H	0	0	0	0	0
					拉	~		の他	_	·H	0 05 440	0 05 450	0 05 110	0	0
					投入量			投財源	+	·円 ·m	25,443	25,450	25,449	24,400	24,450
					量	\vdash	事業費		+	·円	25,443	25,450	25,449	24,400	24,450
					11										
					11				-						
					II										
					<u>IL</u>										
5. 平成27:	年度の	実績	及び成果												
(1)平成27	年度(の実績	(取組)	<取組内容を	数值等	争により	具体的に記載	歳> (2)	平成	27生	F度の成果	<左訴	巴の実績(取組)	こよる成果を記載	成>

平成27年度の天橋(取和) 平成27年度修繕箇所 各地区担当者が修繕箇所の確認 国分地区-71箇所 溝辺地区-9箇所 横川地区-9箇所 牧園セ区-24箇所 霧島地区-3箇所 隼人地区-54箇所 福山地区-26所 計170億

計170箇所の修繕を実施

修繕箇所を各地区担当者で確認を行い、早急に対応が必要なものについて優先的に修繕を行い、危険個所の排除を行い、学校施設の安全化に努めた結果、適切な教育環境を維持できた。

事	事務事業コード	0110	002010401050	95 事業名	小中学校幼	稚園施 校	設補修事業()	小学 <mark>注</mark>			育部 総務課
6.	振返り <	SEE (C	neck)>						理(由	
	① この	事務事業(の目的は、基本	事業の意図に結び	びついていますか?						
		結びつ	いている								
且 見		間接的	に結びついてし	いる							
A目的妥当性		16.5	いていない								
当性	② ·この ·税金	事業をなきを投入し	ぜ市が行わなけ て達成する目的	ければならないので うですか?	ですか?						
		妥当で	ある								
		見直す	必要がある								
	③ 成果:	が向上する	る余地(可能性))はありませんかつ	?						
		向上す	る余地はかなり	 Jある							
		向上す	る余地はある科	 呈度ある							
		向上す	る余地はほとん	しどない							
B	4 廃止	・休止の影	響はありません	しか?							
B有効性		影響が	 ある								
性		影響が	ほとんどない								
	⑤ 類似(の目的(対 せんか?	象・意図)又は	形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は	類似事業があ 合の事務事業	る場名等			
			<u></u> 事業はない								
		類似の	事業はあるが、	統合又は連携で	 きない						
		類似の	事業があり、統	合又は連携できる	3						
	6 ·事務 ·補助	事業の手段金など、交	と(やり方)を工夫で付先に働きかけて	することで、事業費を 、市の負担を削減で	*削減できませんか? できませんか?		施設について 進み修繕件数	は、築年 は増えて	数・設置年数 こいくので、	数が経過すれば、 事業費の削減は	経年劣化が 難しい。
		削減で					簡易修繕につ	いては補	制金等はな	2V '.	
C 効		削減で	きる								
率性	·事務 ⑦ か?	事業の手段	と(やり方)を工夫を	することで、人件費(延べ業務時間)を削減で	きません	市内35小学校 を迅速に行う。	を地区別公要もある	リに担当を決 ることから、暗	tめており、現場 [*]	での判断・対応
1	・職員			件費を削減できませ	んか?		、削減はできた	\$V /°			
		削減で									
	◎ 事務	削減で		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	せんか?						
D公平性	り また、	受益者負	担の公平性が	確保されています							
平性			公正である								
			必要がある						(金書)前名	F度の改革改善の方F	in 44:
7.	1次評価統	i果 <f< th=""><th>PLAN (Actio</th><th>n — Plan)>(</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th>L9-19 2 BV -1</th><th>継続</th><th>></th></f<>	PLAN (Actio	n — Plan)>(組織決定)			«	L9-19 2 BV -1	継続	>
	事務事業		継続	やり方改善	事業拡充		連携	ŕ	統合	休止	廃止
以至	善の方向性	Ė.	0								
					0経過している学校が 貴工事が行われていた を行い、学校の安心を						
	平成28年 改善の内容		個別について	ま、愛先的に修繕	を付い、子仪の女心3	女主な塚	現を整備する地	い安かめる	٥.		
	り組むべる										
			7.1% m=c) =	- 1 /F that) . \(\bar{\pi}\) \(\bar{\pi}\		1.49.4837.2453		. v = v + 4	W. L-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	±1-14-2 \ 14-1
			危険値所にていくために、	国の補助金を最大	かつ迅速に対応してい 、限活用していく。	べ。また	、大規模以适」	_争を行り)必要かめる	子仪については	、整備を進め
向性) 平成29年 生	(
具体	本的な取組	1)									
8.	2次評価約	吉果 (担	当部長評価)				評価	诸	部局		
(1)	事務事業	の改革	継続	やり方改善	事業拡充		連携	¥		休止	廃止
	善方向性										
											
(2)	総評										

 事務事業 コード
 0110020104010505
 事 務 事業名
 小中学校幼稚園施設補修事業(小学校)
 担当部 教育部 担当課 教育総務課

9. =	그자	の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報		0	0	
2	給		0	0	
3		員手当等	0	0	
4	共		0	0	
5		害補償費	0	0	
7	賃		0	0	
8	報		0	0	
9	旅		0	0	
10	交		0	0	
11	需		25,000	23,972	24,000
		消耗品費	0	0	
		燃料費	0	0	
		食糧費	0	0	
		印刷製本費	0	0	
		光熱水費	0	0	04.000
		修繕料	25,000	23,972	24,000
		期 材料費	0	0	
		飼 料 費 医薬材料費	0	0	
12			0	0	0
'2	1又	通信運搬費	0	0	0
			0	0	
		<u>広 告 料</u> 手 数 料	0	0	
		保 険 料	0	0	
13	委		0	0	
14		用料及び賃借料	0	0	
15		事請負費	0	0	
16	 原		449	428	450
17		有財産購入費	0	0	
18		品購入費	0	0	
19		旦金補助及び交付金	0	0	
20	扶	助費	0	0	
21	貸	付 金	0	0	
22	補化	賞補填及び賠償金	0	0	
23	償還	還金利子及び割引料	0	0	
24	投	資及び出資金	0	0	
25	積	立 金	0	0	
26	寄		0	0	
27	公	課費	0	0	
28	繰		0	0	
	計		25,449	24,400	24,450
	特	国庫支出金	0	0	
財	定	県支出金	0	0	
財源内訳	特定財源	地 方 債	0	0	
別		その他	0	0	
a/ C	_	般 財源	25,449	24,400	24,450
		計	25,449	24,400	24,450

平成27年度補正•流用状況

1 774 1 724 110 7107 13 7	***
当初予算	25,450
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	25,450

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

一个以2/年度特定射源内訳										
区分	名称	金額								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
		0								
	合 計	0								

	平原	戊28年度		<u>事</u> 系	务事	業振	<u>返り</u> シ	<u>—</u> ŀ	(平成27年	度実	፪施 <u>事</u> 業₫)振返り)		
1. 基本情報													TD 71 4-	det also to	
事務事業 01100102040105	事務事	<mark>業名</mark> 公立	学校	等共	見模	適正化	検討事	業					担当部 <u></u> 担当課	教育部 教育総務調	8
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	: ちづくり											担当誄 日当課長	教育総務協 本村 成明	
	校教育の充												ニョ い及 グループ	教育政策グ	
	育環境の整											F	内線番号	5071	
子 会計 一般会計							事業	<u>*</u>		単年度の					
21	育費						期間	間	ı			(開始年度 " -			`
村 項 01 数 目 02 事	育総務費 <u></u> 務局費						根拠法令・	久川生	_	期間限別			H27 計委員会設 [・]	~ H28)
一 日 02 事	所用質 引評価	評価対象	Т	13	次評	価	関連記		務局	川公立子	一伙守	がリカ 快に	刊安貝云苡	旦况任	
2. 事務事業の概要・					O (P)	limi	IN Æ								
(1) 事務事業の概要				細を	記述	()									
霧島市の学校等に係る以 (1)公立幼稚園の今後の (2)小・中学校大規模((3)小中一貫教育の導入 (4)小学校小規模校の今	に伴う今後の 、について	の校区の在り	使刊)方に	「·番i	譲っ いて	ం									
① 活動指標 (事務事	業の活動量	<u>:</u>)						È	単位	26年度	~	27年		28年度	29年度
								+		(実績)		(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア公立学校等あり方検討	委員会の開作	Ĕ 						\perp	回		0	4	4	5	0
1															
)															
<u>^</u> (2) 事務事業の目的	1														
(2) するするのでは ② 対象	,	③ *	† 全:	岩標						26年度	=	27年	E度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしてい	るのか)	_				ささを表	きす指標		単位	(実績	-	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア市内公立幼稚園、小・ロ															
								+							
1															
ל															
4 意図		⑤ 瓦	艾果	指標				١,	* / _	26年度	ŧ	27호	F度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいの)	か)	/ (左前	24億	意図の	の達	成度を表	ず指標	()	単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 今後の在り方について	方針が示され	る													
1															
								+							
<mark></mark>															
(3) 上位の基本事業	ŧ							_							
⑥ 基本事業の意図		_						. <u>i</u>	単位	26年月		27生		28年度	29年度
(さらにどのような成果に	結びつくのか	(左記	26)意	1200	の達	成度を表	で指標	()		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 適切な教育環境で教育	が受けられる	5													
1															
)															
			_												
3. 事務事業の環境変			4.	事	業者	の推移	,	È	単位	26年度	_	27年		28年度	29年度
法改正や事業を取り巻く環境変化	_									(決算))	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
P成27年度から、子ども- Eり、幼稚園の今後の運					B+		支出金	-	千円		_		0	0	0
。 学校を中心に据えた地域	の活性化な	と進めたい		事業費	財源		出 á 方	_	千円 千円				0	0	0
:考える住民、自分の子。	どもにとって	適切な教		費	内訳	セ・モーチ (<u>クラーは</u> の 化	-	<u> </u>				0	0	0
育環境で学ばせたいと考 よ考えがあるので、学校 なめて審議・検討していく	える保護者 教育の在り力	など、様々	_投		八百		リンプロ 財源	_	<u>- 1 1 7</u> 千円				176	273	0
女めて審議・検討していく	くことが求め	られている	投 入 量			│ <u>◎◎</u> 事業費	F/1 ///	-	<u>- 1 7 -</u> 千円		0	0	176	273	0
			重	\vdash	T -	不良		+	1.1.1		+	0	110	213	
			II					+							
			II					\top							
			II					\top							
5. 平成27年度の実績	及75成里														
(1)平成27年度の実施		<取組内容を	>数值	等に ト	り旦ん	的に記載す	> (2)) 亚 F	サクフキ	厚度の成	耳	<左郭	の実績(販組)	による成果を記載	#>
·公立学校等あり古絵計															

・公立学校等あり方検討委員会を4回開催し、委員に報償費及び旅費で支払った。

・報償費や費用弁償を支払うことにより、委員活動を円滑に行うことができ た

	事務事業コード	01100102040	10505 事業	多 公立学校等	等規模適正化検討	対事業 担		教育 教育総	
6.	振返り <3	SEE(Check)>	<u>, </u>	-			理由		
	① この事	務事業の目的は、	基本事業の意図に結	びついていますか?					
		<u></u> 結びついている			_				
A		間接的に結びつい	 いている						
A目的妥当性		結びついていない							
英当	② ・この事	業をなぜ市が行わ		 ですか?					
1111	一 祝金	を投入して達成する	目的ですか? 		_				
		妥当である見直す必要がある	<u> </u>						
			能性)はありませんか 	_					
		向上する余地はか							
		向上する余地はあ							
		向上する余地はほ			_				
B有	(4) 廃止・1	木止の影響はありま 	₹せんか? 		_				
B有効性		影響がある							
	# T /N 0	影響がほとんどな		a.c. ナサっルの主教:	≒ 44€ (.1	121-717			
	⑤ 類似の)日的(対象*息図)。 せんか? 	又は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務署	章 表は 類似事業 合の事務	がある場 事業名等			
		類似の事業はない	`						
		類似の事業はある	るが、統合又は連携で	きない					
	- 70 -		」、統合又は連携でき		東光弗 は	乗員の出産!!	伴う報償費と費	田分偿のため	、別(4)/十二世
	6 補助金	まの手段(やり方)を など、交付先に働きか	工夫することで、事業費を いけて、市の負担を削減。	できませんか?	せんだ。	女員の田市に	H7秋頃頃C頃	用が良♥ノ/⊂♥ノ	/、日刊が、『本天性
	•	削減できない							
C効率性		削減できる			中央の光る	发出点让人 亲	キョウ 6 間だ細 1	の調整なは	i hart n
平 性	(7) か?		工夫することで、人件費(り人件費を削減できませ	延べ業務時間)を削減で	きません 職員の業績 削減は難し		書記や関係課と	との調整など	い主であり、
	- 収員の	削減できない	9人件員を削減 くさよと	<i>NB</i> :					
	<u> </u>	削減できる							
	8 事務事	業の内容が一部の)受益者に偏っていま 性が確保されています	せんか?					
D公平性	© \$75.5	公平・公正である	生か催保されています	אי?	_				
性		見直す必要がある	 5						
7	1 少颤 無針		ction - Plan)>	(組織法庁)			【参考】前年度の	改革改善の方向	
/ ·	八計画和		stion — Plan/	· 加顿次足/		*			>
)事務事業の 善の方向性		やり方改善	事業拡充	連携	舒	合	休止	廃止 ————
	= 4277 H 3 I T	0	inference de la Lagranda de la Companya de la Compa		2		<u></u>		
			等のあり方について、i	課題を焦点化し検討・智	皆議する。平成28 年	上度で終了す	正。		
)平成28年月 改善の内容	度の改							
(取	り組むべき	課題)							
向作)平成29年原 生								
具(本的な取組)							
									
8.	2次評価結	果 (担当部長評	(価)			評価者 部	B局		
(1))事務事業の	20改革 継続	やり方改善	事業拡充		<u>%</u> 7	· t合	休止	廃止
	声務事業の 善方向性	7 W F	1 // 00	于不IIA/U	Æ175	ly ly	- H		
(2))総 評								

	务事業	0110010204010505	事 務 事業名	4	公学校等	規模適正化検	討事業	担当部		教育部	
	ード		争耒名					担当課	教	育総務課 	
9. :	コストの	推移									
		(単位:千円)	平成274	丰度 (決	算)	平成28年	度 (当初予算)		平成29年度	(計画)	
1	報	酬			0			0			
2	給	料			0			0			
3		手当等			0			0			
5	共	済 費			0			0			
7	<u>火 =</u> 賃	金			0			0			
8	 報				145			226			
9	旅	費			31			47			
10	交	際費			0			0			
11	需	用 費			0			0		0	
	消	耗 品 費			0			0			
	燃				0			0			
	食				0			0			
	-	刷製本費			0			0			
		熱水費			0			0			
	修				0			0			
	鮪				0			0			
		薬材料費			0			0			
12		務費			0			0		0	
'-	_	這信運搬費			0			0			
	広				0			0			
	手				0			0			
	保	険料			0			0			
13	委	託 料			0			0			
14		料及び賃借料			0			0			
15		請負費			0			0			
16		材料費			0			0			
17		財産購入費品購入費品購入費			0			0			
18 19		n 映 八 貝 補助及び交付金			0			0			
20	扶	助費			0			0			
21					0			0			
22		 捕填及び賠償金			0			0			
23	償還金	利子及び割引料			0			0			
24	投資	及び出資金			0			0			
25	積	立 金			0			0			
26	寄	附 金			0			0			
27	公	課費			0			0			
28	繰計	出 金			176			0		0	
	庫	庫支出金			176 0			0		0	
	特児				0			0			
財源	特定財源				0			0			
財源内訳	源 そ				0			0			
訳		般 財源			176			273		0	
		計			176			273		0	
平成	27年月	を補正・流用も			平成27年	度特定財源内					
		7		452		区分		名称		金額	
		E予算		0						0	

当初予算	452
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	452

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

十八2/千尺行足别源	内 N	
区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合計	0

	1. 基本	情報									
I	事務事	業	01100301	車 黎 車	学夕 フカ	ールバス運行事業(「	山学校)		担当部	教育部	
ı	コート	*	01100301	担当課	教育総務課						
1	政策4	名	04	担当課長	本村 成明						
ŧ	施策律	名	01	学校教育の充		グループ	教育総務グループ				
ŧ	基本事業	業名	05	教育環境の整	E 備				内線番号	5058	
I	予	会計	一般	会計			□ 単年度のみ				
ı	予 算 科 目	款	10	教育費			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	F度 S	40 年代~)	
ı	科	項	03	中学校費			栁印	□ 期間限定複数年度	(~)	
ı	Ħ	目	01	学校管理費			根拠法令·条例等	特になし			
I	評価区	分	,	標準評価	評価対象	2次評価	関連計画				

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

徒歩や民間のバス等で通学することのできない児童のために、横川(1コース)・牧園(1コース)・霧島(3コース)地区においてスクールバスを朝夕運行しているが、そのスクールバスの維持管理(運転手4名分の賃金・1路線分の委託料・車検代・修繕料・燃料費)及び運行管理(出発時刻変更の 連絡・代替運転手の手配)を行っている。

(T	活動指標(事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	//13/11日本 (予切予未》/日勤里/		+12	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	不具合発生時の対応件数		件	5	10	14	10	10
1	運行日数		日	214	202	207	202	202
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
_) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	スクールバスを利用する児童・生徒	スクールバスを利用する児童・生徒数	人	108	108	94	108	108
1								
ゥ								
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	安全に通学できる	通学中のスクールバスに係る事故発生件数	件	0	0	0	0	0
1	通学手段を確保される	スクールバスを利用した生徒の延べ人数	人	23,112	21,816	19,458	21,816	21,816
ゥ								
_	3)上位の基本事業							
6	基本事業の意図さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年(目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	適切な教育環境で教育が受けられる	児童生徒にとって安心して教育が受けられる 環境が整っていると考える学校の割合	%	71.3	70.0	77.6	70.5	71.0
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

А	車 4	業費の推移					単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	777						半世	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			国	庫は	え 出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	Į.	<u> </u>	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	7,873	9,805	9,711	10,489	10,489
量		事	業	費			千円	7,873	9,805	9,711	10,489	10,489

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

<左記の実績(取組)による成果を記載>

中学校費で5コース13便を運行 利用児童生徒:94名 スクールバス運転手賃金:5,381千円 スクールバス車検:6台 車検等修繕:1,334千円 スクールバス運行委託:1,085千円 土曜授業対応分 路線バスの運行委託:35千円 貸切バス使用料:178千円

中学校費で5コース13便を運行し、路線バスやJRなどの通学手段のない 遠距離通学児童生徒を安全に通学させた。 また、平成27年9月より開始した土曜授業に対応するため、バス事業者及 び関係課と協議し、路線バス委託等を行い、児童生徒の通学手段を確保した。

1		務事 コー		0110	0030104010)505	事 務 事業名	スク	ールバス運行	亍事業(中学	校)		当 部 当 課	孝	教育:			
6.	振	返り	J <8	SEE (C	neck) >								理由	3				
	Ċ	1)				本事業の	意図に結び	ぶついています :	か?	スクールバス? に通学できる。 びつく。								
A	L		_		いている	-				<u> </u>								
A目的妥当性	L				に結びついて	ている				-								
妥当	L				いていない	in 1 l. 1 18 a	h > h			地方公共団体	k1714	おおま	f-k-3+1=3	トハナス「羊3	ケキャン	り 松 今 ナ Jロ		
性	(ぜ市が行わた て達成する目			29 70 ?		でガム系団内 障」する義務を 要がある。								
	L			妥当で	ある					Z // 10/0°								
				見直す	必要がある													
	(3	成果が	向上する	S余地(可能	性)はあり	Jませんか?	•		中学校スクー 線についても でき、より安全	民間事	業者に	_運行を勢	5託できれ	ば、運輸	伝手が確保		
	L			向上す	る余地はかれ	なりある												
	L			向上す	る余地はある	る程度ある	る											
	L			向上す	る余地はほる	とんどなし	.1											
B有効	④ 廃止・休止の影響はありませんか?									毎日の通学手 、保護者が車 きなくなる可能	を持っ	ていな						
効性	L			影響が	ある			, 00										
II	□ 影響がほとんどない □ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業																	
	(5 8	類似の	目的(対 tんか?	象•意図)又	は形態(イベントや啓発	発等)を持つ他の	事務事業は	類似事業が 合の事務事業	ある場 業名等	コミュ	ニティバン	ス等運行事	業(企	画政策課)		
				類似の	事業はない					児童生徒が通あるが、現時が								
	■ 類似の事業はあるが、統合又は連携できない									題である。								
	□ 類似の事業があり、統合又は連携できる									民間業者へ運転業務委託を行うことで運転手の確保の業務など								
	(6	·事務事 ·補助金	業の手段など、交付	(やり方)をエ 付先に働きか!	夫すること けて、市の	で、事業費を 負担を削減で	削減できません <i>が</i> きませんか?	ρ, Ś.	民間業者へ追 削減が可能と			を行うこと	で運転手の	の確保の	の業務など		
	L			削減で	きない													
C 効	L			削減で	きる													
率性		7) <i>t</i> .	か?					延べ業務時間)を	削減が可能と	考えら								
Ι_	L				や委託により	人件費を開	削減できません	んか?		ることが予想さ	される。							
	H			削減で						_								
	(<u> </u>	事務事	削減で業の内容	さる <mark>容が一部の</mark>	受益者に	偏っていませ	±んか?		合併前の旧町	「区域ご	ごとに、	運用形態	系が異なっ [~]	ている音	『分も残って		
D 公平	_	8			担の公平性	が確保さ	れています	か?	おり、受益者 廃合時の条件	キという	側面も	あるため、						
平性	L				公正である	識しながらも、 ・	改善で	ごきてい	ない。									
_	_				必要がある								金倉 前年	産の改革改善	の方向を			
7.	1.	次評	平価結:	果 <f< th=""><th>PLAN (Act</th><th>ion —</th><th>Plan) > (i</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th>_</th><th></th><th>女善・コスト</th><th>拡充▪</th><th>連携≫</th></f<>	PLAN (Act	ion —	Plan) > (i	組織決定)			«	_		女善・コスト	拡充▪	連携≫		
			事業の	D改革	継続		方改善	事業拡充		連携		統合	•	休止		廃止 ————		
~	_		,,,,_		O		0	^=!;:	. * * * # //	. + -		en Deco	- Au 1/	\=\1\\.	,			
革	炇	善の	28年月)内容 ごべき		歴刊 安託 ((C-)V + C \ 15	食計していく。 ま	./c.,	_早间の文材に	>V + 1	C MI (IN)	○ 白 ∅ノ、19		N 0			
向作	生		29年度	(平成28年度	での検討を	☆踏まえ、運	行路線の委託の	の増や車両の	更新を図る。 								
8.	2	次評	P価結	果(担	当部長評価	西)				——— 評 何	古者	部局	教育部	·	堂 誠			
					継続		七小羊	市光井。	<u> </u>					休止		· 廃止		
		事務 方向	事業 <i>0</i>]性	ノ改革			方改善	事業拡充	L .	連携		統合		-1-21		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
					7カールバラ		10 確保ける	 年々、厳しくなっ	マセル 本然	カ知徳田短3 4	(南十)	くし 海	行敗迫へ	足朋チギ	8572	ーテッパフ1.		
(2)) 糸	忩 言	评		ヘクールハン の共同運行 がら、安全か	を検討す	る必要があ	る。今年度、見	直される「地域	公共交通計画	ァ	けるコミ	1.1 <u>111/1</u> 980/ ユニテイノ	、ストラスに、シス等の運	行形態	も注視しな		

 事務事業 □ード
 0110030104010505
 事 務 事業名
 スクールバス運行事業(中学校)
 担当部 教育部 担当課 教育総務課

9. =	갋	の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報		0	0	
2	給		0	0	
3	職		0	0	
4	共		0	0	
5		害補償費	0	0	
7	賃	金 ====================================	5,381	6,967	6,967
8	報		0	0	
9	<u>旅</u> 交		0	0	
10	需		0 407	0 561	9.561
11	而	用 費消 耗 品 費	2,497	2,561	2,561
		燃料費	1,163	1,181	1,181
		食糧費	0	0	1,101
		印刷製本費	0	0	
		光熱水費	0	0	
		修繕料	1,334	1,380	1,380
		賄 材 料 費	0	0	,
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役	務 費	295	296	296
		通信運搬費	0	0	
		広 告 料	0	0	
		手 数 料	0	0	
		保 険 料	295	296	296
13	委		1,120	70	70
14		用料及び賃借料	178	357	357
15		事請負費	0	0	
16	原		0	0	
17		有財産購入費	0	0	
18		品 購 入 費 ^{単金補助及び交付金}	0	0	
19	扶		0	0	
21	<u>坏</u> 貸		0	0	
22		世界	0	0	
23		電金利子及び割引料	0	0	
24		資及び出資金	0	0	
25	積		0	0	
26	寄	附 金	0	0	
27	公	課費	240	238	238
28	繰	出 金	0	0	
	計		9,711	10,489	10,489
	特	国庫支出金	0	0	
財	特定財源	県 支 出 金	0	0	
財源内訳	財	地 方 債	0	0	
内記	///	その他	0	0	
	_	般 財源	9,711	10,489	10,489
		計	9,711	10,489	10,489

平成27年度補正•流用状況

当初予算	9,805
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	375
予算合計	10,180

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源内武								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

	1. 基本	情報											
I	事務事業 0110020104010506 事務事業名 スクールバス運行事業(人							ルバフ海行車	小学校)		担当部	教育部	
ı	コード のこのこのにのの 事務事業 一 人グールバス連打				ルバス連门事	未(/	(1) 子(又)		担当課	教育総務課			
政策名 04 育み磨きあうまちづくり											担当課長	本村 成明	
ŧ	* 施策名 01 学校教育の充実											グループ	教育総務グループ
ŧ	基本事	業名	05	教育	環境の整	備						内線番号	5058
ı	子	会計	一般	会計						± **	□ 単年度のみ		
ı	算	款	10	教育	費					事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^生	F度 S	40 年代~)
ı	予算 款 10 教育費 科 項 02 小学校費 日 日 01 学校管理费						利申	□ 期間限定複数年度	(~)			
ı	目 日 01 学校管理費						根拠法令·条例等	特になし					
評価区分 標準評価 評価対象 2次評価							対象	2次評価		関連計画			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

徒歩や民間のバス等で通学することのできない児童のために、牧園(1コース)・福山(2コース)地区においてスクールバスを朝夕運行しているが、 そのスクールバスの維持管理(運転手3名分・賃金・車検代・修繕料・燃料費)及び運行管理(出発時刻変更の連絡・代替運転手の手配)を行ってい

Œ) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	/ 伯劉伯憬 (尹份尹耒少伯男里)		中世	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	車両不具合発生時の対応件数		件	2	10	7	10	10
1	運行日数		目	204	202	204	202	202
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
_) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	スクールバスを利用する児童・生徒	スクールバスを利用する児童・生徒数	人	18	19	19	19	19
1								
ゥ								
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^年 (目標)	F 度 (実績)	28年度	29年度
ア	安全に通学できる	通学中のスクールバスに係る事故発生件数	件	0	0	0	0	0
1	通学手段を確保される	スクールバスを利用した児童の延べ人数	人	3,672	3,838	3,876	3,838	3,838
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
1 ~	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27호		28年度	29年度
(2			T-1-	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
- ' '	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)		(天順)	(日/示)	()(//94/	(1-1041)	
ア	I	(左記⑥)意図の達成度を表す指標) 児童生徒にとって安心して教育が受けられる 環境が整っていると考える学校の割合	%	71.3	70.0	77.6	70.5	71.0
	1		%					71.0

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

それぞれの対象地区において、学校の統廃合が行われたことをきっかけに開始された。一部の
お得いたことをきっかけに開始された。一部の
お線でスタールバス(児童対象)からふれあい
ス(市民対象)へ移行した。長期休業休暇中の
部活動の送迎への活用や利用する児童生徒の
変化に合わせてのコース変更等の要望がある
が、運転手の確保や車両の老朽化に苦慮して
おり、費用面・公平性からも対応は難しい。また
、日27年度から土曜授業が始まるため、授業時間に合わせた運行の調整が必要となる。

А	1	事業費の推移					単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	77.7	E III	W1	王彻			单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			国	庫3	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	38	39	19	39	39
投入量			_	般	財	源	千円	7,148	5,855	5,547	6,108	6,108
量		事	業	費			千円	7,186	5,894	5,566	6,147	6,147

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

<左記の実績(取組)による成果を記載>

小学校費で3コース8便を運行 利用児童生徒:19名 スクールバス運転手賃金:4,045千円 スクールバス運転3台 車検等修繕:519千円 土曜授業対応分 路線バスの運行委託:43千円

小学校費で3コース8便を運行し、路線バスやJRなどの通学手段のない 遠距離通学児童生徒を安全に通学させた。 また、平成27年9月より開始した土曜授業に対応するため、バス事業者及 び関係課と協議し、路線バス委託等を行い、児童生徒の通学手段を確保した。

틕	事務コー	事業 -ド	0110	002010401	0506	事 務 事業名		バス運行	事業(小学校)	担担	当当	部課		教育部 育総務					
6.	振返	EU <	SEE (Ch	eck)>									里由							
	1	この事	務事業の)目的は、基	本事業の	意図に結び	ぶついていますか?		に通学	ンバスを利用 できることは	月する児 、適切7	金数	生徒の道 育環境で	通学手段が で教育が受	i確保さ とけられ	れ、安全ることに結				
			結びつ	いている					びつく。											
£			間接的	に結びつい	ている															
A目的妥当性				いていない					tot f as		lut —l		N) F \/	tut — t-a	# A > III				
性	2			ぎ市が行わる (達成する)		ならないので い?	ぎすか?			共団体には 義務があり										
			妥当で	ある					安川水	م/ہ										
			見直す	必要がある					1 2011			La ville		·	.					
	3	成果が	「向上する	6余地(可能	性)はあり	ませんか?			校スクー	スクールバン -ルバス運行 運転手が	う事業に	こおり	いても民	間事業者	に運行	を委託で				
			向上す	る余地はか	なりある					運転チがれて通学できる		٠, ٣,	り女主に	.遅11 //*で	4 U、 Y L E	■土1年1よ				
			向上す	る余地はあ	る程度ある	5			_											
			向上す	る余地はほ	とんどない			4 00	 3 円 工 印 以	・よ、ノよ、フ	1.	(n ≥# ± k .)	テトスパチバか	+.341 v	ファルルシル					
물	④ 廃止・休止の影響はありませんか?								、保護者	通学手段が が車を持っ な可能性が	っていな	さかっ	未護者 た場合、	安全な通	を強い	ることとなりとが確保で				
有効性	■ 影響がある																			
-			40 H	ほとんどない																
	⑤)目的(対 せんか?	象•意図)又	は形態(4	イベントや啓発	き等)を持つ他の事務	務事業は	類似事 合の事	事業がある場 孫事業名等	232	ニニテ	イバス等	等運行事業	美(企画	政策課)				
			類似の	事業はない					あるが、	徒が通学の 現時点でに	ために t完全な	、コミ	ュニティ ¢統合は	バスを利り 難しい。キ	用してい 手来的な	る地区も よ検討課				
						ては連携でき			題である	5.										
_		古沙古				は連携できる			早間業	者へ運転業	*	た行	ニューレ で:	運転毛の	確保の	業務わり				
	6	· 補助金	まの子段など、交付	寸先に働きか	けて、市の	負担を削減で	削減できませんか? きませんか?			可能と考え		1511) C C .	Œ#4] V	HE DK V > 2	*177'&C				
			削減で																	
C 効率		■ 削減できる ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できません								ス会社等へ	の業務	丕 託	ができれ	ルげ 車両	答理等	において				
性	7	か?				で、人件賞(図) 川減できません		じさません	削減が	可能と考え	られるが	、人	件費の	削減額より	委託料	が高くな				
			削減で	きない																
			削減で	きる																
D	8	事務事また、	業の内容 受益者負	タが一部の 担の公平性	受益者に値 とが確保さ	扁っていませれています:	±んか? か?		おり、受	の旧町区域 益者間で0	つ偏りは	否定	できない	い しかした	こがら、	学校の統一				
公平性			公平・公	♪正である					発合時 識しなが	の条件とい いらも、改善	う側面もできてい	ある	ため、見い。	直す必要	性があ	ることは認				
1生			見直す	必要がある																
7.	1次	評価結	果 <f< th=""><th>LAN(Ac</th><th>tion — I</th><th>Plan) > (f</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>•</th><th></th><th></th><th></th><th>改革改善の 手・コスト払</th><th></th><th>携≫</th></f<>	LAN(Ac	tion — I	Plan) > (f	組織決定)			•				改革改善の 手・コスト払		携≫				
		務事業(の改革	継続	やり	方改善	事業拡充		連携		統合	<u> </u>		休止		廃止				
改善	手の :	方向性		0		0														
				運行委託で	ぎる路線に	こついて、楢	食討していく。また、	老朽化した	車両の	更新につい	て財源	も含	め、検討	けしていく。						
		成28年月 の内容	度の改																	
		むべき	課題)																	
				平成28年月	医の検討を	・踏まえ、運?	行路線の委託の増や	や車両のり	見新を図	る。										
(3) 向性		成29年 原	度の方(
具体	本的	な取組)																	
8.	2次	評価結	果(担	当部長評	価)					評価者	部周	3	教育部	ß	花堂	誠				
(1)	事利	と	の改革	継続	やり	方改善	事業拡充		連携		統合	<u> </u>		休止		廃止				
		向性	.,	0		0														
				スクールバンの共同運行	_ スの運転手 Fを検討す	この確保は ^年 る必要がある	L 手々 、厳しくなってま る。 今年度 、見直され	 3り、今後の 1.ろ「抽屉)組織再 公共なほ	編も考慮す	ると、運	行路	S線の民 ティバス	間委託や	コミュニ・形能も	ティバスと 注視1.か				
(=:	413	≘ π					中に努める。	- U - PU-9X		1 - 1 1 - 1	, ۵	,	, I. V.	.,	, 12 15% ()					
(2)	総	11'																		

 事務事業 コード
 の110020104010500
 事業名
 スクールバス運行事業(小学校)
 担当部
 教育部

 担当課
 教育総務課

9. =	スト	の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	西州	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職	員 手 当 等	0	0	
4	共	済 費	0	0	
5	災	害補償費	0	0	
7	賃	金	4,045	4,295	4,295
8	報	償 費	0	0	
9	旅	費	0	0	
10	交	際費	0	0	
11	需	用費	1,227	1,492	1,492
	_	消耗品費	0	0	
	-	燃料費	708	742	742
	<u> </u>	食糧費	0	0	
		印刷製本費	0	0	
	—	光熱水費	510	750	750
		修 繕 料 賄 材 料 費	519	750 0	750
	-	飼料費	0	0	
	L	医薬材料費	0	0	
12	役	医素的相复 務 費	143	116	116
'2	_		0	0	110
	-	広告料	0	0	
		<u> </u>	0	0	
		保険料	143	116	116
13	委	託 料	43	85	85
14		月料及び賃借料	0	90	90
15		事請負費	0	0	
16	原	材 料 費	0	0	
17	公	有財産購入費	0	0	
18	備	品購入費	0	0	
19	負担	金補助及び交付金	0	0	
20	扶	助費	0	0	
21	貸	付 金	0	0	
22	補償	[補填及び賠償金	0	0	
23		金利子及び割引料	0	0	
24		資及び出資金	0	0	
25	積	立 金	0	0	
26	寄	附 金	0	0	
27	公	課費	108	69	69
28	繰	出 金	0	0	
	計	国 庄 土 山 △	5,566	6,147	6,147
	特	国庫支出金	0	0	
財	これ こうしゅう こうしゅう こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こう	県支出金	0	0	
財源内訳		地 <u>方債</u> その他	0	0	20
訳			19	39 6 100	6 100
	_	般 財源	5,547	6,108	6,108
		計	5,566	6,147	6,147

平成27年度補正•流用状況

当初予算	5,894
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	43
予算合計	5,937

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內	7話	
区分	名称	金額
その他	乗合自動車使用料	19
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
_		0
	合 計	19

						4 1 ##	_				K + 2 JK X = 7 /	
ı	1. 基本	情報										
ı	事務事	業	01100501	04010601	車	坐夕 八、	.÷₩£	准園運営事業			担当部	教育部
ı	コート	,	01100301	01010001	尹 孙尹?	**	11-4911	TEMES			担当課	教育総務課
1	政策	名	04	育み関	磨きあうま	ちづくり					担当課長	本村 成明
ŧ	施策	名	01	学校教	教育の充実	夷					グループ	教育総務グループ
ŧ	基本事業	業名	06	幼稚園	園教育の打	推進					内線番号	5058
ı	予	会計	一般	会計					+ *	□ 単年度のみ		
ı	算	款	10	教育	費				事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^组	F度 S	40 年度~)
ı	予算科目	項	05	幼稚園	園費				初申	□ 期間限定複数年度	(~)
ı	目	目	01	幼稚園	園費				根拠法令·条例等	特になし		
I	評価区	分		簡易評	価	評価対象	象	1次評価	関連計画			
-												

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

5つの市立幼稚園の運営に必要な人員を確保するための賃金や報償費、研修や園外保育へ引率をするための旅費や出席負担金、園外保育に必要なべス借り上げのための賃借料、及び幼稚園評議委員や外部講師のための保険料等、安定した幼稚園を運営し、健全な教育を行うために必要 要なバス借り上げのための賃借料な経費を賄うための事業である。

Œ	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度	29年度 (見込)
ア	園評議員会の実施回数		回	3	3	3	3	3
1	教育日数		日	200	200	200	200	200
ゥ								
(2	?) 事務事業の目的							
	対象 誰、何を対象にしているのか)	3 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	園児							
1								
ゥ								
	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	保育環境が整えられる							
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
	基本事業の意図	⑦基本事業の成果指標	単位	26年度	27 年		28年度	29年度
	ならにどのような成果に結びつくのか) サナサカルに限歴が高いたけく	(左記⑥意図の達成度を表す指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	基本的な生活習慣が身に付く							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

公立幼稚園の開設と同時に園職員の配置は行われてきた。また、評議員制度については、園の経営状況について地域住民から意見を求めるため開始された。少子化の影響により、園児数の確保が年々難しくなってきており、その影響で福山幼稚園が平成27年3月31日付けで原園となった。保護者からとは時間支援員の配置のた。 で倫川切稚園か平成21年3月31日行りで発園 となった。保護者からは特別支援員の配置の充 実や、3歳児のクラスがない園において、開設を 望む声があり、平成28年度より富隈幼稚園で3 歳児の受け入れを開始することとなった。

A	nder di	計画	ωŧ	推移			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	77.7	R.A.	W1	正何			甲亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫3	と出	金	千円	54	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	6,902	6,418	6,358	6,755	6,755
投入量			_	般	財	源	千円	11,146	12,068	11,783	11,759	11,759
量		哥	業	費			千円	18,102	18,486	18,141	18,514	18,514

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

(2)平成27年度の成果

園長、教諭の賃金、旅費の支払いなど 園評議員の委嘱(陵南幼稚園4名、富隈幼稚園5名、大田・三体・牧之 原幼稚園各3名)

園外保育に係るバス借上げ(陵南幼稚園3回、三体・大田幼稚園各1回

職員の研修参加(10人・九州国公立幼稚園・こども園教育研究大会) 学校支援者保障制度への加入

幼稚園教育の推進のため、職員を確保するとともに、研修参加等を通し

るがは個教育が推進がため、報覧を確保することがで、が多多が等を通じてその資質を高めることができた。 また、幼稚園評議会の委員からの様々な提言を園の経営に活かすことで、幼稚園運営を地域と一体となり行うことができた。 さらに、園外保育を通して、集団行動や人間関係を学ぶことができ、園 児の自主性を高め、自立への基礎を養うことができた。

Į.	事務事業コード	011	0050104010	9601 事務 事業名	公立	幼稚園運営事業	ŧ			育部 総務課
6.	振返り < S	SEE (CI	neck)>					理	由	
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	ぶついていますか?					
		結びつ	いている							
		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性		結びつ	いていない							
当性	② ·この事 ·税金を	業 を 投入し	ぜ市が行われて達成するE	なければならないので 目的ですか?	ごすか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上する	る余地(可能	性)はありませんか?	•					
		向上す	· る余地はか	 なりある						
		向上す	る余地はあ	 る程度ある						
		向上す	る余地はほ	とんどない						
Ŗ	④ 廃止・位	木止の影	/響はありませ	せんか?						
B有効性		影響が	ぶある							
性		影響が	ほとんどない	١						
	⑤ 類似の		対象・意図)又	は形態(イベントや啓発	き等)を持つ他の事務		美がある場 番事業名等			
		類似の	事業はない							
		類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない					
		類似の	事業があり、	統合又は連携できる	, 5					
	6 ·事務事 · 補助金	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きか!	夫することで、事業費を ナて、市の負担を削減で	削減できませんか? きませんか?	賃金等、約 園をしない	力稚園の運 ・限りは削減	営に係る必要 載の余地はな	要最低限の経費で い。	ぎあるため、廃
	-	削減で	きない							
C 物		削減で	きる							
C効率性	⑦ か?				延べ業務時間)を削減で	業務時間 要な職員	外の作業に も必要最小	は行事の準備 限となってい	等限られたものて るため、業務にか	があり、各園に必 かる時間を削
-				人件費を削減できません	ሪ か?	減すること	は難しい。			
		削減で	きない 							
				受益者に偏っていまt	±んか?					
D公平性	また、多	受益者負	担の公平性	が確保されています	か?	_				
性			公正である 							
_				. 5. >> /	ATI AND SIL 1999 S			【参考】前	年度の改革改善の方	向性
/.	1次評価結:	果 く!		ion — Plan)>(i	組載沃正)		«	継	続・やり方改善	>
)事務事業の 善の方向性	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
			○ 平成の年度	これで 宮畑 仏 雅 国 本の	歳児の受け入れが開	公 キおファレホル ロ	口酒も2年景	た 塩(ナ) (基 第 つ	なきて トス 本却 井 #	コータントフトルナ
(0)	· 파 라oo 左 로	± 0.74		上に迅速な対応を行う		行されることかり、ド	1.何な連呂	14刊を博業(ごさのより情報共生	に劣めるととも
革)平成28年度 改善の内容 り組むべき									
(4)	(分)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	本区/								
			幼稚園教諭	の臨時職員を採用す	るにあたり、私立幼稚	園等に比べ賃金が	が安いことか	らハローワー	-クで募集しても応	募がない状況
(3))平成29年度	まの方	である。またが進む公立	、正規職員が少なく、 保育園の正規職員を	臨時職員が担任を受 幼稚園教諭として活り	け持っている状況 用する等、人材の確	である。これ 雀保策を検討	いらのことから 討する。	、賃金体系の見画	重しや、民営化
向作	生 本的な取組)	(
7	1 113 0 11 11 11 11 11									
_										
8.	2次評価結	果 (担	当部長評価	西)			評価者	部局		
	事務事業の	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
以刊	善方向性 ————									
(2))総 評									
. = /	-									

 事務事業 コード
 0110050104010601
 事業名
 公立幼稚園運営事業
 担当部
 教育部

 担当課
 教育総務課

9. =	コストの推移				
	(単位	:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	恓	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職員手	当等	0	0	
4	共 済	費	0	0	
5	災害補低	賞費	0	0	
7	賃	金	17,433	17,698	17,698
8	報 償	費	334	337	337
9	旅	費	88	181	181
10	交 際	費	0	0	
11	需用	費	0	0	0
	消耗品		0	0	
	燃料	費	0	0	
	食 糧	費	0	0	
	印刷製		0	0	
	光 熱 7		0	0	
	修繕	料	0	0	
	賄 材 料		0	0	
	飼 料	費	0	0	
	医薬材		0	0	
12	役 務	費	94	95	95
	通信運		0	0	
	広 告	料	0	0	
	手 数	料	0	0	
	保険	料	94	95	95
13	委 託	料	0	0	
14	使用料及び賃		114	150	150
15	工事請負		0	0	
16	原材料		0	0	
17	公有財産購		0	0	
18	備品購		0	0	
19	負担金補助及び		78	53	53
20	扶 助	費	0	0	
21	貸付	金	0	0	
22	補償補填及び		0	0	
23	償還金利子及び ・17.28 75.45 14.28		0	0	
24	投資及び出		0	0	
25		金	0	0	
26	寄附	金	0	0	
27	公 課 繰 出	<u>費</u>	0	0	
28	裸 出 計	並	0	19.514	10.514
		шА	18,141	18,514	18,514
	国庫支		0	0	
財	定 県 支		0	0	
財源内訳	特定財源を方の		0	6.755	0.555
訳	(0)		6,358	6,755	6,755
	一般財	源	11,783	11,759	11,759
	計		18,141	18,514	18,514

平成27年度補正•流用状況

1 774- 1 724 110- 1010 13 15	****
当初予算	18,486
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	18,486

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成2/平度特定財源內	75	
区分	名称	金額
その他	幼稚園使用料	6,358
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	6,358

	1. 基本	情報																					
	事務事	業	01100403	204010702	主	世 夕	電 色 ‡	日 寸	福山高等学	かいる学	多华	- 古塚	車子	¥			担	当音	ß	教育	部		
	コート	,	0110040.	01010103	尹仍尹	木口	粉面川	1光元	田田回寺-	7仅进于1	17	又1反	、ザラ	R			担	当該	₹	教育	総務	課	
4	政策	名	04	育み	磨きあうま	きちづく	Ŋ										担	当課	長	教育委	員会福山	出張所	教育振興課
ŧ	施策	名	01	学校:	教育の充	実											グリ	レー	プ	教育	振興	グル	ープ
ŧ	基本事	業名	07	魅力	ある高等	学校教	育の推	進									内約	泉番	号	6821	L		
ı	子	会計	一般	会計						+ **			単年	₹度の	み								
	算	款	10	教育	費					事業期間			単年	F度繰	返(開始年	F度						
ı	予算科目	項	04	高等:	学校費					利申			期間	引限定	複数	年度((Н	27	~	Н	29)
ı	目	目	03	教育:	振興費					根拠法令·条	列等	霧島	市県	:立福	山高等	等学校	と 通学	費等	支援	美事業	纟補助	金交	付要綱
ı	評価区	分		標准部	平価	評価	対象	1	次評価	関連計	画												

2. 事務事業の概要・目的・指標

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

福山地域では、福山高等学校の生徒と保護者や地域住民、関係行政機関が積極的に連携・協力して、生徒が多様な人々と触れ合いながら学べる 環境を提供することを可能としており、当高等学校の存在は福山地区の活性化はもとより、本市全体の地域活性化及び人材づくりを行ううえで大き な役割を担っている。しかし、少子化による入学生徒が年々減少傾向にあり、学校存続に大きな影響を及ぼしていることから、教育均等及び生徒の 確保を図るため、通学に要する経費及び資格取得合格者の経費を一部補助する。

- 【棚助内谷】 ・バス等公共交通機関を利用する者に対して、定期券購入費の3分の2以内を補助する。 ・バイク通学者に対して、4km以上10km未満を月額1,000円以内、10km以上を月額2,000円を補助する。 ・検定試験及び資格取得試験の合格者に対して、受験料の2分の1以内を補助する。

1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年		28年度	29年度
\vdash				(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	バス利用生徒へ補助した件数		件		39	51	78	105
1	バイク通学生徒へ補助した件数		件		10	7	11	15
ゥ	検定及び資格試験合格者生徒へ補助	した件数	件		80	53	82	111
(2	2)事務事業の目的							
_	対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^左 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	バス利用生徒の保護者	片道4km以上の通学距離を有し、バス等の公 共交通機関を利用する生徒数	人		39	51	78	105
1	バイク通学生徒の保護者	片道4km以上のバイクで通学する生徒数	人		10	7	11	15
ゥ	検定及び資格試験合格者生徒	検定及び資格試験に合格した生徒数	人		80	53	82	111
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	生徒数を増やす	生徒数(普通科・商業科)	人		80	66	160	240
1	生徒数を増やす	入学者数(普通科·商業科)	人		80	66	80	80
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	専門性豊かな人材に育つ	就職•進学率	%		100	100	100	100
1			%					
ゥ			%					

3. 事務事業の環境変化·市民意見等

学校基本調査によると、姶良伊佐学区の中学校 卒業生数は平成26年3月に比べて21名減少し 、その後若干増加するものの平成30年3月には 、163名と急激な減少となる見込みである。本市 に於いても、平成30年3月には平成26年3月に 比べて、108名減少すると見込までいることか ら、少子化の波が益々生徒募集に影響してくる と思われる。

A	1		ωŧ	隹移			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	क 3	E JE	W1	正何			单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫3	支出	金	千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円			0	0	0
	費	訳	そ	0	0	他	千円			0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円			4,107	9,919	9,919
量		事	業	費			千円	0	0	4,107	9,919	9,919

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

【生徒数の概要】

H26.5.1現在の1年生徒数(普通科27名・商業科16名) H27.5.1現在の1年生徒数(普通科33名・商業科33名)

【補助額】

通学78人(延べ) 2,179,000円 検定等33人(延べ) 30.300□ 普通科 通学78人(延べ) 30,300円

商業科 通学67人(延べ) 1,771,600円 検定等78人(延べ) 110,600円 110,600円 該当の生徒に対し補助金を交付することで経済的な負担を軽減することができた。 福山高校の生徒確保を目的とした魅力ある高校づくりができた

1		事業 ード	0110	004030401	0703	事 務事業名	霧島市県立福	區山高等学校 援事業	通学費等支	担当担当		教育 教育約	
6.	振	返り く	SEE(C	neck)>							理由		
	1				基本事業の	意図に結び	うついていますか?	保護者いやす	の経済的な負 くなるため、専	担を軽減 阿性豊活	載すること かな人材フ	によって、生 が育つことに	徒が学校へ通 結び付く。
A	-			いている	-1.7								
目的	┝			に結びつい 									
A目的妥当性		0		いていない ぜ市が行わ		らないので	きずか?	福山高	等学校の存在	Eは、福L	山地区の治	舌性化はもと	より、本市全体
性	2			て達成する			. , , ,	の地域 ことから	活性化及び丿 妥当である。	く材づくり	を行う上	で大きな役割	を担っている
			妥当で	ある									
L			見直す	必要がある)			/D 2# -W	~ 67 ** 11- 7- 11	14 47 LE	₩	***・原仏』	too basi
	3	成果/	が向上する	る余地(可能	と性)はあり	ませんか?			の経済的負担 学しようとする			が父の愛仏性	&PRI SEE
			向上す	る余地はか	なりある								
			向上す	る余地はあ	る程度ある	,)							
			向上す	る余地はほ	とんどない	•							
В	4	廃止・	休止の影	/響はありま	せんか?				の実施期間に				
B有効性	_	-	影響が	 「ある									
性			影響が	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	い								
	(<u>5</u>			対象・意図)ス	スは形態(イ	ベントや啓発	等)を持つ他の事務	事業は類似	事業がある場				
		~ めりま ■	せんか?	事業はない	<u> </u>			合の事	P 務争来石寺				
	┝			事業はある		/ け海堆でき	\$ <i>†</i> 71.\	_					
				事業があり				_					
H	©						/ 削減できませんか? きませんか?	新入学	生からの対象	:のみでお	っり、在学	生への支援に	はないことから
	6				けて、市の負	負担を削減で	きませんか?	削減の	余地は無い。				
_	<u> </u>		削減で										
C 効率	H	. 車 教 7	削減で		アナナスニレ-	で 1 歴典(な	正べ業務時間)を削減で	**** 事務処	理に係る業務	(辛間報	は必要最	低限の範囲で	であり、削減の
性	7) か?		いや委託により				余地は	無い。	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		31,21 - 42,23	であり、削減の
	Г	-	削減で	きない									
			削減で	きる									
D 公	8	事務事	事業の内容 受益者負	容が一部の 担の公平性	受益者に偏性が確保され	扁っていませ れています;	tんか? か?		課題解決や地平・公正である			な活動に繋が	ぶっていること
公平性	_			公正である									
	_		見直す	必要がある)								
7.	1岁	文評価新	課 <f< th=""><th>PLAN(Ac</th><th>tion — F</th><th>Plan) > (f</th><th>組織決定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>考] 前年度の</th><th>)改革改善の方向</th><th>ine >></th></f<>	PLAN(Ac	tion — F	Plan) > (f	組織決定)		«		考] 前年度の)改革改善の方向	ine >>
(1) 改)事 盖σ	務事業)方向性	の改革	継続	やりフ	方改善	事業拡充	連携		統合		休止	廃止
		,,,,,,		0	- ^ 7') 7')		. 18 1. da 5da - 11 (da 18)	2	(lda) — Nda (#a)) - / - ×		
革	牧 善	成28年 きの内容 狙むべき		具体的には	よ、対象生行	きの名簿を当	っず未申請の生徒がい 学校と共有し、申請状	況を常に更新し	ながら情報共	有を図る	((=1)) _o		
向作	生	成29年 りな取組	(現段階の計	十画では最新	終年度となる	るが、補助金交付の努	サイス 大学 はいまい 大学 かんかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	後の方向性を	と決める。			
8	2½	文評価新	果(担	当部長評	価)				評価者	部局			
				継続		+¬+ *	古ポルナ	\±1#	H 1 1 1 1 1 1			 休止	廃止
		務事業 5向性	の改革	마 <u>ተ</u>	やりフ	方改善	事業拡充	連携		統合		N/T	光工
(2))総	: 評											

事務	<mark>事務事業</mark> 0110040304010703		事 務 事業名	露自市但立福山區	。 高等学校通学費等支援事業	担当部	教育部
	-F		事業名	粉山中水土田田	3.4.7.仅20.7.5.4.7.00.7.4.	担当課	教育総務課
9. ⊐;	ストの	推移					
		(単位:千円)	平成27年	丰度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	म	成29年度(計画)
1	報	栖		0		0	
2	給	料		0		0	
		員 手 当 等		0		0	
	共	済 費		0		0	
		F 補 償 費		0		0	
	賃	金		0		0	
	報	償 費		0		0	
	旅	費		0		0	
	交	際費		0		0	0
11	需	用 費 耗 品 費		0		0	0
	燃燃			0		0	
	食			0		0	
		刷製本費		0		0	
		熱水費		0		0	
	修			0		0	
		材料費		0		0	
	飼			0		0	
		薬材料費		0		0	
12	役	務費		0		0	0
	_	信運搬費		0		0	
	広			0		0	
	手			0		0	
	保	険 料		0		0	
13	委	託 料		0		0	
		斗及び賃借料		0		0	
15		事請 負 費		0		0	
		材料費		0		0	
		財産購入費		0		0	
		購入費		0		0	
		補助及び交付金		4,107	9	,919	9,919
	<u>扶</u>	助費		0		0	
	貸地機構	付金		0		0	
		i 填及び賠償金 利子及び割引料		0		0	
		及び出資金		0		0	
	積	立 金		0		0	
	<u>恒</u> 寄	附 金		0		0	
	立 公	課費		0		0	
	 繰	出金		0		0	
	計			4,107	9	,919	9,919
	T (E)	庫支出金		0		0	
B+ 7	官県			0		0	
源	地地	方 債		0		0	
財源内訳	^原 そ			0		0	
加	<u> </u>	般 財源		4,107	9	,919	9,919
		計		4,107	9	,919	9,919
TT -		· 满正。 法田状	. 20	₩ c#07Æ	医 特定財源内部		

当初予算	4,800
補正予算	301
補正第5号	301
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	5,101

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平队2/年度特定射源内訳											
区分	名称	金額									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
	合 計	0									

	28年度 事務事業振	返りシート	<u> (</u> <u> </u>	平成27年度	実施事業の)振返り)		
1. 基本情報						(m. 1) ±g	no to the long	
事務事業 0110010204050101 事務事業	美名 福山中央地区多目的加	施設維持管理	里事業			担当部	教育部	н
政策名 04 育み磨きあうまち						担当課 旦当課長	教育総務調本村 成明	
施策名 05 学習機会の充実	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					ニョ 味及 グループ	教育総務ク	
基本事業名 01 学習環境の整備						内線番号	5058,5059	<u> </u>
		444		単年度のみ		У 4,0,4 ДД	,	
会計 一般会計 算 款 10 教育費 科 項 01 教育総務費		一 <mark>事業</mark> 一期間	•	単年度繰返	(開始年度	Е Н	17 年度	~)
				期間限定複	数年度(~)
- 日 02 事務周寅	=T/=+14= +31 == 1=	根拠法令・条例等						
	評価対象 1次評価 1次評価	関連計画						
2. 事務事業の概要・目的・指標 (1) 事務事業の概要(具体的なぞ	<do></do>							
福山中央地区多目的施設の維持管理								
① 活動指標 (事務事業の活動量)		į	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア 維持管理従事日数			日	26	24	25	25	25
<mark>イ</mark> ゥ								
(2) 事務事業の目的								
② 対象	③ 対象指標		» / L	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを	:表す指標)	単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 多目的施設所在地地区住民	多目的施設所在地地区住民数		人	281	271	252	261	261
1								
<mark>ウ</mark>								
④ 意図	⑤ 成果指標		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を	:表す指標)	平 四	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 市民が利用しやすい環境を整える	施設利用者延べ人数		人	6,324	6,500	7,720	6,600	6,700
1								
<mark>ウ</mark>								
(3) 上位の基本事業								
⑥ 基本事業の意図	⑦基本事業の成果指		単位	26年度	27年		28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を	(表す指標)	—	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 地域に合った学習を行う環境が整う。	住んでいる地域の学習を行う環境 いると考えている市民の割合	見か整つ(%	27.2	27.5	29.0	28.5	28.7
1								
<mark>ウ</mark>								
3. 事務事業の環境変化・市民意	4 事事者の報	移	単位	26年度	27年		28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などだ	からの意見等)			(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
市民や議会からの意見なし	1 1 2 2 2 2 2		千円	0	0	0	0	0
			千円	0	0	0	0	0
			千円	0	0	0	0	0
		-	千円	70	60	77	70	70
			千円	86	108	91	87	87
	量 事業費	Į.	千円	156	168	168	157	157
5. 平成27年度の実績及び成果								
(1) 1 (0=1 1 0=1 1 0=1 1 0=1 1 0=1 1 0=1 1 0=1	<取組内容を数値等により具体的に記述			度の成果			こよる成果を記載	
施設運営に必要な消耗品の購入:18刊 除草・草払いの委託:150千円	千円	適正な管やすい野		行うことで、施 整った。	設周辺の珍	環境美化が図	図られ、市民	:の利用し

Į.	事務コー	事業 -ド	0110	010204050	101	事 務事業名	福山中央地區	区多目的 業	的施設約	推持管理事	担担	当当	部課		育部 総務課
6.	振返	₹り <8	SEE (Ch	eck)>								理			
	1	この事	務事業の結びつい		本事業の意	図に結びつ	いていますか?	1	施設の約 境が整い	推持管理を行い、地域に合	すうこと ♪った♪	:で地学習環	域住民 環境が基	:(市民)が利 整うので結び	用しやすい弱 ついている。
Α					T1 > 7										
A目的妥当性	_			こ結びついて	CL'0										
妥当				ハていない	-111-184->	4			士心体工	用していて佐	:=/L-/-3·1	k z n	つませ	リア目日十フタマ	費の執行は必
性	2			が行わな を達成する目 ある		ないのです	π·?		要である		Inx Co	(VQV)	てが出行	(に関 9 公在	質 ヘンチメイト] /よ火
				<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>											
	3			の安かめる 余地(可能	性)はありま ⁻	せんか?		:	地区の <i>)</i> えること	人口は減少(で利用者の)	頃向に 増が見	こあるか 見込め・	が、市E る。	民が利用しぐ	すい環境を整
			向上する	る余地はかな	よりある										
			向上する	る余地はある	 5程度ある										
			向トする	る余地はほと	トんどない										
В	4			響はありませ	:	地域住民	民が利用でき	きる施	設が近	丘くにな	いことから景	を響はある。			
B有効性		-	影響がる	<u></u> ある											
性			影響が	まとんどない	١										
	5		目的(対:			ントや啓発等	シを持つ他の事務	事業は	類似事合の事	業がある場務事業名等					
		•	類似の	事業はない											
			類似の	事業はあるだ	が、統合又は	連携できな	にい								
			類似の	事業があり、	統合又は連	携できる		-							
	6						減できませんか? ませんか?	,	必要最/	小限の経費の	のため	、これ	以上の	の削減は難し	.V.,
			削減で	きない											
Ç			削減でき	<u></u> ಕಿる											
C効率性	7	・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか? ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか?								など委託して	おり、	最小	限の人	件費で運営	している。
				きない											
	_		削減で												
D	8	事務事	業の内容	マット おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた	を益者に偏っ が確保されて	ていません	か? ?	:	地域住戶	民だけでなく	、市国	員全多	が利用]できるため?	公平である。
公平			公平∙公	こである											
性			見直すり	必要がある						1					
7	1 1/17	雪亚/东公士	H /D	LAN (Acti	ion – Dic) > (4日:	維法史)		【参考】前年度の改革改善の方向性						
		务事業の		継続 [ion — Pie やり方i		事業拡充	;	連携	*	統合		継続・	コスト拡充 休止	廃止
改善	手の	方向性	- W =	0	0						.,70 1	-			
						冨川由血タ	·目的施設として使	1) 協設(カ老杯(ルむき	5 <i>ス</i> ≻ 1	ーカム	粉苔草	駅の宇仝占*	合員に トス安々
革	女善	成28年度 の内容 lむべき	度の改	点検を実施し											
向作	生	成29年月 な取組)	度の方(園となった福山幼いて検討していく必			福山中学村	交が平	成29年	年3月ヲ	ドをもって廃	校となることか
8.	2次	評価結	果(担:	当部長評価	h)					評価者	部原	司			
		务事業 <i>0</i> 向性	D改革	継続	やり方で	改善	事業拡充	j	連携		統合	à		休止	廃止
(2))総	評													

事務事業コード	事務事業 コード 0110010204050101 事業名 福山中央地区多目的施設維持管理事業 担当部 教育部 担当課 教育総務課												
9. コストの	9. コストの推移												
	(単位:千円)	平成274	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)		平成29年度(計画)							
1 #C	Ħ		0		۸								

世紀:千円 平成27年度 (決算) 平成28年度 (当初予算) 平成29年度 (計画)	1 報 2 給 3 職員手当等 4 共済費 5 災害補償費 7 賃 8 報償費 9 旅費 10 交際費 11 需用費 消耗品費	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7
2	2 給 料 3 職員手当等 4 共済費 5 災害補償費 7 賃金 8 報償費 9 旅 10 交際費 11 需用費 消耗品費	0 0 0 0 0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 7	
3 職員手当等 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 職員手当等 4 共 済 費 5 災害補償費 7 賃 8 報 費 9 旅 10 交際費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 0 0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 0 0 7	
3 職員手当等 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 職員手当等 4 共 済 費 5 災害補償費 7 賃 8 報 費 9 旅 10 交際費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 0 7	
4 共 済 費 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	4 共 済 費 5 災害補償費 7 賃 8 報 償 費 9 旅 費 10 交際 費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 7 7	
5 災害補償費	5 災害補償費 7 賃 8 報償費 9 旅費 10 交際費 11 需用費 消耗品費	0 0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 0 0 7 7	
7 賃 金 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7 賃 金 8 報 貸 費 9 旅 費 10 交 際 費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 0 0 18 18	0 0 0 0 7 7	
8 報 僕 費 0 0 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0	8 報 貸 費 9 旅 費 10 交 際 費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 0 18 18	0 0 0 7 7	
9 旅 費 0 0 10 交際費 0 0 7 常耗品費 18 7 7 海 料費 0 0 0 自 報費 0 0 0 印刷製本費 0 0 0 上熟水费 0 0 0 原絲料費 0 0 0 医薬材費 0 0 0 医薬材費 0 0 0 蛋化素費 0 0 0 保験料 0 0 0 保験料 0 0 0 13 要託料 150 150 150 14 使用料及以價相料 0 0 0 15 工事請負費 0 0 0 16 原材料費 0 0 0 17 公有財經費 0 0 0 18 備品購入費 0 0 0 19 和財命財政以供給 0 0 0 21 貸付金 0 0 0 22 構成 中域 0 0 0 24 投資及び出資金 0 0 0 25 積 立金 0 0 0 27 公 課費 0 0 0 28 線 出金 0 <t< th=""><th>9 旅 費 10 交 際 費 11 需 用 費 消耗品費</th><th>0 0 18 18</th><th>0 0 7 7</th><th></th></t<>	9 旅 費 10 交 際 費 11 需 用 費 消耗品費	0 0 18 18	0 0 7 7	
10 交際 費	10 交際費 11 需用費 消耗品費	0 18 18 0	0 7 7	
Table	11 需 用 費 消 耗 品 費	18 18 0	7	
消耗品数	消耗品費	18 0	7	
燃料費		0		7
食糧費	燃料			
印刷製本費				
 光熱水費 6 編料費 0 0 5 解析料費 6 の 6 編件費 7 の 7 を終れ料費 8 の 8 の 9 の				
修				
所材料費				
回 料 費				
医薬材料費				
12 後 務 費				
通信運搬費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
広告料 0 0 0 0 1 1 1 5 2 数 料 0 0 0 0 0 0 0 1 1 1 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0
手数料 0 0 保険料 0 0 13 委託料 150 150 14 使用料及び賃借料 0 0 15 工事請負費 0 0 16 原材對費 0 0 17 公有財産購入費 0 0 18 備品購入費 0 0 19 負担金組及及び付金 0 0 20 扶助費 0 0 21 貸付金 0 0 22 補償補填及び賠償金 0 0 23 償還金利子及び割引料 0 0 24 投資及び出資金 0 0 25 積立金 0 0 26 寄附金 0 0 27 公課費 0 0 28 繰出金 0 0 28 繰出金 0 0 168 157 157 157 157 158 0 0 159 0 0 150 0 0 150 0 0 157 0 0 157 0 0 <tr< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th></tr<>				
保険料				
13 委 託 料 150 150 150 150 150 150 14 使用料及び賃借料 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
14 使用料及び賃借料 0 0 0 0 15 工事請負費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
15 工事請負費 0 0 0 16 原材料費 0 0 0 0 17 公有財産購入費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				150
16 原 材 料 費 0 0 0 17 公有財産購入費 0 0 0 18 備 品 購 入 費 0 0 0 19 負担金補助及び交付金 0 0 20 扶 助 費 0 0 0 21 貸 付 金 0 0 0 22 補償補填及び賠償金 0 0 0 23 償還金利子及び割引料 0 0 0 24 投資及び出資金 0 0 0 25 積 立 金 0 0 0 26 寄 附 金 0 0 0 27 公 課 費 0 0 0 28 繰 出 金 0 0 0 28 繰 出 金 0 0 0 0 29 繰 出 金 0 0 0 0 20 計 168 157 157 20 対				
17 公有財産購入費 0 0 0 18 備 品 購 入 費 0 0 0 0 0 19 負担金補助及び交付金 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
18 備 品 購 入 費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
19 負担金補助及び交付金 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
20 扶助費 0 0 21 貸付金 0 0 22 補償補填及び賠償金 0 0 23 償還金利子及び割引料 0 0 24 投資及び出資金 0 0 25 積立金 0 0 26 寄附金 0 0 27 公課費 0 0 28 繰出金 0 0 計 168 157 157 157 特定財源 次 0 0 2 支出金				
21 貸付金 0 0 22 補償補填及び賠償金 0 0 23 償還金利子及び割引料 0 0 24 投資及び出資金 0 0 25 積立金 0 0 26 寄附金 0 0 27 公課費 0 0 28 繰出金 0 0 28 繰出金 0 0 計 168 157 157 157 特定財源 次 0 0 地方債 0 0 大の他 77 70				
22 補償補填及び賠償金 0 0 23 償還金利子及び割引料 0 0 24 投資及び出資金 0 0 25 積 立 金 0 0 26 寄 附 金 0 0 27 公 課 費 0 0 28 繰 出 金 0 0 計 168 157 157 特定財源 原内 0 0 0 地方債 0 0 0 セカー 0 0 0 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
23 債 債 会 0 0 24 投資及び出資金 0 0 25 積 立 金 0 0 26 寄 附 金 0 0 27 公 課 費 0 0 28 繰 出 金 0 0 計 168 157 157 特定財源 内内 0 0 0 地 方 債 0 0 で の 他 77 70 70				
24 投資及び出資金 0 0 25 積 立 金 0 0 26 寄 附 金 0 0 27 公 課 費 0 0 28 繰 出 金 0 0 計 168 157 157 特定財源 次 出金 0 0 地方債 0 0 その他 77 70 70				
25 積 立 金 0 0 26 寄 附 金 0 0 27 公 課 費 0 0 28 繰 出 金 0 0 ま 168 157 157 157 特定財源 内内 0 0 セカ 債 0 0 その他 77 70				
26 寄 附 金 0 0 27 公 課 費 0 0 28 繰 出金 0 0 財財 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原				
27 公 課費 0 28 繰 出金 0 168 157 158 157 <				
28 繰 出金 の 0 財源 内の 内の 168 157 168 157 157 157 158 157 159 0 150 0 150 0 157 0				
計				
財源 国庫支出金 0 0 財源 大方債 0 0 その他 77 70 70				
財源 定果支出金 0 0 財源 地方債 0 0 その他 77 70 70				157
財源 大の 0 0 内内 77 70 70				
	源 財 地 方 債			
<mark> ^{g^} </mark>	=			
	一般期源			
計 168 157 157	<u></u> 計	168	157	157

1 774- 1 75-110- 710713 9	***-
当初予算	168
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	168

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳											
区分	名称	金額									
その他	共同利用施設使用料	77									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
	合 計	77									

I	1. 基本	情報									
I	事務事	業	01100101	直黎	** 夕 #	h 右 禾	:昌今海労車業			担当部	教育部
ı	コート	,	01100101	# 15 T	事務事業名 教育委員会運営事業						教育総務課
1	政策	名	07	新たな行政約	怪営による:		担当課長	本村 成明			
ŧ	施策	名	02	信頼される行	政経営の	推進				グループ	教育政策グループ
ŧ	基本事業	業名	02	効果的で効果	軽的な組織	哉・機材	構、業務の構築			内線番号	5071
ſ		会計	一般	会計				± **	□ 単年度のみ		
ı	算 科 目	款	10	教育費				事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^生	F度 一	不明)
ı	科	項	01	教育総務費					□ 期間限定複数年度		~)
ı	目	目	01	教育委員会	費			根拠法令·条例等	地方教育行政の組織及し 員会の行政組織等に関す	↑ 連呂に関する - ス相目	法伴•務島巾教育安
I	評価区分 簡易評価 評価対象 1次評価									·	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市教育委員会は、その権限に属する事務を適正かつ能率的に処理するため、定期的に会議を開き、教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針等を議決するほか、教育委員が学校訪問や学校行事や県・地区教育委員連絡協議会会議等へ出席するものであり、本事業は委員報酬や旅費、出席負担金などの教育委員会運営にかかる事業である。

1	活動指標(事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	冶 划 伯保 (事務事業の活動重)		甲四	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	教育委員会会議(定例会・臨時会)の開	催	口	14	14	15	14	14
1	学校訪問		□	50	50	40	50	50
ゥ	教育委員会主催行事への参加		П	141	150	123	150	150
(2	2)事務事業の目的							
_	対象 維、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	教育委員							
1								
ゥ								
	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	委員活動を支援する							
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年 (口·無)	F 度 (実績)	28年度	29年度
ア	*らにどのような成果に結びつくのか) 行政の担うべき役割分担に基づき重 点化される	(工品の息凶の運成及を衣り指標)		(夫祖)	(目標)	((目標)	(目標)
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

平成27年4月1日施行の地方教育行政の組織 及び運営に関する法律を改正する法律により、 教育行政の責任体制が明確化され、教育長と 教育委員長が一本化されることなったが、本市 は現教育長の任期が満了するまでの間は、現 行制度による教育長として在職することとなった

А	107 4	-	Λŧ	推移			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	TP 7	R.H.	W ₁	田彻			中亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
		財	国庫支出会				千円	0	0	0	0	0
	事		県	支 出		金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	2,726	3,245	3,153	2,769	2,769
量		哥	業	費			千円	2,726	3,245	3,153	2,769	2,769

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

<左記の実績(取組)による成果を記載

- ・委員報酬及び旅費支払い・各種教育委員連絡協議会等出席負担金支払い
- ・報酬や費用弁償を支払うことにより、委員活動を円滑に行うことができた
- ・委員が各種会議等に出席することにより、県内他地区の委員間の情報 共有が図られ、霧島市の教育行政推進に寄与することができた。

I	事務事業コード	011	0010107020	9401 事 務 事業名	教育	委員会運営事業	担 担	当 部 当 課		育部 総務課
6.	振返り く	SEE (CI	heck)>					理 由		
A目的妥当性	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	ぶついていますか?					
		結びつ	いている							
		間接的	に結びつい	ている						
		結びつ	いていない							
	② ・この事	業をな	ぜ市が行われて達成するE	なければならないので 目的ですか?	ごすか?					
	170312 8	妥当で		111 () % .		_				
		見直す	 ·必要がある							
	③ 成果が	向トす	る余地(可能	<u></u> 性)はありませんか?	·					
			る余地はか							
			る余地はある							
			る余地はほど							
							_	_	_	
B有効性			・響はあります ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ぜんか? 		_				
効性		影響が								
	* 海小の		ばとんどない		*************************************	- * / * * /	S+ 719			
	⑤ ありませ	せんか?	多"总凶)又	.1よ形態 (イベントや各芽	発等)を持つ他の事務等	事業は 類似事業が 合の事務事	かめる場 事業名等			
		類似の	事業はない							
		類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない					
				統合又は連携できる		171.) 18.28	1 /4 典 マナフ	n (kil)+4), 1	e desdess s	
	⑥ ・事務事	業の手具など、交	设(やり方)を工 付先に働きかり	夫することで、事業費を ナて、市の負担を削減で	削減できませんか? きませんか?	はとんとか	人件費であるの	りで削減はで	"さない。 -	
	•	削減で	きない							
C 効		削減で	きる							
C効率性	(7) か?				延べ業務時間)を削減で	きません 委員会運営 件費削減は	に係る庶務を できない。	最低限の人	数で行なって	いるので、人
-				人件費を削減できません	んか?					
			きない 							
	(車 数 車	削減で		受益者に偏っていまt	+4.102		_	_	_	
D公平性	8 事務事	受益者負	担の公平性	が確保されています	か?	_				
平性			公正である							
		見直す	必要がある						の改革改善の方	
7.	1次評価結	果 <	PLAN (Act	tion — Plan) > (組織決定)		«		が成年収音の方) 継続	» >
(1))事務事業の	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統	合	休止	廃止
	善の方向性		0							
委員の研修機会や各種団体等との意見交換の場を増やし、教育委員会活動の活性化に努めるとともに、総合教育会議には (2)平成28年度の改 革改善の内容 (取り組むべき課題)					会議において					
(3) 平成29年度の方向性 (具体的な取組)										
8.	2次評価結	果 (担	当部長評価	西)		割	価者部	局		
(1))事務事業 <i>0</i> 善方向性	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統	合	休止	廃止
(2))総 評									

事務事業コード	0110010107020401	事 務 事業名	教育委員会運営事業	担当部	教育部
				担当課	教育総務課

9. =	9. コストの推移							
	(単位:千	円) 平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)				
1		例 2,711	2,711	2,711				
2		<u> </u>	0					
3	職員手当							
4		6 C						
5	災害補償							
7		È 0						
8		 0		90				
9		基 411		38				
10		登 0		0				
11		登		0				
								
								
	印刷製本	-						
	光熱水							
		¥ 0						
	賄 材 料							
		建						
	医薬材料							
12				0				
	通信運搬			-				
		¥ 0	0					
		字 C	0					
		¥ 0	0					
13	委託	<u> </u>	0					
14	使用料及び賃借	EL C	0					
15	工事請負	造 0	0					
16	原材料	造 0	0					
17	公有財産購入		0					
18	備品購入	動 0	0					
19	負担金補助及び交付		. 20	20				
20		 0						
21		Ē (C						
22	補償補填及び賠償							
23	償還金利子及び割引							
24	投資及び出資							
25		<u> </u>						
26								
27		1 0						
28	繰 出計	2 152		0.700				
		3,153		2,769				
	特 国庫支出 県 支 出							
財	特定財産方の	金 <u> </u>						
財源内訳	源をの	[1]						
訳	1000	京 3,153		2,769				
	計	3,153		2,769				
		5,100	2,109	2,709				

1 774- 1 724 110- 1010 13 15	****			
当初予算	3,245			
補正予算	0			
	0			
	0			
	0			
	0			
	0			
	0			
	0			
	0			
流用・充用	0			
予算合計	3,245			

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/平度符定射源内訳					
区分	名称	金額			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
		0			
	合 計	0			

		平成28	年度	事系	务事	業振返	ヹりシ-	- -	平成27年度	実施事業(の振返り)		
1. 基本情報											+0 小 如	4L ->= +0	
事務事業コード	0110010207020401	事務事業名	教育委員	員会を	小部	評価事務	务事業				担当部担当課	教育部 教育総務調	 果
政策名	07 新た	な行政経営によ	よるまちづく	くり							担当課長	本村 成明	
施策名		iされる行政経営									グループ	教育政策ク	デループ
基本事業名	02 効果 一般会計	と的で効率的な約	組織・機構	、業務	多の様				単年度のみ		内線番号	5071	
	10 教育	 · 費					事業		」単年度の <i>。</i> ▮単年度繰返		€ Н	20 年度	~)
科項		総務費					期間		期間限定複			~	,)
		后費 	- L - CT				根拠法令・条		品市教育委員	会外部評価	T委員会設置	量規程	
評価区分	簡易記		西対象	1	次評	価	関連計	·迪					
2. 事務事業(的・指標 	<do></do>	4 4m ₹.	≑1 \ 4	2)							
	事務の点検	結果と教育委員					を行うも	のであり、	、本事業は委	員報償費の	や旅費などの	教育委員会	《外部評価
① 活動指標	(事務事業	(の活動量)						単位	26年度 (実績)	27 4 (見込)	丰度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア外部評価委員	員会の開催							□	3	2	2	2	
1													
ウ													
(2)事務事	業の目的		@ +L#		_				00/5	07/		00/5/5	00/5
② 対象 (誰、何を対象	まにしている	いかか	3 対象 (左記の			、きさを表 [~]	おお種)	単位	26年度 (実績)	2/ 3 (見込)	羊度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア外部評価委員		10713-1	(/1.pt/	UNI SK	.077	1002X	ナ 1日1示 <i>/</i>		(大順)	(元达)	(大順)	(元达)	(元之)
	<u> </u>												
1													
ウ													
4 意図			⑤ 成果	指標				単位	26年度	274	丰度	28年度	29年度
(②対象をどう	したいのか	ر،	(左記④	意図の	の達用	成度を表っ	す指標)	丰四	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 委員活動を支	支援する												
1													
'													
(3) 上位のま	L 太重要												
⑥基本事業			(7) 基本	事業	Ø F				26年度	274	手度	28年度	29年度
(さらにどのよう		びつくのか)				成度を表		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 行政の担うべ	(き役割分担	に基づき重											
1													
ゥ													
3. 事務事業の			4	. 事	業費	の推移		単位	26年度		年度	28年度	29年度
特になし	巻〈環境変化、「	市民や議会などからの)意見等)			国庫支	. ш А	千円	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
1410,20				_	財				0	0	0	0	
				事業費	財源	44h -		_	0	0	0	0	
					内訳	そ σ.			0	0	0	0	0
			N フ 量	군 l		一 般	財源	千円	76	52	46	52	52
				<u> </u>	<u></u>	事業費		千円	76	52	46	52	52
					_								
				-									
5. 平成27年	在の宝練!	ひょくば田											
(1)平成27年			組内容を数値	5年によ	り目.休	的に記載>	(2)	亚成274	年度の成果	< 左前	の実績(取組)	による成果を記っ	缺>
·委員報償費及			THE THE CONTE	2 17 1000	2211	131-110-100 ×			用弁償を支払				
							た。		, ,,, ,,,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	

哥		事業ード	011	0010207020)401 事 第 事業	教育委員	会外部評価事	務事業			育部 総務課
6.	振划	返り <s< b=""></s<>	EE(C	heck)>					理	曲	
	1	この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結	びついていますか?					
			結びつ	いている							
A			間接的	」に結びつい ^っ	ている						
的亞			結びつ	いていない							
A目的妥当性	2	・この事	業をな	ぜ市が行われ	ニーニー なければならないの	ですか?					
1		□・祝金を	受当で	て達成する目	目的ですか?		_				
	Н			· ・ ・ 必要がある							
	2				M-14-4-1-4-1-4-1-4-1-4-1-4-1-4-1-4-1-4-1	2					
					性)はありませんか	f	_				
				る余地はか							
				る余地はある							
				る余地はほん				_	-		
B 有	(4)	. 廃止•ク	木止の景	・響はありませる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	せんか? 						
B有効性			影響が	ある							
Γ				(ほとんどなし		- W. + + - W - + 76					
	5	類似のありませ	目的(ヌ tんか?	対象・意図)乂	.は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は 類似事 合の事	事業がある場 孫事業名等			
			類似の	事業はない							
			類似の	事業はある	が、統合又は連携で	きない					
			類似の	事業があり、	統合又は連携でき	る 					
	6	事務事補助金	業の手段など、交	设(やり方)をエ 付先に働きかり	夫することで、事業費? ナて、市の負担を削減:	を削減できませんか? できませんか?	ほとんと	が人件費で	あるので削	減はできない。	
			削減で	きない							
C 数			削減で								
C効率性	(7)	·事務事 か?	業の手具	设(やり方)をエ	夫することで、人件費	(延べ業務時間)を削減で	きません 委託等	による人件費	削減はでき	ない。	
-		・職員以			人件費を削減できませ	んか?					
	_		削減で								
		事務事			受益者に偏っていま	せんか?					
D 公	8	また、受	全益者 負	担の公平性	が確保されています	か?					
D公平性				公正である							
				必要がある				_	[4 +1	前年度の改革改善の方	南桥
7.	1次	(評価結	果 <	PLAN (Act	ion — Plan) >	(組織決定)		«		継続	>>
		務事業の)改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
改善	善の	方向性		0							
				教育委員会	の事務の点検結果	と教育委員の活動状況	兄点検結果の評価	もを行う。			
		成28年度 の内容	きの改 しょうしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい								
		むべき	課題)								
				引き続き、参	対育委員会の事務の	点検結果と教育委員の	の活動状況点検約	吉果の評価を	:行う。 		
(3) 向性)平) #	成29年度	きの方								
		な取組)	(
0	21/2	マア (評価結:	田 (北	当部長評値	#E)	. —		評価者	部局		
								1 川川 1		H.L	[表 (L
(1) 改章	事	務事業 <i>σ</i> 向性)改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
(2))総	評									

事務事業 0110010207020401	事 務事業名	教育委員:	会外部評価事務事業 会外部評価事務事業	担当部担当課	教育部 教育総務課
9. コストの推移					
(単位:千円)	平成27年	F度 (決 算)	平成28年度 (当初予算) 平	成29年度(計画)
1 報 酬		0		0	
2 給 料 3 職員手当等		0		0	
4 共 済 費		0		0	
5 災害補償費		0		0	
7 賃 金		0		0	
8 報 償 費 9 旅 費		41 5		6	46
10 交 際 費		0		0	0
11 需 用 費		0		0	0
消耗品費		0		0	
燃料費		0		0	
食糧費		0		0	
光熱水費		0		0	
修繕料		0		0	
期 材 料 費		0		0	
飼 料 費 医薬材料費		0		0	
12 役 務 費		0		0	0
通信運搬費		0		0	
広 告 料		0		0	
手 数 料		0		0	
保 険 料 13 委 託 料		0		0	
14 使用料及び賃借料		0		0	
15 工事請負費		0		0	
16 原 材 料 費		0		0	
17 公有財産購入費 18 備品購入費		0		0	
18 備品購入費 19 負担金補助及び交付金		0		0	
20 扶 助 費		0		0	
21 貸 付 金		0		0	
22 補償補填及び賠償金		0		0	
23 償還金利子及び割引料 24 投資及び出資金		0		0	
25 積 立 金		0		0	
26 寄 附 金		0		0	
27 公 課 費		0		0	
28 繰 出 金		0 46		52	52
国庫支出全		0		0	52
位 支 出 全		0		0	
財源 大		0		0	
内訳 ほん その 他 一般財源		0 46		52	52
計		46		52	52
平成27年度補正•流用物			度特定財源内訳		
当初予算		52	区分	名称	金額
補正予算		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
		0			0
流用・充用		0			0

平成27当初予算には平成26年	度からの繰越分を含む
予算合計	52
וויסל נוויסומ	V

1 7×2 7 7×17 7×17 7×17		A 47
区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

					平成28	<u> </u>	事務事業 振	返りシート	・ (平成27年度 実施事	業の振返り)	
ı	1. 基本	青報									
I	事務事		0110010	207030101	事務事業名	「霓色-	†の教育∣発行誓	丰 类		担当部	教育部
ı	7								担当課	教育総務課	
1	政策	Z	07	新たる	な行政経営によ	るまちづ	らくり			担当課長	本村 成明
ŧ	施策律	Z	03	市民	と行政による情	報の相互	活用			グループ	教育政策グループ
# <mark>基本事業名</mark> 01 行政情報の共有								内線番号	5071		
ı	7	会計	一般	会計				市 **	□ 単年度のみ		
ı	算	款	10	教育	費			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始	年度 H	18 年度~)
ı	予 算 科 目	項	01	教育	総務費			설기타	□ 期間限定複数年度	(~)
ı	Ħ	目	02	事務	局費			根拠法令·条例等	特になし		
	評価区	分		標準語	平価 評価	i 対象	1次評価	関連計画			
ĺ				_	的•指標 <	(Do>					

教育委員会の教育行政の基本方向、学校教育課をはじめとする教育委員会に属する各課の重点施策や学校数、児童生徒数、霧島市の文化財等の各種データを登載した印刷物である「霧島市の教育」を作成し、学校、議会等の関係機関に配布することにより、霧島市の教育に関する施策の周知を図るとともに、教育関係各種統計数値の確認のため活用する。

平成27年度配布実績 鹿児島県教育庁、姶良伊佐教育事務所、県内各市町教育委員会 庁内各部、霧島市議会議員、各種行政委員、関係機関等

				26年度	27年	E度	28年度	29年度
Œ	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	発行部数		部	600	500	500	500	500
1								
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
_	対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	市民	人口	人	126,773	129,360	126,962	129,679	130,000
1								
ゥ								
) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度	29年度
ア	教育行政への関心が高まる	ホームページのアクセス件数	件	532	750	*	760	770
1								
ゥ								
	3) 上位の基本事業							
_	・基本事業の意図 とらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	市政情報を共有する	広報誌を読んでいる人の割合	%		84	84	85	86
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

霧島市の教育の基本方向、重点施策等を広く 周知し、教育施策に対する関心を高めるため、 平成18年度から発行している。また、職員から 議会の答弁等に活用するという理由で5月中の 作成の要望があり、平成21年度から早期発行を 心がけている。市民や議会などからの意見等は 特になし。

4	4. 事業費の推移						単位	26年度	27年度		28年度	29年度
4.	4. 争来其仍惟惨					单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)	
			玉	庫は	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	130	130	119	119	119
量		哥	業	費			千円	130	130	119	119	119

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組)

(2)平成27年度の成果

・事務事業の概要と同様のほか、ホームページ上でデータ配信を行うこと により、霧島市の教育に関する施策を霧島市民や市外にも広く周知した

・掲載内容の見直しによるページ数削減について検討を行った。

・掲載内容を見直し、ページ数を減らすことについては、すでに必要な情報のみ掲載するように取り組んでいるため、これ以上のページ数削減はできなかった。

Į.	事務	事業・ド	011001020703	30101	事務事業名	「霧島市		· 丁事業		当 部 当 課		放育部 育総務課
6.	振返	5 9 < 5	SEE(Check)>							理由	i i	
	1	この事	務事業の目的は、	基本事業の意[図に結びつし	ハていますか?	発行音 、市民	『数を多くするの教育行政・	ることで広 への関心	く市民のが高まる	の目に触れる ることで、市政	機会も増え、また 情報を共有する
		•	結びついている				ことが	できるので結	びついて	ている。		
A			間接的に結びつい	いている								
目的妥当性			結びついていない	١								
当性	2		業をなぜ市が行れ 投入して達成する		ないのですフ	か?					の重点施策等	等を登載した印刷 X要がある
"		- 1九亚 2	妥当である	од по С 9 %. :			1,5 € 0.	70007 5117	(2401	· + / C /)	1.2.7 6.7 5.8
			見直す必要がある	 3								
	(3)	成果が	向上する余地(可能	能性)はありませ	せんか?		平成2	3年度から「霧	霧島市の ミジェ 掲載	教育」に	収録しているが、アクセス	個人情報以外の 件数を増やす努
			向上する余地はか				力をす	ることで、成	果向上加	期待で	きる。	丁奴で増 (リカ
			向上する余地はあ									
			向上する余地はほ									
L	<u>(4)</u>	盛止∙位	木止の影響はありま	きせんか?			霧島市	う教育行政の	基本方	句、重点	施策等、教育	に関するあらゆ
B 有 効		1	影響がある									と、関係機関等に ため廃止は難し
性			影響がある 影響がほとんどな	FL.V								
	(5)	類似の	目的(対象・意図)		ノトや啓発等)	を持つ他の事務事	事業は 類似	事業がある場 事務事業名等				
	9	ありませ					合の	事務事業名等				
			類似の事業はない		連進できた)		-					
			類似の事業があり			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
Н	6		業の手段(やり方)をなど、交付先に働きか			できませんか?	見積業	き者を増やし	指名競争	入札に	準じた方式を	導入することでコ
	0			かけて、市の負担	を削減できま	せんか?	ストルーは難し		、現状の	貝奴及(が数では、	これ以上の削減
C			削減できない 削減できる									
C 効率	_		業の手段(やり方)を	工夫することで、	人件費(延べ	業務時間)を削減でき	きません。現在も	各課におい	て分担し	、資料の)作成を行って	こいるところであり
性	7	か?	外の対応や委託によ				業務時	非間の削減は	できない	, ,		
			削減できない									
			削減できる									
Ď	8	事務事また、気	業の内容が一部の 受益者負担の公平)受益者に偏っ 性が確保されて	ていません: こいますか?	か? '		nデータを教 できるためな			ムページで公	開し、一般市民
公平		•	公平・公正である									
性			見直す必要がある	3								
7.	1次	評価結	果 <plan(ad< th=""><th>ction — Pla</th><th>n)>(組織</th><th>機決定)</th><th></th><th>•</th><th>【: ≪</th><th>参考】前年</th><th>度の改革改善の 継続</th><th>方向性 ≫</th></plan(ad<>	ction — Pla	n)>(組織	機決定)		•	【: ≪	参考】前年	度の改革改善の 継続	方向性 ≫
		务事業 <i>0</i>	2改革 継続	やり方は	女善	事業拡充	連携		統合		休止	廃止
以音	雪(ノ)	方向性	0									
			ついてはま	非常に困難と思	われるため	結果、事業費が予 、安価な紙質の物	・算額を上回る を使用するなと	現状なので、 ゛して事業費の	掲載内? の削減を	筝の見直 ・図るとと	しやページ数 もに、配布先	女を減らすことに の再検討を行い
		成28年度 の内容	その改 発行部数の	の削減を検討す	「る。							
		むべき	課題)									
					a Foreign I		de la transita	.,			I. I. Image A	
			活用した刻	取り組みを検証 効率的な周知手		iの教育」の周知を ⁻ る。	広く市民に知っ	ってもらう事も	重要であ	らるので、	市広報誌や	FMきりしまなどを
向作	生	龙29年 度	(
具存 	本的:	な取組)										
8.	2次	評価結	果 (担当部長評	呼価)				評価者	部局			
(1)	事系	务事業 <i>0</i>	2改革 継続	やり方む	女善	事業拡充	連携		統合		休止	廃止
		向性		. ,,,,					17314			
		_										
(2)	総	評										

事務コ	事業 一ド	0110010207030101	事 務 事業名		「霧島市	の教育」発行事	≨ 業	担当部 担当課		教育部 育総務課
9. =	スト	の推移								
		(単位:千円)	平成27年	F度(決	算)	平成28年月	度 (当初予算)		平成29年度	(計画)
1	報	酬			0			0		
2	給	料			0			0		
3		員手当等			0			0		
5	共巛	済 費 害 補 償 費			0			0		
7		金			0			0		
8	報	質 費			0			0		
9	旅	費			0			0		
10	交	際費			0			0		
11	需	用費			119			119		119
	_	料 耗 品 費 然 料 費			0			0		
	-	(2)			0			0		
	_	印刷製本費			119			119		119
	<u> </u>	光 熱 水 費			0			0		
	1	多 繕 料			0			0		
	—	有材料費			0			0		
		同料費			0			0		
12	 役	医 薬 材 料 費 務 費			0			0		0
'^	_				0			0		0
	_	去 告 料			0			0		
	Ξ	手数料			0			0		
		呆 険 料			0			0		
13	委	託 料			0			0		
14		料及び賃借料 事 請 負 費			0			0		
15 16	<u></u> 原	型 胡 艮 頁 材 料 費			0			0		
17		」 財産購入費			0			0		
18		品購入費			0			0		
19		金補助及び交付金			0			0		
20	扶	助費			0			0		
21	貸	付金			0			0		
22		補填及び賠償金 金利子及び割引料			0			0		
24		及び出資金			0			0		
25	積	立 金			0			0		
26	寄	附 金			0			0		
27	公	課費			0			0		
28	繰	出 金			0			0		110
	計	国庫支出金			119			119		119
	4त ⊢	事 厚 又 口 玉 杲 支 出 金			0			0		
財源	<i>-</i> ′~ ⊢	<u>ドス 田 亜</u> 也 方 債			0			0		
財源内訳	源上	その他			0			0		
川川	_	般 財源			119			119		119
		計			119			119		119
平成		度補正・流用∜	況			度特定財源内				
		初予算		130		区分		名称		金額
	補	正予算		0						0
				0						0
				0						0
				0						0
				0	1					0

予算合計	1 1
流用・充用	▲ 11
	0
	0
	0
	0

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

ı	1. 基本	情報										
	事務事	事務事業 011005019999901 事務事業名 幼稚園関係各種協議会							·	;	担当部	教育部
	⊐—I	11005019999901 事務事業名 幼稚園関係各種協議会							守参四尹未		担当課	教育総務課
	政策	名	04	育み	磨きあうま	ちづくり					担当課長	本村 成明
ŧ	施策	名	01	学校	教育の充	実					グループ	教育総務グループ
ŧ	基本事	業名	06	幼稚	園教育の	推進					内線番号	5058
	予	会計	一般	会計					± ₩	□ 単年度のみ		
	算	款	10	教育	費				事業期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	F度 S	25 年頃~)
	予 算 科 目	項	05	幼稚	園費				₩][F]	□ 期間限定複数年度	(~)
	目 01 幼稚園費								根拠法令·条例等			
評価区分 簡易評価 評価対象 1次評価							寸象	1次評価	関連計画			
Ì	の南致	古类/	フ値に	er . 🖂	65. 化槽	/ D	\-\					

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

園児の人間形成の基礎を培う幼児期教育の実践のため、全国国公立幼稚園・こども園長会、九州国公立幼稚園・こども園会、鹿児島県国公立幼稚園・こども園協会及び姶良・伊佐地区公立幼稚園・こども園協会を設立しており、各会を運営するための負担金を支払う事業である。各会では研究会や公開授業を開催しており、日々の教育内容の充実に役立てている。

(T	活動指標(事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	加到旧 株(茅幼芽末の伯助里)		平位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	県国公立幼稚園協会の研究会の開催		回	8	8	8	8	8
1	姶良・伊佐地区公立幼稚園協会の研究	会の開催	回	4	4	4	4	4
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
	対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	児童							
1								
ゥ								
	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^左 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	充実した教育が受けられる							
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
	基本事業の意図	⑦基本事業の成果指標	単位	26年度	27年		28年度	29年度
	らにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	適切な教育環境で教育が受けられる							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

国公立幼稚園の教育の充実のため、戦後すぐから全国的な組織として会が形成されている。なお、時代を経るにつれ、負担金は値上がりしている。平成27年度から認定こども園も会員となり、各会の名称が「幼稚園」→「幼稚園・こども園」と変更されている。

4. 事業費の推移				単位	26年度	27년	F度	28年度	29年度			
4.	77.7	E III	W1	E19			单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫 支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財源内訳	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費		地	力	,	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	σ,)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	76	75	75	72	72
量		事業費			千円	76	75	75	72	72		

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

全国国公立幼稚園・こども園長会、九州国公立幼稚園・こども園会、鹿児島県国公立幼稚園・こども園協会及び姶良・伊佐地区公立幼稚園・こども園協会の負担金の支払い(各1回)

各会へ負担金を支払うことで、会の円滑な運営に寄与することができた。平成27年度は、九州国公立幼稚園・こども園会が主催する教育研究大会が鹿児島で開催されたため、各幼稚園から2名程度参加することができ、幼稚園教育の内容充実を図ることができた。

Ę	事務事業コード	0110050199	999901	事 務 事業名	幼稚園関係各種	協議会等参画事		<mark>部 教育</mark> 果 教育系	
6.	振返り く	SEE(Check)>	•						10-323 HVI
	① この事	孫事業の目的は、	、基本事業の)意図に結びつい	ていますか?				
		<u></u> 結びついている							
A		間接的に結びつ	いている						
的显		結びついていな							
A目的妥当性	② ·この ³	事業をなぜ市が行	わなければ	ならないのですか	١?				
1	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	を投入して達成す 妥当である	の日的で97	יינ					
			 うる						
	③ 成果 #	 バ向上する余地(可	 「能性)はあ ^し	リませんか?					
		向上する余地は							
		向上する余地は		 る	-				
		ーーーー 向上する余地は	こほとんどない	۸,					
B	4 廃止・	 休止の影響はあり	ませんか?						
B有効性		 影響がある							
性		影響がほとんど	 ない						
	⑤ 類似の	D目的(対象·意図)又は形態(イベントや啓発等)	を持つ他の事務事業に	は 類似事業がある 合の事務事業名	場		
	© mys.	せんか? 類似の事業はな	:L\			ロの手物手未在	1 寸		
				 又は連携できない	\				
		類似の事業があ	り、統合又に						
	⑥ ·事務· ·補助会	事業の手段(やり方)? 金など、交付先に働き	を工夫すること	で、事業費を削減 ^っ 負担を削減できませ	できませんか? せんか?	各会の負担金は 制審議会などで	は、全国大会総会 ³ 決議・承認され、名	や県市町村法令タ 各会ごとに単価を	ト負担金等規 失めているた
		削減できない				め、削減できない	, J ^o		
C 2h		削減できる							
C効率性	·事務 ⑦ か?	事業の手段(やり方)	を工夫すること	で、人件費(延べ業	美務時間)を削減できませ	ん 必要最小限の時ることは難しい。	 時間で処理をしてお	らり、業務にかかる	時間を削減す
_	-職員」	以外の対応や委託に	より人件費をは	削減できませんか?					
		削減できない 削減できる				_			
		単業の内容が一部 受益者負担の公司	の受益者に	偏っていませんか	۸?			_	
D公平性				れていますか?					
性		公平・公正である 見直す必要があ				-			
_		果 <plan(a< th=""><th></th><th>DL 15 /48##</th><th>(大声)</th><th></th><th>【参考】前</th><th>年度の改革改善の方向</th><th>性</th></plan(a<>		DL 15 /48##	(大声)		【参考】前	年度の改革改善の方向	性
/.	次計価報			Plan) > (和報	决 止)		«	継続	>
(1) 改	事務事業 きの方向性	の改革 継続	やり	方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
-	3 00 00 11 11	O	*. # #n \ n =	++1 ,		1-4712 7			
			さ負担金のこ	文払い寺、事務の	適正かつ迅速な執行	に劣める。			
革	平成28年 改善の内容								
(取	り組むべき	課題)							
		自 担全π)支払い等	事務の適正かつ	迅速な執行に努める。				
(0)	平成29年		7,771 71	. 1/1 · / NO ILIN /	Continued of 90				
向作	・平成29年) 生 本的な取組								
八 卜	サロン・ひ イメ 小口	,							
<u></u>									
8.	2次評価紀	果(担当部長	評価)		評価者	部局 部局			
	事務事業	の改革 継続	やり	方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
改計	善 方向性								
(2	総 評								
(2))総 評								

事務事	業 01	100501999999	事務事業名	幼	稚園関係名	各種協議会等参	画事業	担当部 担当課	教	教育部 育総務課
9. コスト	·の推	移								
	<u>í</u>)	単位:千円	平成27:	年度 (決	算)	平成28年度	(当初予算)		平成29年度	(計画)
1 報		幡			0			0		
2 給3 職		料 手 当 等			0			0		
4 共		, 			0			0		
		補 償 費			0			0		
7 賃		金			0			0		
8 報 9 旅		<u>賞</u> 費			0			0		
10 交		祭 費			0			0		
11 需	J	用 費			0			0		0
		毛品費	_		0			0		
	燃食	料費糧費			0			0		
					0			0		
		水 費			0			0		
1	修	繕 料			0			0		
	鮪村飼	材費料費			0			0		
		材料費			0			0		
12 役		務 費			0			0		0
1 1		運搬費			0			0		
	<u>広</u> 手	告料数料			0			0		
	 保	険 料			0			0		
13 委	į	託 料			0			0		
		び賃借料			0			0		
15 工 16 原		請負費料費			0			0		
					0			0		
		購入費			0			0		
		及び交付金			75			72		72
20 扶 21 貸		助 費 付 金			0			0		
		<u>・</u> 及び賠償金			0			0		
		及び割引料			0			0		
24 投 25 積		び出資金 立 金			0			0		
26 寄		立立 附金			0			0		
27 公	Ī	課 費			0			0		
28 繰	ł	出 金			0			0		F.C.
計	国庫	支出金	÷		75 0			72		72
		支 出 会			0			0		
	地	方 信	Ę		0			0		
訳	そ 般	の 作財 源	_		75			72		70
		財 源 計			75 75			72 72		72 72
平成27年			状況			度特定財源内言	R			
뇔	当初予	算		75		区分		名称		金額
補	甫正予	算		0						0
				0						0
				0						0
				0						0
				0						0
				0						0
·+	— -	太田		0						0
	用・ ・ 算合			75						0
			年度からの繰越分を							0
						T				0

合 計

0

平成27当初予算には平成26年	ほからの編載分を含む
1 M2 1 3 10 1 7 10 10 1 M2 10 T	スペンツ (杯)色力 こロし

	戊28年度	事	豩	事業振	返りシー	- ト (平成27年度	実施事業0)振返り)		
1. 基本情報									10 M 40	tet de des	
事務事業 011001029999991 事務事	業名 教育委	5員:	会事	事務局各種	協議会等	幹参画 事	事業		担当部	教育部	f .
政策名 4 育み磨きあうま	きちづくり								担当課 担当課長	教育総務部 本村 成明	
施策名 1 学校教育の充									<u>ニョ麻及</u> グループ	教育総務部	
基本事業名 5 教育環境の整									九線番号 大線番号	5058	K2 /
△=1 6n, △=1					± **		単年度のみ	<i>*</i>			
算 款 10 教育費					事業期間		■単年度繰返	1 (開始年度	Ę –	不明)
字 芸訂 一般会計 算 款 10 教育費 科 項 01 教育総務費 日 02 事務局费						_	」期間限定複	夏数年度(~)
日 02 事務局費 評価区分 簡易評価	シェン かんしゅう しゅうしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅう		1)	<i>I</i> → ₹17 /1π	根拠法令・条件						
	評価対象		10	欠評価	関連計	四					
2. 事務事業の概要・目的・指標		=14.4r	m - ≱ :	=_\\							
(1) 事務事業の概要(具体的な	やり万、手順	、計約	世化	記址)							
各種協議会への参画事業 主な協議会への参画											
■ 姶良地区市町村教育委員会連絡 県市町村教育委員会連絡協議会	協議会										
始良·伊佐地区教育長会 等											
							26年度	276	丰度	28年度	29年度
① 活動指標 (事務事業の活動量	<u>t</u>)					単位	(実績)	(見込)	+ 及 (実績)	(見込)	(見込)
7 友质均类人 00分三										()=,_,	
ア各種協議会へのの参画						回	15	15	13	15	15
1											
'											
(2) 事務事業の目的 ② 対象	③ 対	各北	3 1 2 2				06年度	076	工件	20年度	20年度
(誰、何を対象にしているのか)	_			の大きさをま	(小比//	単位	26年度 (実績)		F度 _(実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
	(/		1 3%	V) Necas	く 9 1日1示/		(大順)	(元达)	(大順)	(元达)	(元之)
ア 児童											
1											
'											
	(C) c	B #Ł	5 4 8 8				00年中	07.5		00左座	00左座
(②対象をどうしたいのか)	⑤ 成) 達成度を表	(小比//	単位	26年度 (実績)	27 ^全 (目標)	F 及 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
	(/1. pL	色尼	ДV.	ノ圧以反とす	く 9 1日1示/		(大順)	(口/示/	(大順)	(口/示/	(口1示/
ア 充実した教育が受けられる											
1											
'											
(3)上位の基本事業 ⑥ 基本事業の意図	(7) #	+ =	T ##	の成果指			26年度	274	 F度	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか				の成末値の達成度を表		単位	(実績)	 (目標)	+ 反 (実績)	(目標)	(目標)
		<u> </u>	ДV.	ノ圧以及です	X 7 1117K/			(日/示/	(大順)	(日/示/	(日/示/
ア 適切な教育環境で教育が受けられる											
1											
j											
	* = Ath							,			
3. 事務事業の環境変化・市民		4.	事	集費の推和	Š.	単位	26年度		F度 (xh.xx)	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会な 教育基本法の改正により、教育委員						35.III	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
見直しが行われる中で県内での情報					支出金田金田金	千円	0	0	0	0	0
要となってきている。			事業費	11百	<u>. </u> 方 債	千円	0	0	0	0	0
			未費	内	の他	千円	0	0	0	0	0
			_		がりできます。	千円	1,161	1,098	1,097	1,129	1,129
		投入量		事業費	. 別 源	千円	1,161	1,098	1,097	1,129	1,129
		量.		尹禾頁		1 17	1,101	1,098	1,097	1,129	1,129
		l									
		Щ									
5. 平成27年度の実績及び成果											

(1) 平成27年度の実績(取組) < 取組内容を教植等により具体的に記載> (2) 平成27年度の成果 < 左記の実績(取組)による成果を記載 姶良・伊佐地区市町教育委員会連絡協議会 884千円 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会 51千円 姶良・伊佐地区教育長会 68千円

各種協議会への参画により、全国はもとより県内・姶良伊佐地区内の教育長との連携及び情報交換が図られた。

哥	事務事業 コード	011001029	9999901	事 事 事 業名	教育委員会	事務局各種協議 事業	会等参画	担当部担当課		
6.	振返り <s< th=""><th>EE(Check)</th><th>></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>理由</th><th>l .</th><th></th></s<>	EE(Check)	>					理由	l .	
	① この事績	務事業の目的は	太基本事業(の意図に結び	ついていますか?					
		結びついている	5							
A 目		間接的に結びつ	ついている							
A目的妥当性		結びついていた	ぼい							
当性	② ·この事 ·税金を	業をなぜ市が行 投入して達成す	テわなければ する目的です	iならないので ^っ か?	すか?					
		妥当である								
		見直す必要が	ある							
	③ 成果が	向上する余地(可能性)はあ	りませんか?						
		向上する余地に	まかなりある							
		向上する余地に	よある程度あ	る						
		向上する余地の	はほとんどな	い						
B	4 廃止・休	木止の影響はあ	りませんか?	•						
B有効性		影響がある								
性		影響がほとんと	ごない							
	⑤ 類似の	 目的(対象・意図 けんか?	図)又は形態	イベントや啓発	等)を持つ他の事務	事業は類似事業	業がある場			
		類似の事業は	ない							
		類似の事業は	あるが、統合	又は連携でき	ない					
		類似の事業が	あり、統合又	は連携できる						
	⑥ ·事務事 ·補助金	業の手段(やり方) など、交付先に働)を工夫するこ きかけて、市の	とで、事業費を削 負担を削減でき	川減できませんか? ませんか?	各会の負 議・承認。	担金は、県	市町村法令外 とに単価を決め	負担金等規制署 めているため、削	F議会などで決 減できない。
	-	削減できない								
C 効		削減できる								
率性	(7) か?				ベ業務時間)を削減で	きません 必要最小 ることは	、限の時間で 能しい。	で処理をしており	の、業務にかかる	時間を削減す
_		外の対応や委託に	こより人件費を	削減できません	か?					
		削減できない								
-	② 事務事	業の内容が一部								
D公平性	また、受	受益者負担の公公平・公正であ		されていますか	_					
性		見直す必要が								
				Diam) > (4)	(典社中)			【参考】前年	度の改革改善の方向	性
/.	次計価報:	果 <plan(< th=""><th></th><th>Pian) >(和</th><th>1戦次足)</th><th>1</th><th>*</th><th></th><th>継続</th><th>></th></plan(<>		Pian) >(和	1戦次足)	1	*		継続	>
(1) 改章	事務事業の の方向性		₹ † !	力改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止 —————
-	3 42 22 1-3 1-2	O	声光 夕日	F.ba ≥ ₹ Δ = α £	* 40 人 * 十川 - 十 7	光-マナファルルと	サナリー 下かん	ロナ・ッチ 専用日常)	L+ M-1.)	
			事業は、谷相	退協議会への事	負担金を支出する事	美であることから、	新7こ(こ取りA	Aむべき課題に	」ありません。	
革司	平成28年度 対善の内容									
(取	り組むべき	課題)								
		大東 敦	車業は 夕穏	を放送へへの名	負担金を支出する事	坐 でなるこしかた	年わけ 雨り	ロナッペン 細 耳に	+ 4 1 + 4 + 1	
1-	TT # 2 2 5 7		ザ木は、竹作	EVMPKIZT: NOTE	マルエエ 人口 りる尹	木 てめることがり、	177 / C (C 月X リボ	1111 ~	×W)ソム ヒ/Vo	
向性		(
具位	体的な取組)									
8.	2次評価結	果(担当部長	評価)				評価者	部局		
(1)	事務事業 <i>の</i>	2改革 継続	た やり	力改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
	事務事業 <i>0</i> 善方向性	2改革 継続	t 41	力改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
)改革 継続	t 41	力改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
改善	等方向性	20改革 継続	tou	力方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
改善		2改革 継続	to	力力改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止

						I +-		<i>"</i>
	务事業 一ド	0110010299999901	事 務 事業名	教育委員会事務	局各種協議会等参画事業	担当部担当課		教育部 育総務課
		14.76	デネロ			担目誌	教	目応伤味
9. :	コストの	推移						
		(単位:千円)	平成27年	拝度(決算)	平成28年度 (当初予算)		平成29年度	(計画)
1	報	栖		0		0		
2	給	料		0		0		
3		手当等		0		0		
4	共	済費 豊 井 徳 弗		0		0		
5		居補 償費		0		0		
7	<u>賃</u>	金		0		0		
8	報	償 費		0		0		
9	<u>旅</u> 交	費 際 費		0		0		
10	<u>文</u> 需			0		0		0
11		用 · 良 · 自 · 自 · 自 · 自 · 自 · 自 · 自 · 自 · 自				0		
	燃燃			0		0		
	食			0		0		
		: 煌 및 l 刷 製 本 費		0		0		
		; 熱 水 費		0		0		
	修			0		0		
		材料費		0		0		
	館			0		0		
		薬材料費		0		0		
12		務費		0		0		0
	_	這信運搬費		0		0		
	広			0		0		
	手			0		0		
	保			0		0		
13	委	託 料		0		0		
14	使用料	料及び賃借料		0		0		
15	工具	事請 負 費		0		0		
16	原	材 料 費		0		0		
17	公有	財産購入費		0		0		
18	備品	品購 入 費		0		0		
19	負担金	補助及び交付金		1,097	1,	129		1,129
20	扶	助費		0		0		
21	貸	付 金		0		0		
22		填及び賠償金		0		0		
23		利子及び割引料		0		0		
24		及び出資金		0		0		
25	積	立 金		0		0		
26	寄	附 金		0		0		
27	公	課費		0		0		
28	繰	出 金		0		0		
	計	1 = + ^		1,097	1,	129		1,129
	特 馬	庫支出金		0		0		
財	特定財源			0		0		
財源内訳	財 地 源 そ			0		0		
訳				1.007		0		1 100
		般財源		1,097		129		1,129
		計		1,097	Ι,	129		1,129

平成27年度補正•流用状況

当初予算	1,098
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	1,098

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳

平成2/年度特定財源内訳 区分 名称 金額								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								
0								